

# Ⅱ：分担研究報告

## 研究 2

飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査（2022 年）

分担研究報告書

飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査（2022年）

分担研究者：嶋根 卓也（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）  
研究協力者：猪浦 智史（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）  
北垣 邦彦（東京薬科大学薬学部社会薬学研究室）  
小出 彰宏（横浜薬科大学薬学部臨床薬学科レギュラトリーサイエンス研究室）  
邱 冬梅（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）  
堤 史織（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）  
山口 裕貴（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）

---

【研究要旨】

【目的】本研究の目的は、全国の中学生における飲酒・喫煙を含めた薬物使用の状況、および生活に関する実態を把握することである。調査結果は、青少年に対する各種依存症対策を講じる上での基礎資料として関係機関に提供する。

【方法】調査対象は、全国から都道府県単位で無作為に選ばれた計244校の中学校における全在校生（想定生徒数113,722名）であった。対象校は、層別一段集落抽出法にて無作為抽出した。調査期間は2022年9月から12月であり、各対象校内で無記名自記式の質問紙調査を実施した。調査実施にあたっては、国立精神・神経医療研究センター倫理委員会の承認を得た（承認番号A2022-027）。調査対象校244校のうち、154校から調査協力を得た。回収率は63.1%であった。合計54,613名の調査用紙が回収され、このうち除外基準に該当する990名を分析対象から除外し、残った計53,623名を有効回答とした（想定生徒数の47.2%）。

【結果】主な知見は以下の通りであった。

1. アルコールの生涯経験率は14.8%、過去1年経験率は7.4%、ノンアルコール飲料の過去1年経験率は8.2%であった。（推計値）
2. タバコの生涯経験率は1.3%、過去1年経験率は0.6%であった。
3. 薬物乱用の生涯経験率は、大麻0.12%、有機溶剤0.20%、覚醒剤0.11%、危険ドラッグ0.13%、いずれかの違法薬物0.25%であった。（推計値）
4. 薬物乱用の過去1年経験率は、大麻0.09%、有機溶剤0.13%、覚醒剤0.08%、危険ドラッグ0.09%、いずれかの違法薬物0.18%であった。（推計値）
5. 薬物乱用に関する経年的変化をみた場合、薬物乱用の生涯経験率は、すべての薬物について前回調査（2018年）に比べて有意に減少した。

【考察】第13回目となる「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」が2018年以来、4年ぶりに実施された。アルコール、タバコ、薬物乱用のいずれの経験率も前回調査（2018年）に比べて有意に減少したことが確認された。これら結果は、アルコールや薬物乱用といった物質使用を行う中学生が減っていることを示唆している。減少の背景として、COVID-19パンデミックにより学校生活を含む様々な社会的活動が制限されている中で、アルコールや薬物を使う機会が少なくなったことが影響している可能性が考えられた。

---

## A. 研究目的

本研究の目的は、全国の中学生における飲酒・喫煙を含めた薬物使用の状況、および生活に関する実態を把握することである。調査結果は、青少年に対する各種依存症対策を講じる上での基礎資料として関係機関に提供する。本研究は、同一デザインに基づく疫学調査により、薬物乱用のモニタリング調査としての側面も有する。

なお、本研究は「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」というプロジェクト名で、1996年から隔年で実施されてきた1-13。しかしCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）パンデミックの影響により、2020年調査は中止となった。第13回目となる今回の調査は、2018年調査から4年ぶりの全国調査となった。

## B. 研究方法

### 1. 対象者およびサンプリング

調査対象は、全国から都道府県単位で無作為に選ばれた計244校の中学校における全在校生であった。調査対象校は、層別一段集落抽出法にて決定した。この場合の集落とは学校を指す。各都道府県からも最低1校は抽出されるように、都道府県を層とし、中学生数に比例して抽出対象校数を決定した。現在、中学生数が最も少ない鳥取県での対象校数を基準として、鳥取県の中学生数との比に従って、残りの都道府県における対象校数を決定した（切り上げ）。なお、各都道府県の対象校を2校以上確保するために、最終的に鳥取県の対象校数を2とした。

なお、対象校の抽出には全国学校総覧 2022年版（原書房）および2022年版全国学校データ中学校（教育ソリューション株式会社）を用いた。対象校の抽出は、都道府県毎に、上記の手続きで決定された数の中学校を全中学校から無作為で抽出した。その際、学校毎の生徒数に比例して抽出確率を決め、乱数によって抽出した。したがって、中学生数が多い学校ほど選ばれる抽出確率が高くなる。この操作により、全国の中学校から244校（想定生徒数113,722

名）が選ばれた。

### 調査方法および倫理的配慮

2022年6月、文部科学省担当課、対象校を所管する都道府県教育委員会、市区町村教育委員会、調査対象校の順序で、本調査に関する説明文書、アンケート用紙や回収用封筒、過去の報告書などを送付し、事前通知を行った。その後、2022年8月に、対象校に調査用紙等の書類一式を送付した。調査期間は、2022年9月から12月までであった。ただし、2022年7月に実施した学校が1校、2023年1月に実施した学校が1校あったが、いずれも有効回答として扱った。

匿名の自記式アンケートを学校内で実施した。研究対象者となる中学生に対する調査説明としては、研究目的に加え、「アンケートは無記名であり、個人は特定されないこと」、「アンケートへの回答は自由意志に基づくものであること」、「答えたくない質問には答えなくても構わないこと」、「アンケートに協力しないことで成績が下がるなど、何らかの不利益が生じることはないこと」などが含まれる。このように対象者が調査に協力することを拒否する権利を保障する。これらの説明内容は、アンケート用紙の冒頭で内容を記載するとともに、アンケート実施前に担当教員が読み上げ、説明内容を確認した。

対象者の同意の有無は、アンケート冒頭の同意欄への記入によって確認した。調査実施にあたり、担当教員向けの実施マニュアルを作成し、事前に配布した。アンケートの配布と回収は各対象校の担当教育が行った。アンケート回答後は、生徒各自でアンケート用紙を封筒に入れてから、提出させた。クラス単位で回収したアンケート用紙をダンボール箱に入れて、国立精神・神経医療研究センターに返送された。アンケートの開封作業、インプット作業の一部は、外部業者に委託した。インプットされた電子データは、クリーニングルールに基づき、データクリーニングを行った。

以上の調査手順は、人を対象とする生命科

学・医学系研究に関する倫理指針を遵守するとともに、国立精神・神経医療研究センター倫理委員会の承認を得た（承認番号 A2022-027）。

## 2. 調査項目

調査項目は計 33 項目であった。

基本属性および生活に関する設問として、性別、学年、起床時間、就寝時間、朝食の摂食、学校生活、大人不在で過ごす時間、友人関係、親への相談など 11 項目を尋ねた。今回の調査から、新型コロナウイルス感染症関連ストレスについての調査項目を追加した。過去 1 年を振り返り、「新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、日常生活や学校生活など様々な場面で自粛が求められる生活が続いていることに、どのくらいのストレスを感じているのか」という質問を行い、「かなりストレスを感じている～まったくストレスを感じていない」までの 4 件法で回答を求めた。「かなりストレスを感じている」「どちらかと言えばストレスを感じている」「どちらかと言えばストレスを感じていない」「まったくストレスを感じていない」を「ストレスあり」とし、「どちらかと言えばストレスを感じていない」「まったくストレスを感じていない」を「ストレスなし」として再コーディングした。

飲酒・喫煙に関する設問として、飲酒・喫煙の生涯経験、初使用年齢、過去 1 年の使用頻度など 8 項目を尋ねた。今回の調査から、アルコールを含まないノンアルコール飲料の使用経験に関する調査項目を追加した。過去 1 年を振り返り、「どのくらいの頻度で、アルコールを含まないノンアルコール飲料（ノンアルコールビールやノンアルコールチューハイなど）を飲みましたか？」という質問を行い、「一度も飲まなかった～ほとんど毎日」までの 5 件法で回答を求めた。

薬物乱用に関する設問として、有機溶剤・大麻・覚せい剤・危険ドラッグの 4 種類の薬物について、それぞれの生涯経験、過去 1 年経験、誘われ経験、入手可能性（絶対に不可能、ほとんど不可能、なんとか手に入る、簡単に手に入るの 4 件法）、薬物乱用に対する考え（使うべきではない、少々なら構わない、まったく構わな

いの 3 件法）について尋ねた（計 4 項目）。薬物の入手可能性については、「絶対不可能」および「ほとんど不可能」という回答を「入手不可」、「なんとか手に入る」および「簡単に手に入る」を「入手可能」として再コーディングした。また、薬物乱用に対する考えは、「少々なら構わない」および「まったく構わない」を「肯定回答」として再コーディングした。各薬物の乱用経験は、これまで生涯経験のみを調べてきたが、より直近の経験を調べるために、今回の調査より「過去 1 年以内に使った」「過去 1 年より前に使った」から選択する形式に変更した。「過去 1 年以内に使った」を選択した場合、過去 1 年経験者とし、「過去 1 年以内に使った」「過去 1 年より前に使った」のいずれかを選択した者を生涯経験者と定義した。なお、市販薬の乱用経験に関する質問項目を試験的に追加したが、乱用ではなく、治療目的での使用との混同が多くみられたため、今回のデータ集計からは除外した。

最後に薬物乱用に関する害に関する設問として、薬物依存、精神病状態、フラッシュバックなど 10 項目について尋ねた。近年の大麻使用者の増加をふまえ、今回の調査より、大麻による認知機能や運動機能の低下、大麻の長期使用による記憶障害、若年期からの大麻使用による薬物依存のリスク増大、大麻による学業への悪影響に関する知識を追加した。また、精神科医療施設における市販薬を主たる使用薬物とする薬物依存症の増加をふまえ、市販薬の乱用による薬物依存症、市販薬の過量服薬（オーバードーズ）による死亡リスクに関する知識を追加した。

## 3. 統計解析

アンケート記載内容の電子メディアへの入力には外部業者に委託した。委託の際には、契約書を作成し、外部業者との委託業務契約を締結した。回答の中に、論理的な矛盾や不備がある場合は、事前に作成したクリーニング・マニュアルに基づき、データ修正を行った。

横断的データについては、性別（男性、女性、その他・不明）、学年（1 年生、2 年生、3 年生）、

過去1年大麻使用経験（経験群、非経験群）、コロナ禍ストレス（なし、あり）に分類し、各項目とのクロス集計を行った。

なお、群間の有意差検定はカテゴリカル変数についてはカイ2乗検定を採用した。ただし、期待値が5未満のセルが全体の20%を上回る場合は、フィッシャーの直接確率法を採用した。

アルコール、タバコ、薬物乱用の経験率については、デザインウェイトで重み付けをした推計値を算出した。算出方法および結果の解釈は2020年調査の報告書に記載した方法と同じである<sup>13</sup>。なお、推定値の解析には、R言語 v4.0.014) ならびに R 言語のパッケージ survey v4.015) を用いた。

## C. 研究結果

### 1. 回収結果

調査対象校244校（国立2校、公立222校、私立20校）のうち、154校（公立143校、私立11校）から調査協力を得た。回収率は63.1%であった（図1）。このうち29校は、学年あるいは学級を限定した形での協力であった。表1に都道府県別の対象校数および実施校数（実施率）の状況を示した。各都道府県の実施率は0%（鳥取県、佐賀県）から100%（岩手県、秋田県、福井県、滋賀県、奈良県、和歌山県、山口県、徳島県、香川県、高知県、長崎県、大分県、鹿児島県）までバラツキがみられた。

計154校の調査協力校より、合計54,613名の調査用紙が回収された。これは想定生徒数の47.4%にあたる。ただし、全国学校要覧による生徒数と実際の在籍生徒数とは必ずしも一致しない可能性がある。このうち990名は、調査協力への同意が得られないなどの除外基準に合致し、分析対象から除外した。以上の手続きにより、合計53,623名を有効回答とした（想定生徒数の47.2%）。

### 2. 基本属性

基本属性・生活属性に関する結果を表15~18に示した。有効回答者の内訳は、男性26,391名

（49.2%）、女性26,279名（49.0%）、その他・不明729名（1.4%）、無回答・無効回答（0.4%）であった。また、1年生16,680名（31.1%）、2年生18,334名（34.2%）、3年生18,609名（34.7%）であった。性別や学年に偏りは見られなかった。

#### 生活に関する項目

生活に関する結果を表15~18に示した。

家庭での生活に関する項目としては、起床時間は、ほぼ一定している（81.0%）、一定していない（18.9%）であった。就寝時間は、ほぼ一定している（60.4%）、一定していない（39.4%）であった。朝食の摂食頻度は、ほとんど毎日食べる（86.2%）、時々食べる（8.9%）、ほとんど食べない（4.7%）であった。大人不在の状態で過ごす時間（1日あたり）は、なし、あるいは、ほとんどなし（24.8%）、1~2時間未満（24.0%）、1時間未満（20.6%）、2~3時間未満（16.7%）、3時間以上（13.3%）であった。悩み事がある時の親への相談は、どちらかと言えば相談する（34.5%）、ほとんど相談しない（23.9%）、どちらかと言えば相談しない（21.3%）、よく相談する（19.8%）であった。

学校での生活に関する項目としては、学校生活は、とても楽しい（43.0%）、どちらかと言えば楽しい（45.6%）、どちらかと言えば楽しくない（8.6%）、まったく楽しくない（2.3%）であった。親しく遊べる友人は、いる（96.4%）、いない（3.2%）であった。

コロナ禍ストレスは、どちらかと言えばストレスを感じている（37.5%）、どちらかと言えばストレスを感じていない（29.9%）、まったくストレスを感じていない（18.4%）、かなりストレスを感じている（13.6%）であり、全体の51.5%がコロナ禍の自粛生活に対してストレスを感じていた。

### 3. アルコール

アルコールに関する結果を表10, 19~22, 43~48, 51~52に示した。アルコールの生涯経験率は、全体14.8%、男性17.3%、女性11.8%、1年生12.8%、2年生15.3%、3年生15.9%であった。過去1年経験率は、全体7.4%、男性8.9%、

女性 5.7%、1 年生 6.7%、2 年生 7.4%、3 年生 7.9%であった。ノンアルコール飲料の過去 1 年経験率は、全体 8.2%、男性 9.0%、女性 7.3%、1 年生 8.0%、2 年生 8.2%、3 年生 8.4%であった。(いずれも推計値)

#### 4. タバコ

タバコに関する結果を表 9, 23~26, 43~46, 49~50 に示した。タバコの生涯経験率は、全体 1.3%、男性 1.6%、女性 0.8%、1 年生 1.0%、2 年生 1.2%、3 年生 1.6%であった。過去 1 年経験率は、全体 0.6%、男性 0.8%、女性 0.3%、1 年生 0.5%、2 年生 0.6%、3 年生 0.8%であった。

(いずれも推計値)

#### 5. 薬物乱用に関する項目

薬物乱用に関する結果を表 27~34, 39~42, 53~56 に示した。薬物乱用の生涯経験率は、大麻 0.12% (男性 0.13%、女性 0.08%)、有機溶剤 0.20% (男性 0.23%、女性 0.12%)、覚醒剤 0.11% (男性 0.10%、女性 0.07%)、危険ドラッグ 0.13% (男性 0.13%、女性 0.09%)、いずれかの違法薬物 0.25% (男性 0.28%、女性 0.15%) であった。過去 1 年経験率は、大麻 0.09% (男性 0.10%、女性 0.05%)、有機溶剤 0.13% (男性 0.08%、女性 0.06%)、覚醒剤 0.08% (男性 0.08%、女性 0.06%)、危険ドラッグ 0.09% (男性 0.09%、女性 0.07%)、いずれかの違法薬物 0.18% (男性 0.21%、女性 0.12%) であった。(いずれも推計値)

薬物乱用に誘われた経験は、大麻 0.8% (男性 1.0%、女性 0.5%)、有機溶剤 0.7% (男性 0.9%、女性 0.4%)、覚醒剤 0.7% (男性 0.9%、女性 0.4%)、危険ドラッグ 0.7% (男性 0.8%、女性 0.4%) であった。

薬物の入手可能性について、「簡単に手に入る」「なんとか手に入る」と回答したのは、有機溶剤 7.8%、大麻 6.7%、覚醒剤 6.4%、危険ドラッグ 5.8%であった。薬物を使うことに対して、「少々なら構わない」「全く構わない」と回答したのは、有機溶剤 1.3%、大麻 1.9%、覚醒剤 1.3%、危険ドラッグ 1.1%であった。薬物乱用の誘いを

断る自信について、大変ある 76.7%、どちらかと言えばある 17.1%、どちらかと言えばない 2.5%、まったくない 2.6%と回答した。

#### 6. 薬物乱用に関する知識

薬物乱用に関する知識に関する結果を表 35~38 に示した。「知っている」と回答した知識は、薬物依存 97.1%、精神病状態 94.0%、フラッシュバック 77.8%、大麻使用による認知・運動機能低下 85.7%、大麻の長期使用による記憶障害 74.1%、若年期からの大麻使用による依存症リスク 71.3%、大麻使用による学業への悪影響 79.5%、市販薬乱用による薬物依存 71.6%、市販薬の大量使用による死亡リスク 78.0%であった。

#### 7. 経年的変化について

表 2~14 および図 2~14 にアルコール使用、タバコ使用、薬物乱用に関する経年的変化に関する結果を示した。これらはいずれも各調査で得られた値(観測値)であり、推計値ではない。推計値に関する経年的変化は図 15~22 に示した。こちらはデザインウェイトによる重み付けを行った推計値である。

図 2~8 および図 15~18 に示したように、薬物乱用(大麻、有機溶剤、覚醒剤、危険ドラッグ)の生涯経験率は、いずれの薬物についても前回調査(2018 年)から有意に減少した。アルコールやタバコの経験率についても、前回調査から有意に減少した(図 9,10, 19-22)。

薬物乱用に誘われた経験は、いずれも前回調査から増加した(図 11)。薬物の入手可能性について、「簡単に手に入る」「なんとか手に入る」と回答した割合は前回調査から緩やかに減少した(図 13)。薬物乱用に対する考えについて、「少々なら構わない」「まったく構わない」と回答した割合は、覚醒剤、有機溶剤、危険ドラッグは減少したが、大麻については横ばいであった(図 14)。

## D. 考察

### 1. コロナ禍での全国調査

本調査は、1990年に和田らが千葉県の中公立中学校を対象に実施した調査を原点としている<sup>14-16</sup>。1996年より調査対象を全国規模に拡大し、隔年で実施してきた。薬物乱用の好発年齢とされる中学生<sup>17,18</sup>における薬物乱用の実態調査としては、わが国で唯一の全国調査である。また、20年以上、同一デザインで調査を行ってきたことで、薬物乱用の生涯経験率などの経年的変化を掴むことができるモニタリング調査としての性質も併せ持っている。2020年調査はCOVID-19パンデミックの影響により、一斉休校などの措置がとられていたこともあり、実施ができなかった。今回の調査は2018年調査から4年ぶりの全国調査となった。

今回の回収率は63.1%であった。前回調査(76.3%)に比べると回収率は減少したが、コロナ禍における全国調査としては、多くの中学校から調査協力が得られたと考えられる。例えば、2021年に実施された「薬物使用と生活に関する全国高校生調査」における回収率は39.6%であり、今回の回収率は、高校生調査の回収率を大幅に上回っている。コロナ禍で様々な制限がある中で、調査にご協力をいただいた対象校の全生徒および教職員の皆様、そして対象校を管轄する各教育委員会にはこの場を借りて心からお礼を申し上げたい。また、調査にはご協力いただけなかったものの、調査実施についてご検討いただいたすべての対象校にもお礼を申し上げたい。

## 2. コロナ禍で薬物乱用が減少

薬物乱用に関する経年的変化をみた場合、いずれの薬物の生涯経験率も前回調査(2018年)に比べて有意に減少したことが示された。これまでの調査結果を再分析した2020年調査では、有機溶剤の生涯経験率は一貫して減少傾向にある一方で、大麻の生涯経験率は2014年から2018年にかけて増加傾向にあること、覚醒剤および危険ドラッグについては横ばいであることを報告した。しかし、今回の調査ではいずれの薬物についても2018年から2022年にかけて有意な減少が認められた。この結果は、

COVID-19パンデミックが続く現在、薬物乱用を行う中学生が減っている可能性を示唆している。

減少の背景には、COVID-19パンデミックによって学校生活を含む様々な社会的活動が制限されている中で、薬物を使う機会が少なくなったことが影響している可能性がある。いずれの薬物の入手可能性が一貫して低下していることもCOVID-19パンデミックの影響があるのかもしれない。

コロナ禍における青少年の薬物使用率の変化は、国外でも報告されている。例えば、青少年における薬物使用のモニタリング調査として知られているモニタリング・ザ・フューチャー(Monitoring the Future survey, MTF)では、COVID-19パンデミックに伴う一斉休校やソーシャルディスタンスに関する変化が始まった2020年から2021年にかけて、ほぼすべての薬物使用率が劇的に減少したことが報告されている<sup>19</sup>。MTFは、米国薬物乱用研究所

(National Institute on Drug Abuse)の研究費を使って、米国ミシガン大学の社会調査研究所が実施している全国調査である。アメリカ合衆国の第8年生(日本における中学2年生)、第10年生(高校1年生)、第12年生(高校3年生)に該当する約50,000名の青少年を対象とし、物質使用および関連する態度に関する全国調査を毎年実施している。2022年の最新調査では、多くの学校では対面式の授業、課外活動、その他の社会的な活動が元に戻りつつある中で、各薬物の使用率は、低下した状態で維持されていたことが報告されている<sup>20</sup>。

一方、薬物乱用に誘われた経験は若干増加していることには注意が必要である。誘われた経験が増加した一方で、使用率自体は減少していることから、薬物乱用の誘いを断れる生徒はむしろ増加している可能性がある。本調査では誘われた経験についての詳細は得られていない。身近な友人や知人から対面で直接的に誘われる場合もあるだろうし、SNSなどを通じた誘いを経験している場合も想定される。今後は、誘われた状況を掘り下げていくような追加調査

が必要と考えられる。

## E. 結論

第13回目となる「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」が2018年以来、4年ぶりに実施された。コロナ禍にも関わらず、60%を超える学校から調査協力が得られた。薬物乱用の生涯経験率は、大麻0.12%、有機溶剤0.20%、覚醒剤0.11%、危険ドラッグ0.13%、いずれかの違法薬物0.25%であった。過去1年経験率は、大麻0.09%、有機溶剤0.13%、覚醒剤0.08%、危険ドラッグ0.09%、いずれかの違法薬物0.18%であった。(いずれも推計値)薬物乱用に関する経年的変化をみた場合、薬物乱用の生涯経験率は、すべての薬物について前回調査(2018年)に比べて有意に減少した。これら結果は、コロナ禍で薬物乱用を行う中学生が減っていることを意味しており、学校生活を含む様々な社会的活動が制限されている中で、薬物を使う機会が少なくなったことが影響している可能性が考えられた。

## 謝辞

本調査の実施にあたり、快くご協力をいただきました各対象校の関係者様、教育委員会の皆様、そして調査にご回答いただきました生徒の皆様、心から感謝いたします。

また、アンケート用紙の開封からデータ入力までの委託業務を担当していただきました株式会社マイ・ビジネスサービス。の皆様にもお礼を申し上げます。

## F. 参考文献

- 1) 和田清, 勝野眞吾, 尾崎米厚, ほか: 中学生における「シンナー遊び」・喫煙・飲酒についての調査研究. 平成8年度厚生科学研究費補助金麻薬等対策総合研究事業「薬物依存・中毒者の疫学調査及び精神医療サービスに関する研究班」研究報告書第1分冊薬物乱用・依存の多面的疫学調査研究(2), pp21-60, 1997.
- 2) 和田清, 中野良吾, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成10年度厚生科学研究費補助金医薬安全総合研究事業「薬物乱用・依存等の疫学的研究及び中毒性精神障害者等に対する適切な医療のあり方についての研究」研究報告書, pp19-83, 1999.
- 3) 和田清, 菊池安希子, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成12年度厚生科学研究費補助金医薬安全総合研究事業「薬物乱用・依存等の疫学的研究及び中毒性精神障害者等に対する適切な医療のあり方についての研究」研究報告書, pp15-76, 2001.
- 4) 和田清, 畢穎, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成14年度厚生労働科学研究費補助金医薬安全総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態把握に関する研究及び社会経済的損失に関する研究」研究報告書, pp19-86, 2003.
- 5) 和田清, 近藤あゆみ, 高橋伸彰, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成16年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態とその社会的影響・対策に関する研究」研究報告書, pp17-87, 2005.
- 6) 和田清, 近藤あゆみ, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成18年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態と乱用・依存者に対する対応策に関する研究」研究報告書, pp17-91, 2007.
- 7) 和田清, 嶋根卓也, 尾崎米厚, ほか: 薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査. 平成20年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態把握と「回復」に向けての対応策に関する研究」研究報告書, pp15-85, 2009.
- 8) 和田清, 小堀栄子, 嶋根卓也, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意



- 識・実態調査. 平成 22 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存の実態把握と再乱用防止のための社会資源等の現状と課題に関する研究」研究報告書, pp17-87, 2011.
- 9) 和田清, 水野奈津美, 嶋根卓也, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査. 平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「薬物乱用・依存等の実態把握と薬物依存症者に関する制度的社会資源の現状と課題に関する研究」研究報告書, pp17-83, 2013.
  - 10) 和田清, 邱冬梅, 嶋根卓也, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査. 平成 26 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業『『脱法ドラッグ』を含む薬物乱用・依存の実態把握と薬物依存症者の「回復」とその家族に対する支援に関する研究」研究報告書, pp17-93, 2015.
  - 11) 嶋根卓也, 大曲めぐみ, 北垣邦彦, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査. 平成 28 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業「危険ドラッグを含む薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の社会復帰に向けた支援に関する研究」総括: 分担研究報告書. pp15-74, 2017.
  - 12) 嶋根卓也, 猪浦智史, 北垣邦彦, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査. 平成 30 年度厚生労働科学研究費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業「薬物乱用・依存状態等のモニタリング調査と薬物依存者・家族に対する回復支援に関する研究」総括・分担研究報告書. pp19-73, 2019.
  - 13) 嶋根卓也, 猪浦智史, 立森久照, ほか: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査. 令和 2 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業「薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の社会復帰に向けた支援に関する研究」総括・分担研究報告書. pp15-39, 2021.
  - 14) Wada, K., Fukui, S.: Prevalence of volatile solvent inhalation among junior high school students in Japan and background life style of users. *Addiction* 88: 89-100, 1993.
  - 15) 和田清: 中学生における有機溶剤乱用の実態とその生活背景—1992 年千葉県調査より—. *学校保健研究* 43:26-38, 2001.
  - 16) Wada, K.: Prevalence of Solvent Inhalation among Junior High School Students in Japan and Their Background Lifestyle: Result of Chiba Prefecture Survey 1994. *Japanese Journal of Alcohol Studies and Drug Dependence* 37: 41-56, 2002.
  - 17) Wada, K., Fukui, S.: Demographic and Social Characteristics of Solvent Abuse Patients in Japan. *The American Journal on Addictions* 3:165-176, 1994.
  - 18) 嶋根卓也, 三砂ちづる: 青少年と薬物乱用・依存. *保健医療科学*. 54(2):119-126, 2005.
  - 19) NIDA. 2021, December 15. Percentage of adolescents reporting drug use decreased significantly in 2021 as the COVID-19 pandemic endured. Retrieved from <https://nida.nih.gov/news-events/news-releases/2021/12/percentage-of-adolescents-reporting-drug-use-decreased-significantly-in-2021-as-the-covid-19-pandemic-endured> on 2023, March 17
  - 20) NIDA. 2022, December 15. Most reported substance use among adolescents held steady in 2022. Retrieved from <https://nida.nih.gov/news-events/news-releases/2022/12/most-reported-substance-use-among-adolescents-held-steady-in-2022>

releases/2022/12/most-reported-substance-use-among-adolescents-held-steady-in-2022 on 2023, March 17

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

- 1) Takahashi M, Yamaki M, Kondo A, Hattori M, Kobayashi M, Shimane T: Prevalence of adverse childhood experiences and their association with suicidal ideation and non-suicidal self-injury among incarcerated methamphetamine users in Japan. *Child Abuse & Neglect* 131: 105763-105763, 2022.
- 2) 服部真人, 小林美智子, 高橋哲, 高岸百合子, 大宮宗一郎, 谷真如, 嶋根卓也: 覚醒剤使用の引き金に関する実証的研究—薬物依存と他のアディクションの併存に焦点を当てて—. *日本アルコール・薬物医学会誌* 57(3):127-142 2022.
- 3) 山田理沙, 嶋根卓也, 近藤あゆみ, 米澤雅子, 松本俊彦: 薬物依存症回復支援施設の利用者を対象とした物質使用と HIV 感染リスクの高い性行動に関する研究. *日本エイズ学会誌* 24(3): 89-97, 2022.
- 4) 服部真人, 小林美智子, 高橋哲, 高岸百合子, 大宮宗一郎, 谷真如, 嶋根卓也: 薬物依存と他のアディクションが併存する覚醒剤事犯者の特徴. *犯罪心学研究* 60(1): 1-15, 2022.
- 5) 新田慎一郎, 嶋根卓也, 猪浦智史, 近藤あゆみ, 米澤雅子, 松本俊彦: 覚醒剤使用に問題を抱えるゲイ・バイセクシュアル男性の特徴 —ヘテロセクシュアル男性との比較から—. *日本アルコール・薬物医学会雑誌* 57(5): 182-192, 2022.
- 6) 引土絵未, 喜多村真紀, 新田慎一郎, 菊池美名子, 岡崎重人, 加藤 隆, 山本 大, 山崎明義, 嶋根卓也: 依存症回復支援施設における治療共同体 エンカウンター・グループの意義に関する質的考察. *日本アル*

コール・薬物医学会誌, 57(6), 2023. (in press)

- 7) 嶋根卓也: 市販薬乱用とセルフメディケーション. *精神科治療学* 37(7): 793-797, 2022.
- 8) 嶋根卓也: コロナ禍における薬物使用の動向: 薬物使用に関する全国住民調査 2021 より. *Newsletter KNOW (麻薬・覚せい剤乱用防止センター)* 第 107 号: 2-6, 2022.
- 9) 嶋根卓也: OTC 薬乱用の現状と対応—最も身近な医薬品の意外な落とし穴. *日本医事新報* No.5133: 18-34, 2022.
- 10) 嶋根卓也: 「助けて」という気持ちをクスリと一緒に飲み込んでしまう. *こころの科学* 226: 71-75, 2022.
- 11) 嶋根卓也: 若年者における薬物乱用の理解と課題. ダメ、ゼツタイで終わらせない薬物乱用防止教育. 令和 4 年度全国学校保健・安全研究大会 課題別研究協議会: 114-117, 2022.
- 12) 嶋根卓也: 20.物質使用障害. 医療者のための LGBTQ 講座 (総編集: 吉田絵理子), 南山堂, 東京, 2022.

### 2. 学会発表

- 1) Shimane T, Funada M, Tomiyama K, Matsumoto T: Increase in Abuse of Over-the-counter Drugs Including Opioids Such as Dihydrocodeine in Japan. The 2nd International Forum on Drug Policy, Shanghai, China, 2022. 8.4. (Best Paper Award)
- 2) Shimane T: Current Situation and Response to Over-the-Counter Drug Abuse in Japan. International symposium on prevention and counseling of drug abuse for juveniles. National Chung Cheng University, Taiwan, 2022.11.2.
- 3) Shimane T: Understanding and support for marijuana using youth in Japan.

2022 Drug Control Cross-network  
Innovation as Scientific and  
Technological Intelligence Drug  
Prevention Achievements Publication  
and International Symposium, Taiwan,  
2022.11.4.

- 4) 嶋根卓也：法務総合研究所との共同研究による支援者向けの小冊子の作成：覚醒剤事犯者の理解とサポート 2021. シンポジウム 10 覚醒剤事犯者の理解とサポート(3). 2022 年度日本アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会, 宮城, 2022.9.9.
- 5) 嶋根卓也：高校生における大麻使用状況と大麻使用少年の心理社会的特徴：薬物使用と生活に関する全国高校生調査 2018 より. シンポジウム 13 大麻使用少年の理解とサポート(1). 2022 年度日本アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会, 宮城, 2022.9.10.
- 6) 嶋根卓也：覚醒剤使用者における危険な性行動：覚醒剤事犯者を対象とする全国調査

より. シンポジウム 15 物質使用と性感染症・性行動・セクシュアリティ(1). 2022 年度日本アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会, 宮城, 2022.9.10.

- 7) 引土絵未, 嶋根卓也, 小高真美, 秋元恵一郎, 大吉 努, 加藤 隆, 栗坪千明, 山村りつ, 吉野美樹, 松本俊彦：薬物依存症者の就労支援のあり方に関する研究：インタビュー調査から. 2022 年度日本アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会, 宮城 (オンライン), 2022.9.9.
- 8) 中島美鈴, 児玉臨, 森治美, 嶋根卓也：身近な人とのコミュニケーションスキルに焦点つけた少年用大麻再乱用防止プログラムの作成 (1) . 第 22 回認知療法・認知行動療法学会, 東京, 2022.11.12.

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

特許取得、実用新案登録、その他  
特になし

#### <図表に関する注意事項>

本研究の図表において、原則として「無回答・無効回答」を分母に含めた状況で割合を計算している。ただし、経年変化など一部のデータについては、「無回答・無効回答」を分母から除いた形で割合を計算しているものがあり、その場合は図表の下部に注釈を付けた。また、クロス集計における有意差検定は、無回答・無効回答を除外して計算した。  
無回答：答えていない場合、無効回答：回答に不備がある場合

表1. 都道府県別にみた対象校数および実施校数（実施率）の状況

	対象校数	実施校数	実施率(%)		対象校数	実施校数	実施率(%)
北海道	9	7	77.8%	滋賀	3	3	100.0%
青森	2	1	50.0%	京都	5	2	40.0%
岩手	3	3	100.0%	大阪	15	8	53.3%
宮城	4	1	25.0%	兵庫	10	7	70.0%
秋田	2	2	100.0%	奈良	3	3	100.0%
山形	2	1	50.0%	和歌山	2	2	100.0%
福島	4	3	75.0%	鳥取	2	0	0.0%
茨城	6	3	50.0%	島根	2	1	50.0%
栃木	4	2	50.0%	岡山	4	1	25.0%
群馬	4	3	75.0%	広島	6	4	66.7%
埼玉	13	5	38.5%	山口	3	3	100.0%
千葉	11	6	54.5%	徳島	2	2	100.0%
東京	21	18	85.7%	香川	2	2	100.0%
神奈川	16	12	75.0%	愛媛	3	2	66.7%
新潟	4	3	75.0%	高知	2	2	100.0%
富山	2	1	50.0%	福岡	10	5	50.0%
石川	3	1	33.3%	佐賀	2	0	0.0%
福井	2	2	100.0%	長崎	3	3	100.0%
山梨	2	1	50.0%	熊本	4	2	50.0%
長野	4	2	50.0%	大分	3	3	100.0%
岐阜	4	2	50.0%	宮崎	3	2	66.7%
静岡	7	3	42.9%	鹿児島	4	4	100.0%
愛知	14	6	42.9%	沖縄	4	2	50.0%
三重	4	3	75.0%	全体	244	154	63.1%

図1. 回収率の推移(1996-2022年)

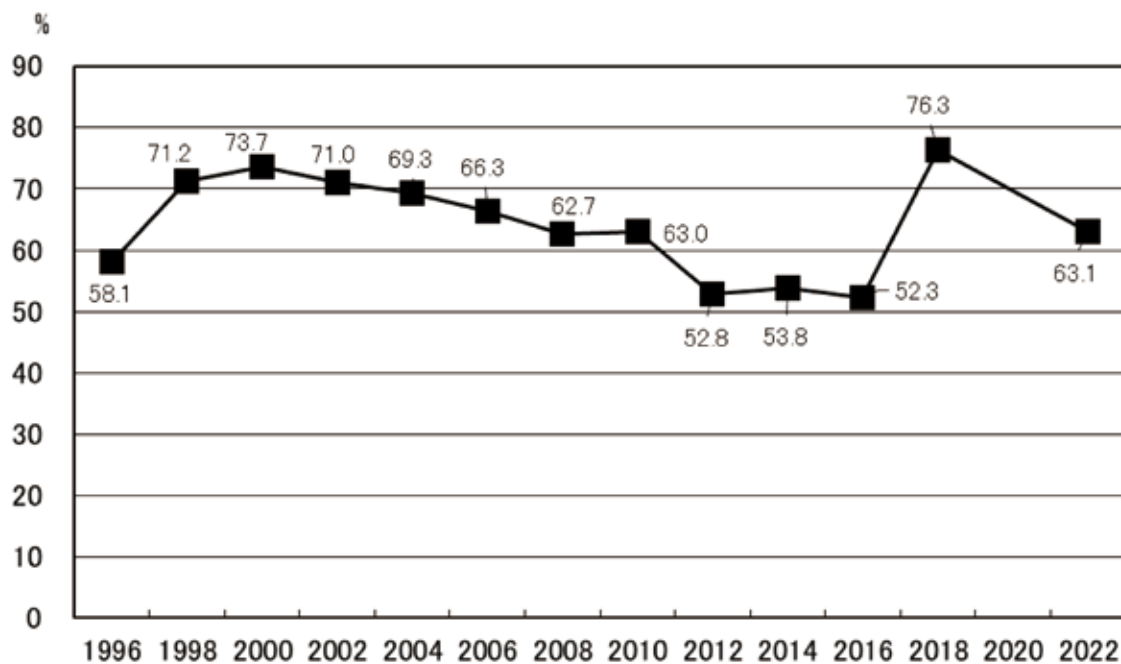


表2. 薬物乱用の生涯経験率の推移(1996-2022年) (%)

調査年	有機溶剤	大麻	覚醒剤	危険ドラッグ	いずれかの薬物
1996	1.1	0.6	0.4	-	1.5
1998	1.3	0.7	0.5	-	1.8
2000	1.3	0.4	0.4	-	1.5
2002	1.2	0.5	0.4	-	1.6
2004	1.1	0.5	0.5	-	1.4
2006	0.9	0.4	0.4	-	1.2
2008	0.8	0.3	0.3	-	1.0
2010	0.7	0.3	0.3	-	0.9
2012	0.5	0.2	0.2	0.2	0.8
2014	0.7	0.2	0.2	0.2	1.0
2016	0.4	0.3	0.3	0.2	0.5
2018	0.5	0.3	0.3	0.3	0.6
2020	-	-	-	-	-
2022	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3

生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

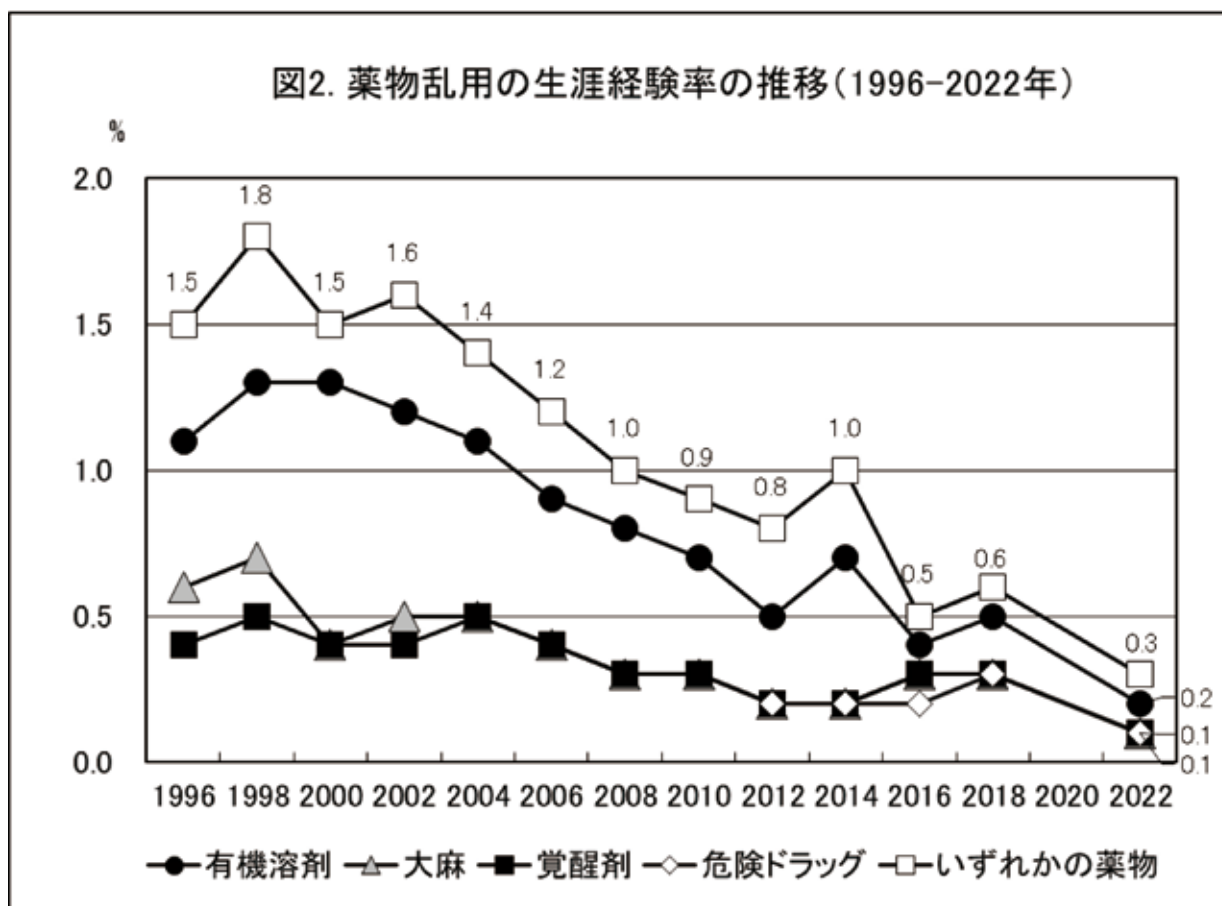


表3. いずれかの薬物乱用の生涯経験率の推移(1996-2022年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	1.8	1.5	1.8	2.2	1.0	0.9	1.0	1.0	1.5	1.3	1.5	1.7	108	54,136
1998	2.3	1.8	2.1	2.9	1.2	1.2	1.1	1.3	1.8	1.5	1.6	2.2	148	71,245
2000	2.0	1.7	2.0	2.3	1.1	1.0	1.0	1.2	1.5	1.4	1.5	1.8	140	61,481
2002	1.8	1.7	1.9	1.9	1.3	1.2	1.4	1.3	1.6	1.5	1.7	1.6	149	61,668
2004	1.7	1.4	1.5	1.9	1.2	1.1	1.2	1.2	1.4	1.2	1.3	1.6	147	64,314
2006	1.4	1.3	1.4	1.6	0.9	0.8	0.8	1.1	1.2	1.1	1.1	1.3	138	55,387
2008	1.3	1.0	1.2	1.7	0.8	0.7	0.6	1.0	1.0	0.8	0.9	1.4	133	51,515
2010	1.1	0.9	1.1	1.2	0.7	0.6	0.8	0.8	0.9	0.7	1.0	1.0	121	46,570
2012	1.0	0.9	0.9	1.2	0.6	0.4	0.5	0.7	0.8	0.7	0.7	1.0	124	53,462
2014	1.3	1.3	1.4	1.3	0.6	0.5	0.6	0.6	1.0	0.9	1.0	1.0	129	54,451
2016	0.7	0.5	0.6	1.0	0.3	0.4	0.2	0.3	0.5	0.4	0.4	0.7	126	52,185
2018	0.7	0.5	0.8	0.8	0.4	0.3	0.5	0.3	0.6	0.4	0.7	0.6	183	70,410
2020														
2022	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.3	0.2	0.3	0.3	154	53,088

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

図3. いずれかの薬物乱用の生涯経験率の推移  
(全体、男女、1996-2022年)

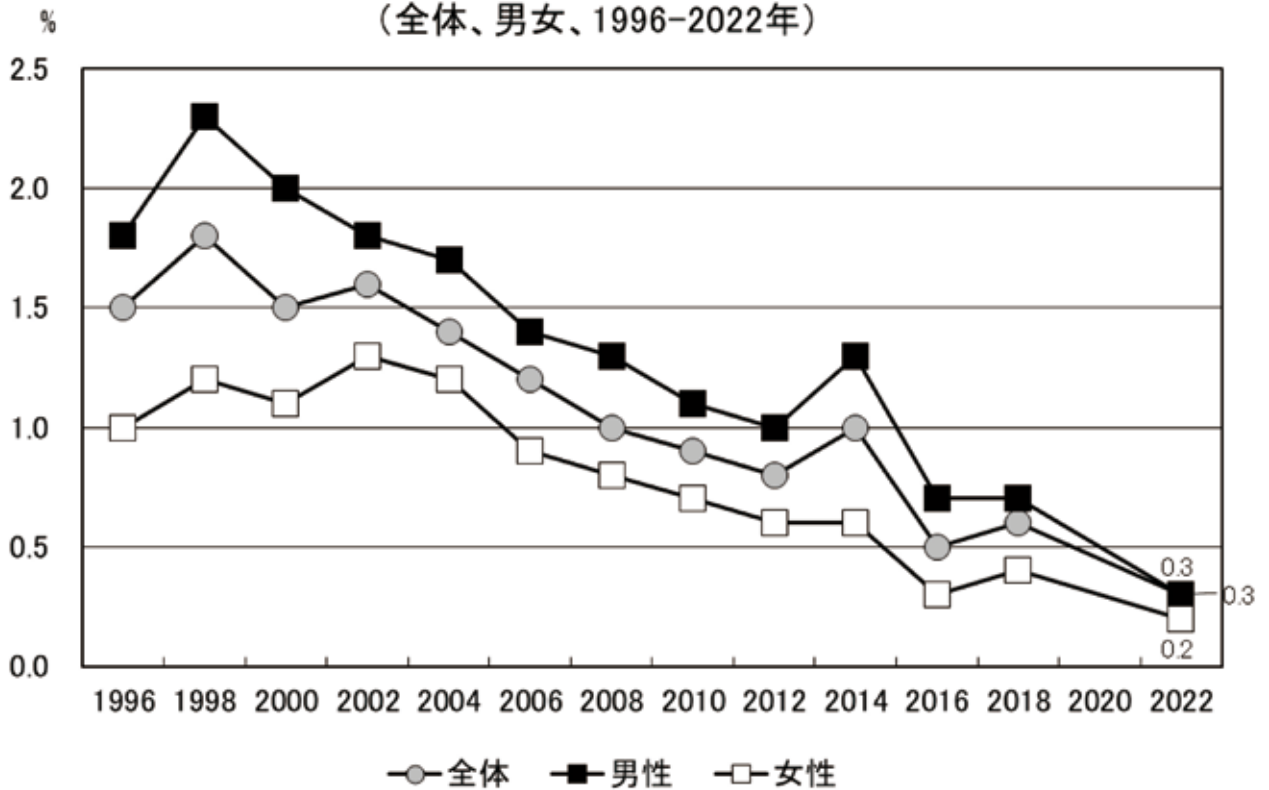


表4. 大麻、覚醒剤または危険ドラッグ乱用の生涯経験率の推移(1996-2022年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	0.8	0.5	0.8	1.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.7	0.5	0.7	0.8	108	54,116
1998	1.0	0.9	1.0	1.2	0.5	0.5	0.5	0.6	0.8	0.7	0.8	0.9	148	71,245
2000	0.8	0.6	0.7	0.9	0.4	0.3	0.4	0.4	0.6	0.5	0.6	0.6	140	61,481
2002	0.8	0.6	0.9	0.8	0.5	0.4	0.6	0.6	0.7	0.5	0.8	0.7	149	61,668
2004	0.7	0.5	0.8	0.8	0.5	0.4	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.7	147	64,610
2006	0.7	0.6	0.7	0.8	0.4	0.3	0.3	0.6	0.6	0.5	0.5	0.7	138	55,627
2008	0.5	0.4	0.5	0.7	0.3	0.2	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	0.6	133	51,751
2010	0.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.2	0.3	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	121	46,760
2012	0.4	0.3	0.3	0.5	0.2	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	124	53,824
2014	0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	129	54,943
2016	0.5	0.3	0.4	0.7	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.3	0.4	126	52,193
2018	0.5	0.4	0.5	0.6	0.3	0.1	0.4	0.2	0.4	0.3	0.5	0.4	183	70,433
2020														
2022	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	154	53,085

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

\*2022年調査より、危険ドラッグ乱用の生涯経験率を含んだ数値を示した。

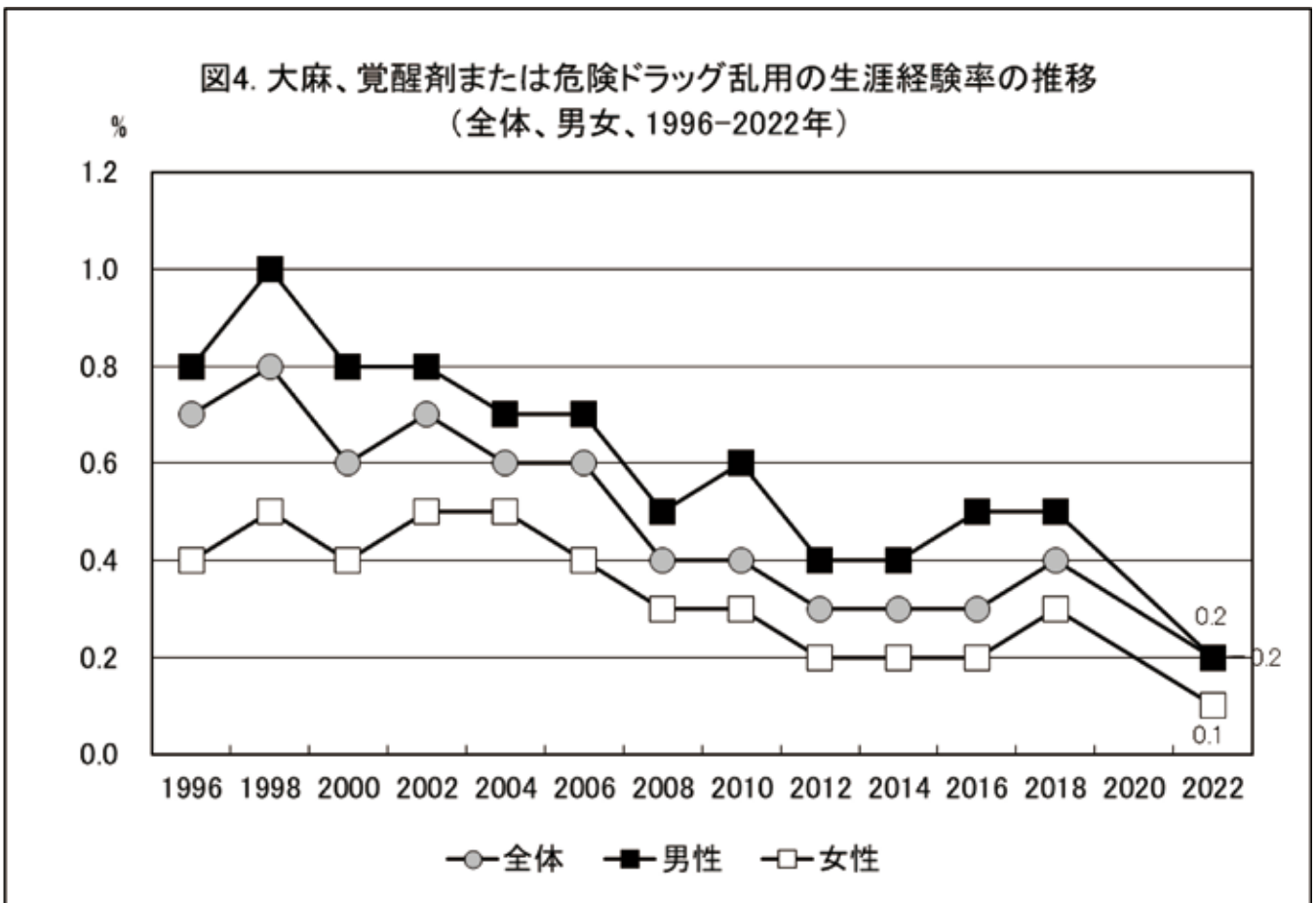


表5. 有機溶剤乱用の生涯経験率の推移(1996-2022年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	1.4	1.2	1.3	1.7	0.7	0.7	0.6	0.9	1.1	0.9	1.0	1.3	108	53,440
1998	1.7	1.2	1.6	2.3	0.9	0.9	0.8	1.1	1.3	1.1	1.2	1.7	148	71,299
2000	1.6	1.4	1.6	1.9	0.9	0.8	0.8	1.1	1.3	1.1	1.2	1.5	140	61,675
2002	1.4	1.3	1.4	1.5	1.0	1.0	1.1	1.0	1.2	1.2	1.3	1.3	149	62,413
2004	1.3	1.2	1.1	1.6	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.3	147	65,110
2006	1.0	1.0	1.0	1.1	0.7	0.6	0.7	0.8	0.9	0.8	0.8	1.0	138	56,421
2008	0.9	0.7	0.9	1.1	0.6	0.5	0.5	0.9	0.8	0.6	0.7	1.0	133	52,163
2010	0.8	0.7	0.7	0.9	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.6	0.7	0.8	121	47,475
2012	0.6	0.6	0.6	0.8	0.4	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	124	54,174
2014	1.0	1.0	1.0	1.0	0.4	0.4	0.5	0.5	0.7	0.7	0.7	0.8	129	55,270
2016	0.6	0.5	0.5	0.9	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.4	0.4	0.6	126	52,300
2018	0.6	0.5	0.5	0.7	0.3	0.3	0.4	0.3	0.5	0.4	0.6	0.5	183	70,585
2020														
2022	0.2	0.2	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	154	53,077

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

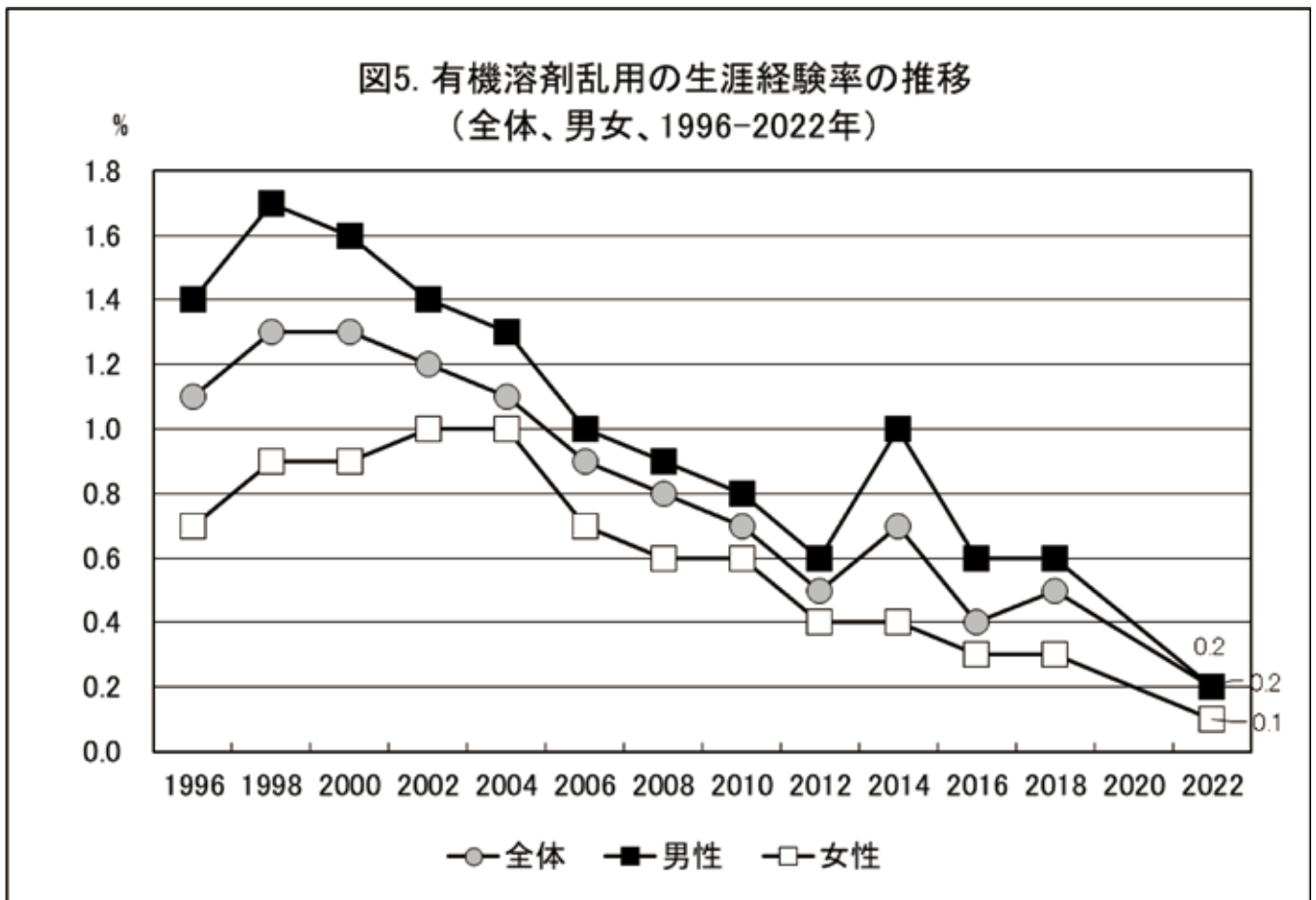




表6. 大麻乱用の生涯経験率の推移(1996-2022年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	0.7	0.4	0.8	0.9	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.4	0.5	0.6	108	53,271
1998	0.9	0.8	0.8	1.0	0.5	0.5	0.4	0.5	0.7	0.6	0.6	0.8	148	70,846
2000	0.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.2	0.4	0.3	0.4	0.3	0.5	0.5	140	61,477
2002	0.6	0.4	0.8	0.7	0.4	0.3	0.6	0.4	0.5	0.4	0.7	0.5	149	62,255
2004	0.6	0.4	0.7	0.7	0.4	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	147	64,875
2006	0.5	0.4	0.5	0.6	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.3	0.4	0.5	138	55,895
2008	0.4	0.3	0.4	0.6	0.2	0.1	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.5	133	51,979
2010	0.5	0.3	0.5	0.6	0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	121	47,475
2012	0.3	0.3	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	124	54,073
2014	0.3	0.2	0.3	0.3	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	129	55,217
2016	0.4	0.3	0.4	0.6	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.2	0.4	126	52,215
2018	0.5	0.4	0.5	0.5	0.2	0.1	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	183	70,463
2020														
2022	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	154	53,079

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

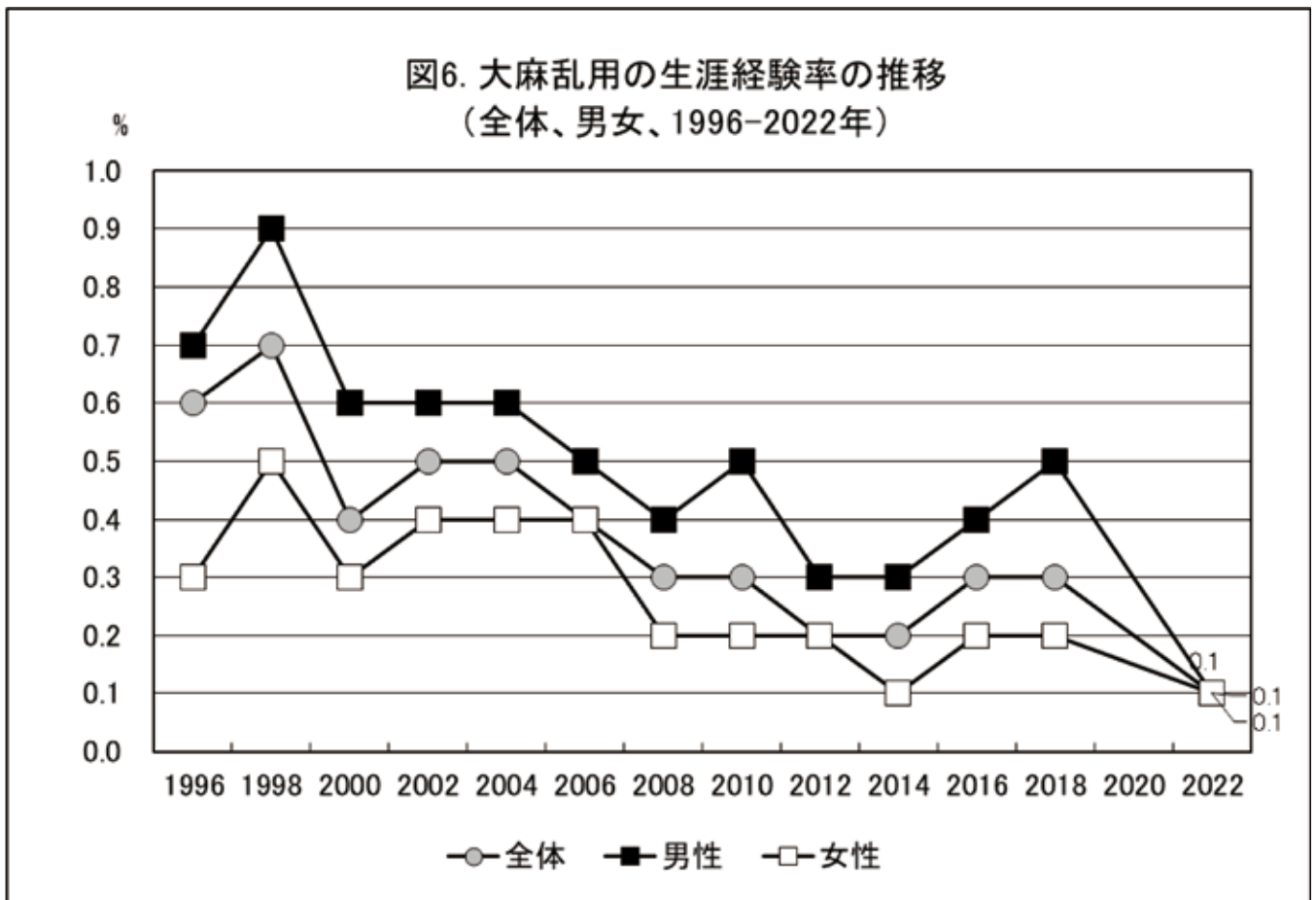


表7. 覚醒剤乱用の生涯経験率の推移(1996-2022年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	0.4	0.3	0.4	0.5	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	108	53,197
1998	0.7	0.5	0.7	0.8	0.3	0.2	0.3	0.4	0.5	0.4	0.5	0.6	148	70,819
2000	0.5	0.5	0.5	0.6	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	140	61,457
2002	0.5	0.4	0.6	0.5	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	149	62,181
2004	0.5	0.4	0.6	0.7	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.3	0.5	0.6	147	64,886
2006	0.5	0.4	0.6	0.6	0.3	0.2	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	0.5	138	55,841
2008	0.4	0.3	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.4	133	51,972
2010	0.4	0.2	0.4	0.5	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	121	47,475
2012	0.3	0.2	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	124	53,908
2014	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	129	55,047
2016	0.4	0.3	0.3	0.6	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.2	0.4	126	52,270
2018	0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	0.1	0.3	0.2	0.3	0.2	0.4	0.3	183	70,547
2020														
2022	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	154	53,060

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

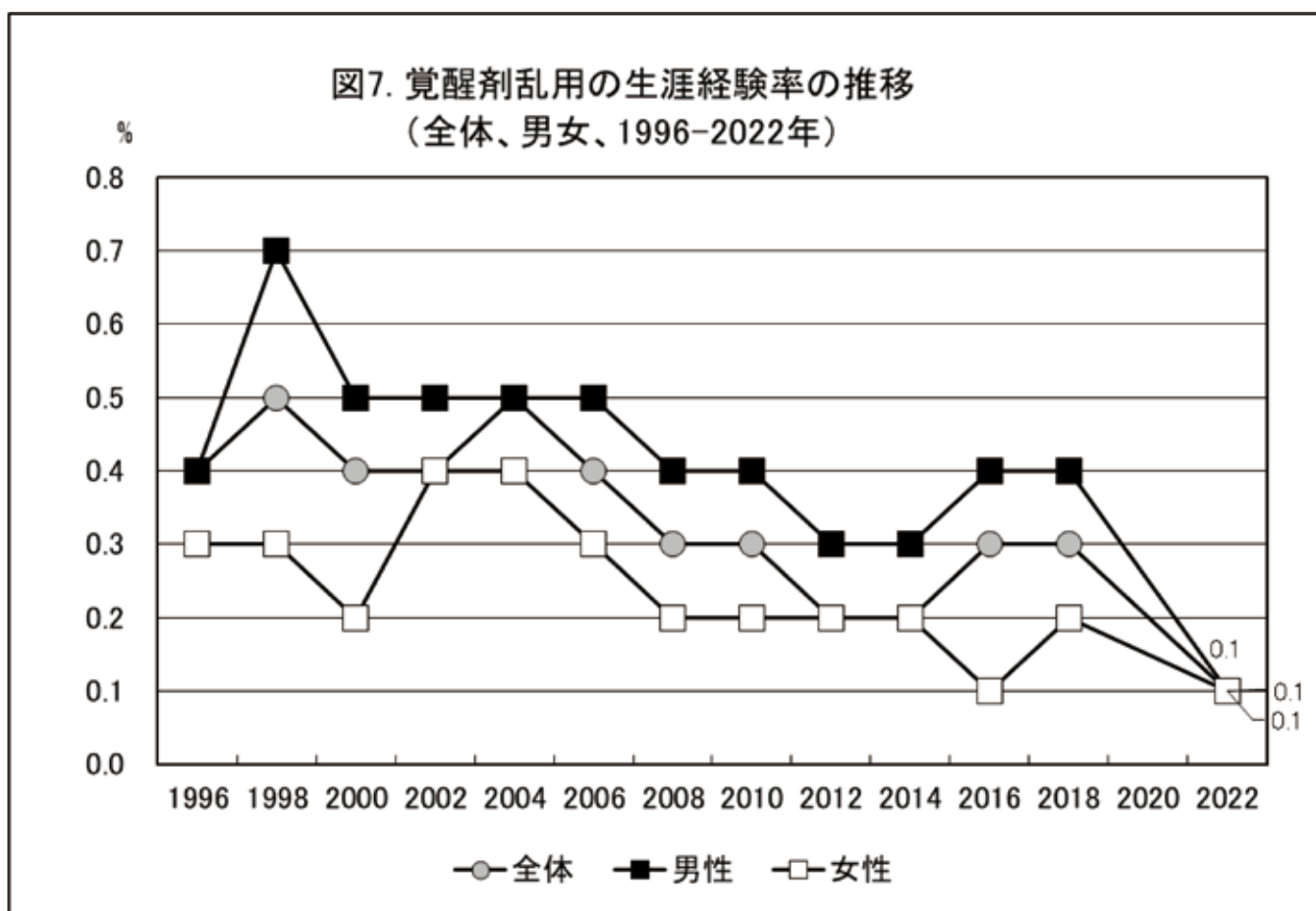


表8. 危険ドラッグ乱用の生涯経験率の推移(2012-2022年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
2012	0.3	0.2	0.2	0.5	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	0.4	124	54,034
2014	0.3	0.2	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	129	55,177
2016	0.4	0.2	0.3	0.5	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	126	52,201
2018	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.1	0.3	0.2	0.3	0.2	0.4	0.3	183	70,431
2020	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2022	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	154	53,003

※「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体をさす。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

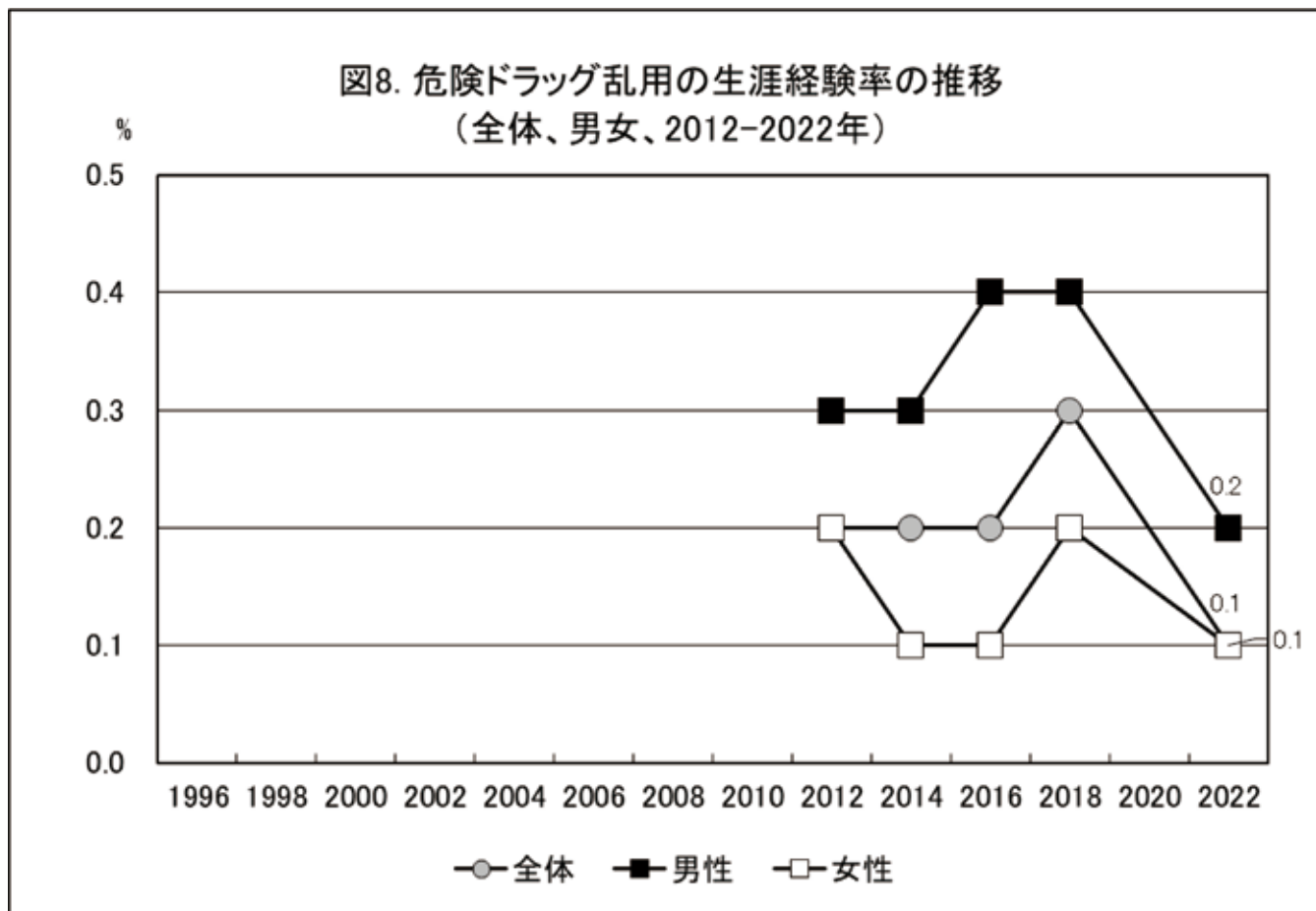


表9. 喫煙の生涯経験率の推移(1996-2022年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	29.6	23.6	30.1	34.9	16.9	12.7	17.9	19.9	23.3	18.2	24.1	27.6	108	53,528
1998	31.0	22.0	31.0	39.4	17.5	12.9	18.0	21.4	24.4	17.5	24.7	30.6	148	71,117
2000	27.2	19.4	27.2	34.2	16.5	11.7	15.9	21.6	21.9	15.6	21.7	27.9	140	61,535
2002	20.2	14.6	19.5	26.2	13.7	10.3	13.9	16.7	17.0	12.5	16.8	21.6	149	62,270
2004	14.9	10.0	14.6	20.0	11.2	7.4	11.5	14.3	13.1	8.8	13.1	17.2	147	64,956
2006	11.6	7.3	11.3	16.3	8.4	5.2	8.4	11.5	10.1	6.3	9.8	13.9	138	55,988
2008	9.8	6.7	9.6	13.0	6.9	4.1	7.4	9.3	8.4	5.4	8.5	11.2	133	52,128
2010	8.4	5.7	8.1	11.2	5.5	3.1	5.7	7.7	6.9	4.4	6.9	9.4	121	47,119
2012	6.5	3.6	6.2	9.8	3.5	2.0	3.3	5.2	5.1	2.8	4.8	7.5	124	54,257
2014	4.9	3.6	5.1	5.9	2.4	1.9	2.1	3.1	3.7	2.8	3.7	4.6	129	55,185
2016	2.7	1.7	2.6	3.9	1.5	1.2	1.5	1.9	2.1	1.4	2.0	2.9	126	52,201
2018	2.8	1.9	2.9	3.6	1.5	1.0	1.7	1.9	2.2	1.5	2.3	2.8	183	70,447
2020														
2022	1.6	1.2	1.4	2.0	0.7	0.5	0.7	0.9	1.2	1.0	1.1	1.5	154	53,082

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

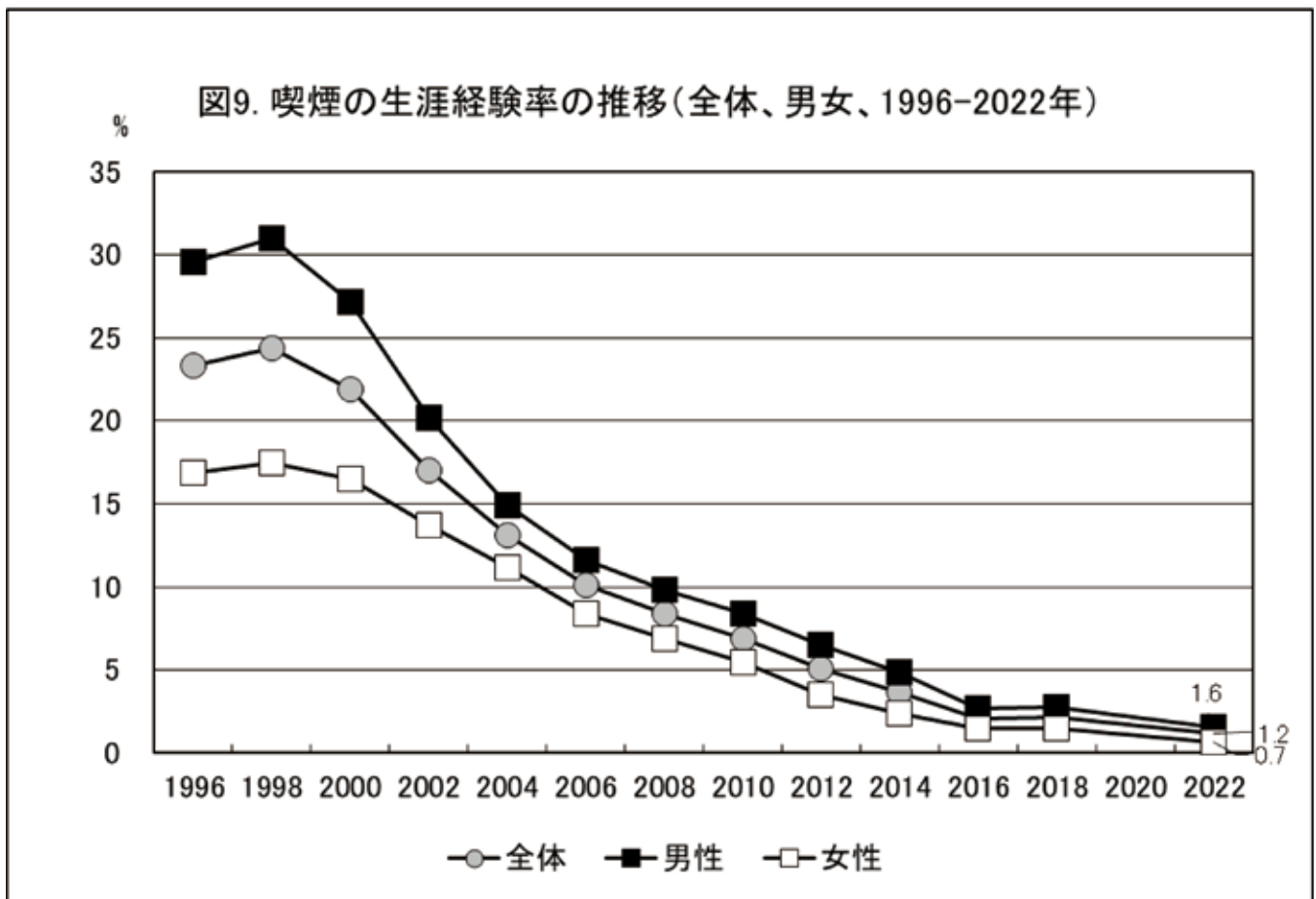


表10. 飲酒の生涯経験率の推移(1996-2022年)

(%)

調査年	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	回答生徒数
1996	74.2	70.5	73.7	78.3	66.3	60.6	66.8	71.4	70.3	65.6	70.4	74.9	108	53,724
1998	74.9	68.6	75.4	80.3	67.7	61.9	68.5	72.5	71.4	65.3	72.0	76.5	148	71,796
2000	72.9	67.1	72.8	78.2	66.3	59.2	66.1	72.9	69.6	63.2	69.5	75.6	140	61,828
2002	64.4	57.7	65.9	69.5	61.1	53.8	62.2	66.9	62.8	55.9	64.1	68.2	149	62,450
2004	58.3	51.6	58.3	65.0	56.6	49.1	57.6	62.8	57.5	50.4	57.9	63.9	147	65,284
2006	51.3	45.1	51.6	57.4	50.1	42.0	50.6	57.3	50.7	43.6	51.1	57.3	138	56,168
2008	45.7	40.4	45.6	51.0	44.0	35.6	45.7	50.7	44.9	38.0	45.7	50.9	133	52,297
2010	41.4	37.2	41.5	45.4	38.9	32.3	39.3	44.9	40.2	34.8	40.4	45.2	121	47,267
2012	36.5	31.0	35.9	42.6	32.6	26.4	33.1	38.0	34.6	28.8	34.5	40.3	124	54,282
2014	31.5	27.4	31.8	35.0	26.8	23.1	26.5	30.6	29.3	25.4	29.4	32.9	129	55,469
2016	28.6	25.6	27.4	32.8	24.8	21.1	24.5	28.6	26.7	23.3	25.9	30.7	126	52,227
2018	23.6	20.2	23.7	26.7	18.8	15.7	18.6	21.8	21.3	18.1	21.2	24.3	183	70,548
2020														
2022	17.0	15.3	17.2	18.4	11.5	10.0	11.4	12.9	14.5	12.8	14.5	15.9	154	53,133

\*「全体」とは、男性、女性、性別不明の対象者全体を指す。生涯経験率は無回答・無効回答を除いて計算した。

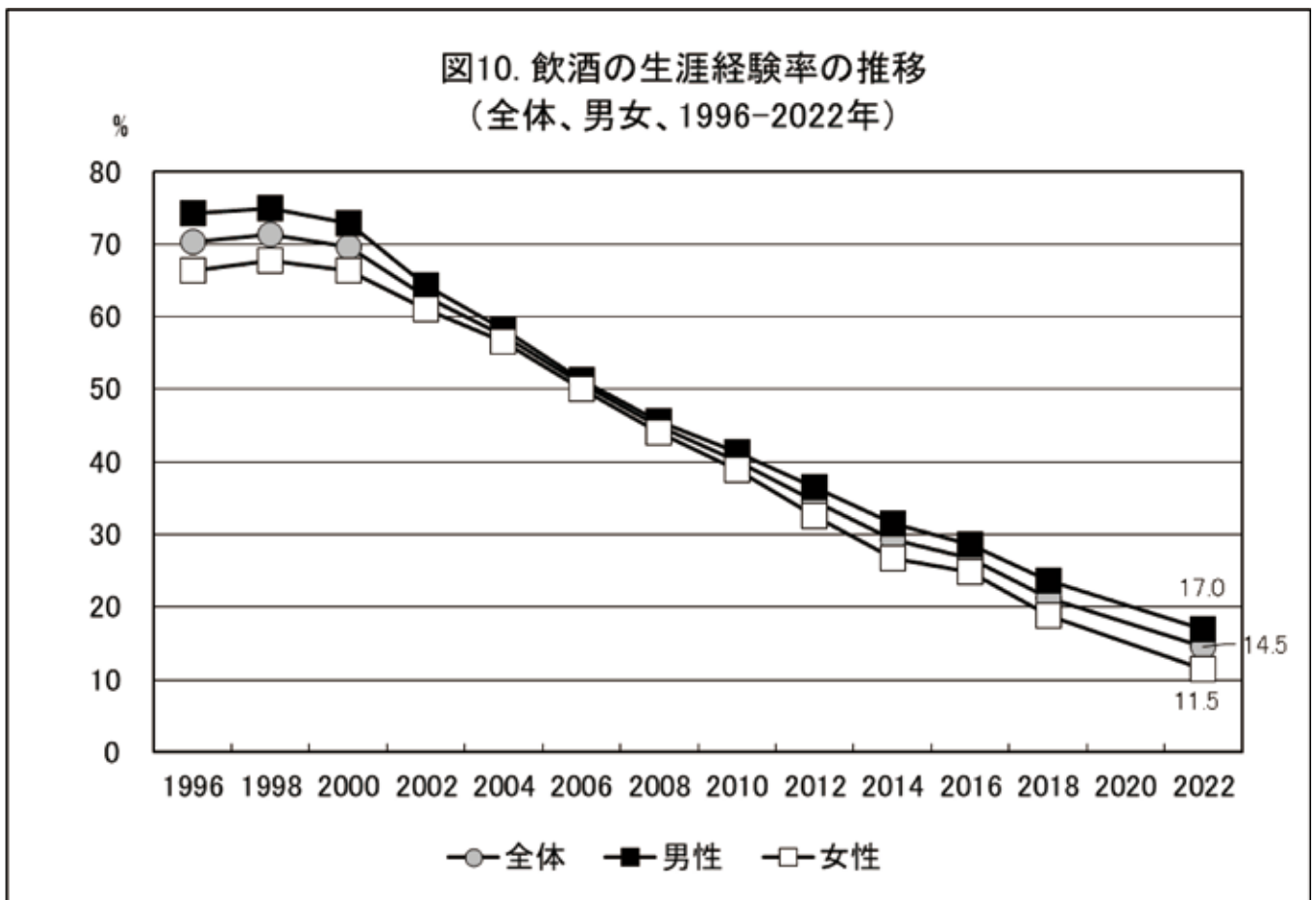


表11. 薬物乱用に誘われた経験の推移(1996-2022年) (%)

調査年	有機溶剤	大麻	覚醒剤	危険ドラッグ
1996	1.7	-	-	-
1998	1.7	-	-	-
2000	1.8	-	-	-
2002	1.6	-	-	-
2004	1.5	-	-	-
2006	1.2	-	-	-
2008	1.0	-	-	-
2010	0.9	-	-	-
2012	0.8	-	-	0.7
2014	0.8	-	-	0.6
2016	0.4	0.3	0.3	0.3
2018	0.3	0.3	0.3	0.3
2020	-	-	-	-
2022	0.7	0.8	0.7	0.7

※薬物乱用に誘われた経験は、無回答・無効回答を除いて計算した。

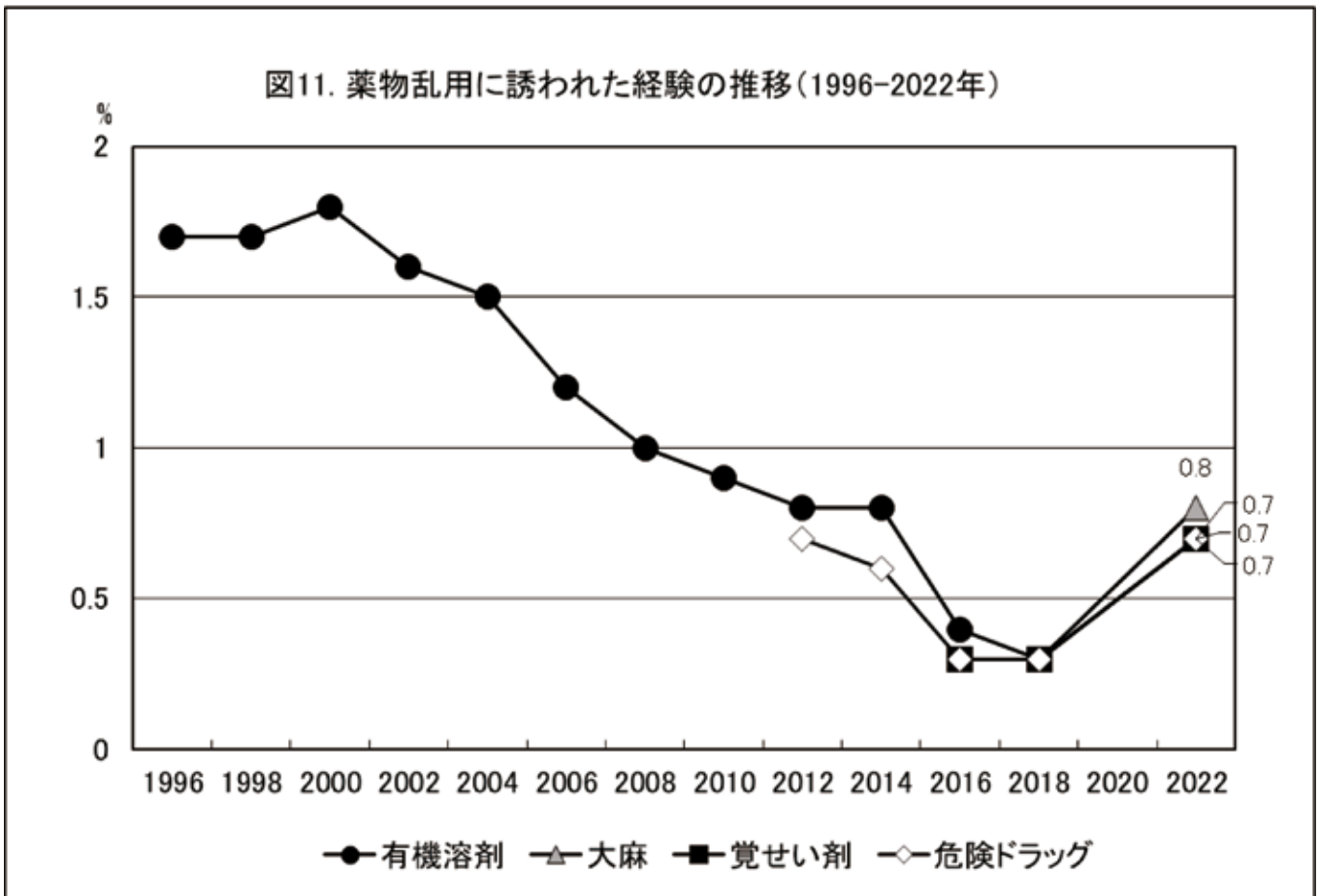


表 12,図 12 は該当なし。

表13. 薬物の入手可能性の推移(1998-2022年) (%)

調査年	有機溶剤	大麻	覚醒剤	危険ドラッグ
1998	38.1	22.2	23.4	-
2000	38.4	23.9	24.9	-
2002	37.4	25.7	26.4	-
2004	24.4	18.0	18.3	-
2006	20.7	14.5	15.0	-
2008	21.1	15.9	15.8	-
2010	18.7	14.7	14.6	-
2012	-	12.5	12.4	15.6
2014	-	14.5	14.5	17.8
2016	12.2	8.8	9.2	9.4
2018	11.0	8.4	8.5	8.3
2020	-	-	-	-
2022	7.8	6.7	6.4	5.8

※「簡単に手に入る」「なんとか手に入る」と回答した者の全体

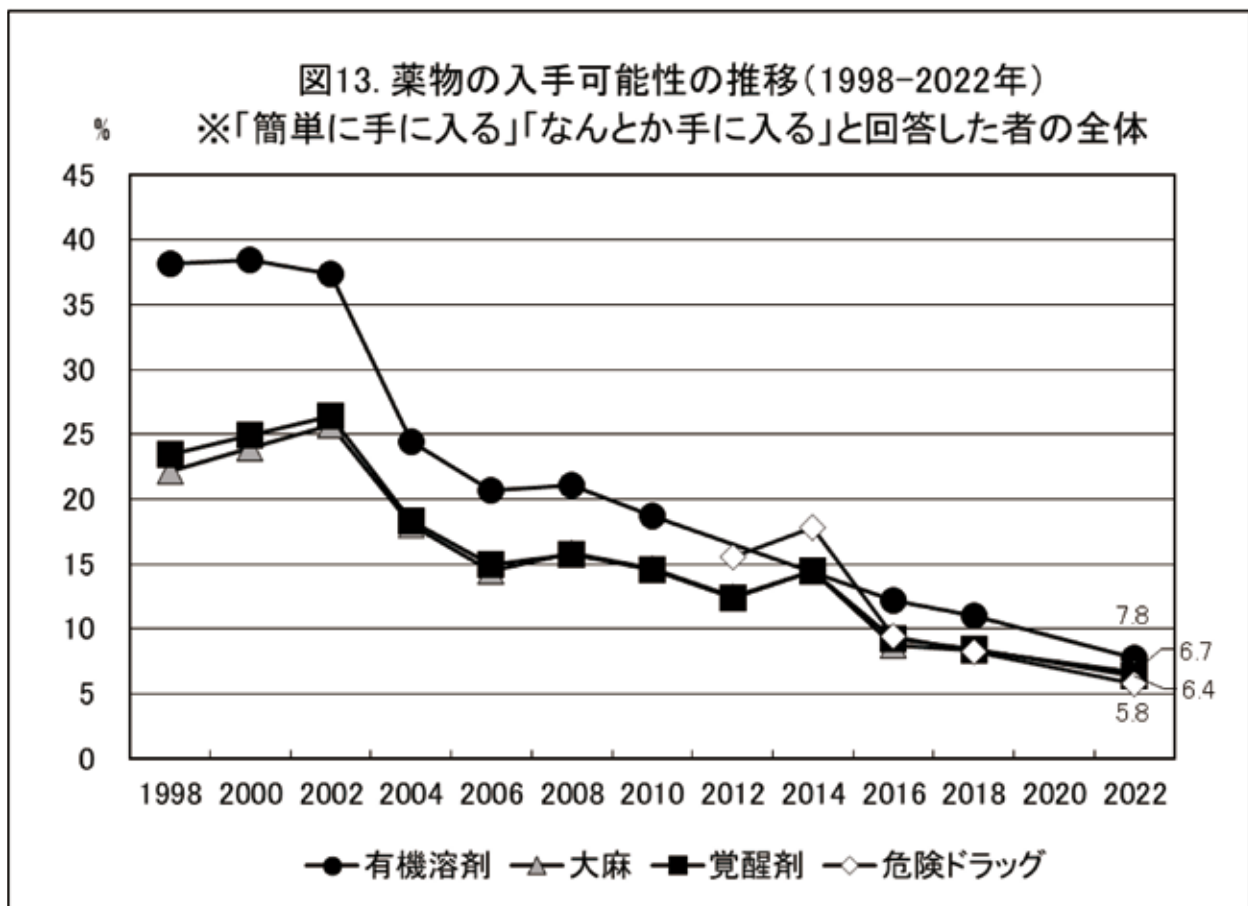


表14. 薬物乱用についての考えの推移(2016-2022年) (%)

調査年	有機溶剤	大麻	覚醒剤	危険ドラッグ
2016	1.4	1.5	1.2	1.1
2018	1.6	1.9	1.5	1.3
2020	-	-	-	-
2022	1.3	1.9	1.3	1.1

※「少々ならかまわない」「まったくかまわない」と回答した者の全体

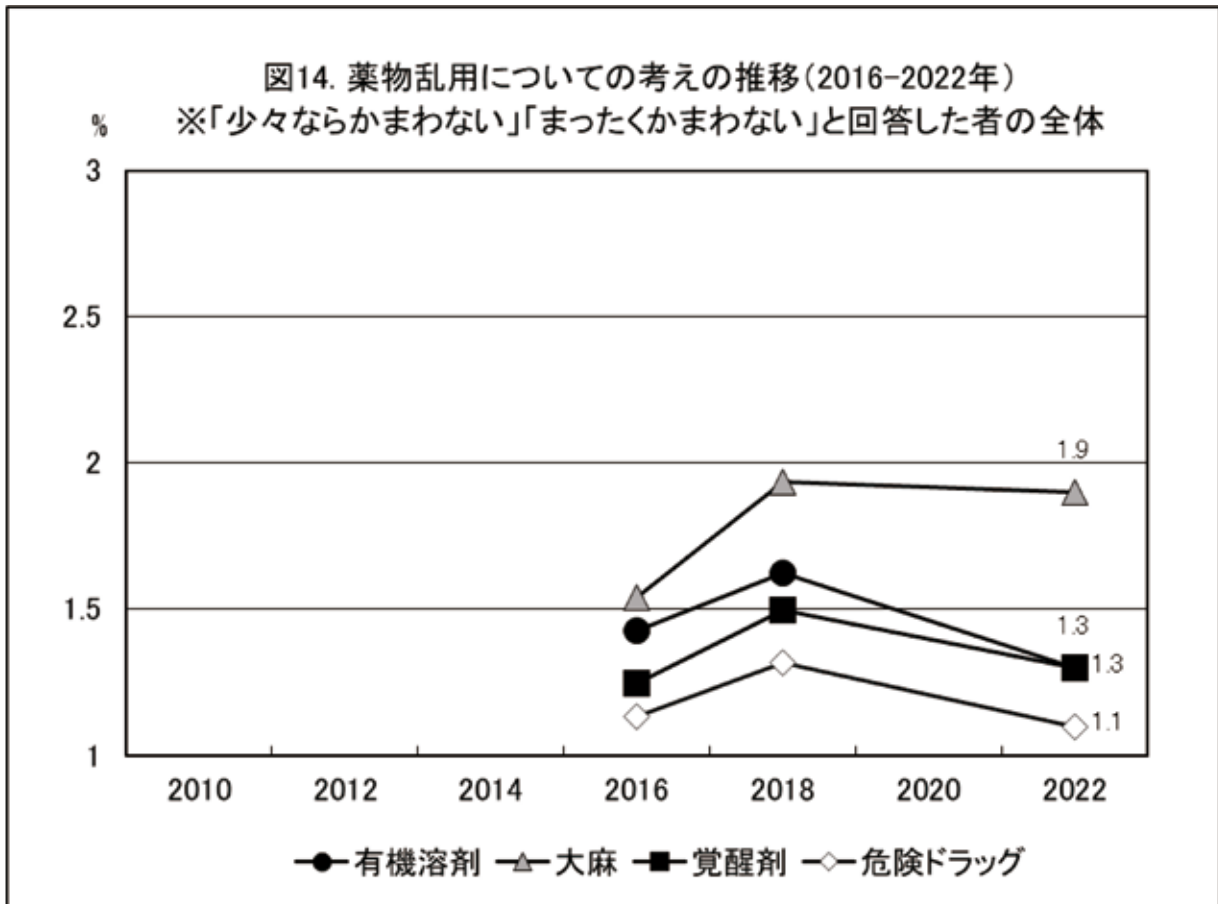




表15. 性別にみた基本属性・生活属性

	性別					p-value				
	合計		男性		女性		その他・不明	無回答・無効回答		
	n	(%)	n	(%)	n		(%)	n	(%)	
学年						0.198				
1年生	16,680	(31.1)	8,304	(31.5)	8,086	(30.8)	211	(28.9)	79	(35.3)
2年生	18,334	(34.2)	9,032	(34.2)	8,975	(34.2)	253	(34.7)	74	(33.0)
3年生	18,609	(34.7)	9,055	(34.3)	9,218	(35.1)	265	(36.4)	71	(31.7)
起床時間について						<0.001				
ほぼ一定している	43,436	(81.0)	21,548	(81.6)	21,255	(80.9)	473	(64.9)	160	(71.4)
一定していない	10,108	(18.9)	4,805	(18.2)	4,994	(19.0)	253	(34.7)	56	(25.0)
無回答・無効回答	79	(.1)	38	(.1)	30	(.1)	3	(.4)	8	(3.6)
就寝時間について						<0.001				
ほぼ一定している	32,407	(60.4)	16,633	(63.0)	15,356	(58.4)	306	(42.0)	112	(50.0)
一定していない	21,104	(39.4)	9,707	(36.8)	10,876	(41.4)	417	(57.2)	104	(46.4)
無回答・無効回答	112	(.2)	51	(.2)	47	(.2)	6	(.8)	8	(3.6)
朝食の摂食頻度						<0.001				
ほとんど毎日食べている	46,241	(86.2)	22,846	(86.6)	22,681	(86.3)	532	(73.0)	182	(81.3)
時々食べる	4,749	(8.9)	2,192	(8.3)	2,429	(9.2)	106	(14.5)	22	(9.8)
ほとんど食べない	2,527	(4.7)	1,297	(4.9)	1,130	(4.3)	89	(12.2)	11	(4.9)
無回答・無効回答	106	(.2)	56	(.2)	39	(.1)	2	(.3)	9	(4.0)
学校生活について						<0.001				
とても楽しい	23,047	(43.0)	12,198	(46.2)	10,641	(40.5)	143	(19.6)	65	(29.0)
どちらかといえば楽しい	24,434	(45.6)	11,682	(44.3)	12,306	(46.8)	343	(47.1)	103	(46.0)
どちらかといえば楽しくない	4,610	(8.6)	1,850	(7.0)	2,582	(9.8)	147	(20.2)	31	(13.8)
まったく楽しくない	1,217	(2.3)	532	(2.0)	590	(2.2)	87	(11.9)	8	(3.6)
無回答・無効回答	315	(.6)	129	(.5)	160	(.6)	9	(1.2)	17	(7.6)
大人不在の状態でご過ごす時間(1日あたり)						<0.001				
なし、あるいは、ほとんどなし	13,298	(24.8)	6,007	(22.8)	7,064	(26.9)	182	(25.0)	45	(20.1)
1時間未満	11,024	(20.6)	5,723	(21.7)	5,143	(19.6)	121	(16.6)	37	(16.5)
1～2時間未満	12,874	(24.0)	6,502	(24.6)	6,189	(23.6)	133	(18.2)	50	(22.3)
2～3時間未満	8,969	(16.7)	4,401	(16.7)	4,407	(16.8)	116	(15.9)	45	(20.1)
3時間以上	7,141	(13.3)	3,593	(13.6)	3,351	(12.8)	164	(22.5)	33	(14.7)
無回答・無効回答	317	(.6)	165	(.6)	125	(.5)	13	(1.8)	14	(6.3)
親しく遊べる友人						<0.001				
いる	51,719	(96.4)	25,521	(96.7)	25,375	(96.6)	635	(87.1)	188	(83.9)
いない	1,741	(3.2)	813	(3.1)	828	(3.2)	86	(11.8)	14	(6.3)
無回答・無効回答	163	(.3)	57	(.2)	76	(.3)	8	(1.1)	22	(9.8)
相談事のできる友人						<0.001				
いる	47,652	(88.9)	23,760	(90.0)	23,255	(88.5)	479	(65.7)	158	(70.5)
いない	5,657	(10.5)	2,505	(9.5)	2,875	(10.9)	239	(32.8)	38	(17.0)
無回答・無効回答	314	(.6)	126	(.5)	149	(.6)	11	(1.5)	28	(12.5)
悩み事の親への相談						<0.001				
よく相談する	10,636	(19.8)	4,140	(15.7)	6,392	(24.3)	71	(9.7)	33	(14.7)
どちらかといえば相談する	18,511	(34.5)	9,291	(35.2)	9,040	(34.4)	135	(18.5)	45	(20.1)
どちらかといえば相談しない	11,400	(21.3)	5,907	(22.4)	5,305	(20.2)	141	(19.3)	47	(21.0)
ほとんど相談しない	12,799	(23.9)	6,937	(26.3)	5,422	(20.6)	360	(49.4)	80	(35.7)
親がいない(単身赴任・死別・別居・離婚など)	150	(.3)	59	(.2)	75	(.3)	15	(2.1)	1	(.4)
無回答・無効回答	127	(.2)	57	(.2)	45	(.2)	7	(1.0)	18	(8.0)
過去1年間のコロナ禍におけるストレス						<0.001				
かなりストレスを感じている	7,314	(13.6)	3,940	(14.9)	3,193	(12.2)	150	(20.6)	31	(13.8)
どちらかと言えばストレスを感じている	20,096	(37.5)	8,953	(33.9)	10,844	(41.3)	217	(29.8)	82	(36.6)
どちらかと言えばストレスを感じていない	16,051	(29.9)	7,320	(27.7)	8,489	(32.3)	179	(24.6)	63	(28.1)
まったくストレスを感じていない	9,873	(18.4)	6,015	(22.8)	3,650	(13.9)	175	(24.0)	33	(14.7)
無回答・無効回答	289	(.5)	163	(.6)	103	(.4)	8	(1.1)	15	(6.7)

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表16. 学年別にみた基本属性・生活属性

	学年						p-value
	1年生		2年生		3年生		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
性別							0.198
男性	8,304	(49.8)	9,032	(49.3)	9,055	(48.7)	
女性	8,086	(48.5)	8,975	(49.0)	9,218	(49.5)	
その他・不明	211	(1.3)	253	(1.4)	265	(1.4)	
無回答・無効回答	79	(.5)	74	(.4)	71	(.4)	
起床時間について							0.047
ほぼ一定している	13,474	(80.8)	14,779	(80.6)	15,183	(81.6)	
一定していない	3,178	(19.1)	3,526	(19.2)	3,404	(18.3)	
無回答・無効回答	28	(.2)	29	(.2)	22	(.1)	
就寝時間について							<0.001
ほぼ一定している	10,403	(62.4)	10,982	(59.9)	11,022	(59.2)	
一定していない	6,240	(37.4)	7,310	(39.9)	7,554	(40.6)	
無回答・無効回答	37	(.2)	42	(.2)	33	(.2)	
朝食の摂食頻度							<0.001
ほとんど毎日食べている	14,469	(86.7)	15,912	(86.8)	15,860	(85.2)	
時々食べる	1,445	(8.7)	1,535	(8.4)	1,769	(9.5)	
ほとんど食べない	728	(4.4)	841	(4.6)	958	(5.1)	
無回答・無効回答	38	(.2)	46	(.3)	22	(.1)	
学校生活について							<0.001
とても楽しい	7,507	(45.0)	7,411	(40.4)	8,129	(43.7)	
どちらかといえば楽しい	7,296	(43.7)	8,691	(47.4)	8,447	(45.4)	
どちらかといえば楽しくない	1,369	(8.2)	1,698	(9.3)	1,543	(8.3)	
まったく楽しくない	372	(2.2)	436	(2.4)	409	(2.2)	
無回答・無効回答	136	(.8)	98	(.5)	81	(.4)	
大人不在の状態で過ごす時間(1日あたり)							<0.001
なし、あるいは、ほとんどなし	4,516	(27.1)	4,754	(25.9)	4,028	(21.6)	
1時間未満	3,640	(21.8)	3,896	(21.3)	3,488	(18.7)	
1～2時間未満	3,826	(22.9)	4,301	(23.5)	4,747	(25.5)	
2～3時間未満	2,520	(15.1)	2,954	(16.1)	3,495	(18.8)	
3時間以上	2,044	(12.3)	2,326	(12.7)	2,771	(14.9)	
無回答・無効回答	134	(.8)	103	(.6)	80	(.4)	
親しく遊べる友人							0.003
いる	16,125	(96.7)	17,700	(96.5)	17,894	(96.2)	
いない	493	(3.0)	581	(3.2)	667	(3.6)	
無回答・無効回答	62	(.4)	53	(.3)	48	(.3)	
相談事のできる友人							0.001
いる	14,762	(88.5)	16,212	(88.4)	16,678	(89.6)	
いない	1,797	(10.8)	2,019	(11.0)	1,841	(9.9)	
無回答・無効回答	121	(.7)	103	(.6)	90	(.5)	
悩み事の親への相談							<0.001
よく相談する	3,433	(20.6)	3,456	(18.9)	3,747	(20.1)	
どちらかといえば相談する	5,830	(35.0)	6,364	(34.7)	6,317	(33.9)	
どちらかといえば相談しない	3,325	(19.9)	3,889	(21.2)	4,186	(22.5)	
ほとんど相談しない	3,993	(23.9)	4,527	(24.7)	4,279	(23.0)	
親がいない(単身赴任・死別・別居・離婚など)	50	(.3)	56	(.3)	44	(.2)	
無回答・無効回答	49	(.3)	42	(.2)	36	(.2)	
過去1年間のコロナ禍におけるストレス							<0.001
かなりストレスを感じている	2,251	(13.5)	2,286	(12.5)	2,777	(14.9)	
どちらかと言えばストレスを感じている	6,031	(36.2)	6,827	(37.2)	7,238	(38.9)	
どちらかと言えばストレスを感じていない	5,037	(30.2)	5,640	(30.8)	5,374	(28.9)	
まったくストレスを感じていない	3,253	(19.5)	3,481	(19.0)	3,139	(16.9)	
無回答・無効回答	108	(.6)	100	(.5)	81	(.4)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表17. 過去1年大麻使用経験別にみた基本属性・生活属性

	過去1年大麻使用経験						p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		
	n=53,026		n=53		n=544		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
学年							0.985
1年生	16,446	(31.0)	17	(32.1)	217	(39.9)	
2年生	18,158	(34.2)	18	(34.0)	158	(29.0)	
3年生	18,422	(34.7)	18	(34.0)	169	(31.1)	
起床時間について							<0.001
ほぼ一定している	42,990	(81.1)	29	(54.7)	417	(76.7)	
一定していない	9,963	(18.8)	22	(41.5)	123	(22.6)	
無回答・無効回答	73	(.1)	2	(3.8)	4	(.7)	
就寝時間について							0.069
ほぼ一定している	32,067	(60.5)	24	(45.3)	316	(58.1)	
一定していない	20,854	(39.3)	26	(49.1)	224	(41.2)	
無回答・無効回答	105	(.2)	3	(5.7)	4	(.7)	
朝食の摂食頻度							0.006
ほとんど毎日食べている	45,757	(86.3)	36	(67.9)	448	(82.4)	
時々食べる	4,678	(8.8)	7	(13.2)	64	(11.8)	
ほとんど食べない	2,489	(4.7)	7	(13.2)	31	(5.7)	
無回答・無効回答	102	(.2)	3	(5.7)	1	(.2)	
学校生活について							<0.001
とても楽しい	22,836	(43.1)	18	(34.0)	193	(35.5)	
どちらかといえば楽しい	24,164	(45.6)	18	(34.0)	252	(46.3)	
どちらかといえば楽しくない	4,530	(8.5)	5	(9.4)	75	(13.8)	
まったく楽しくない	1,188	(2.2)	8	(15.1)	21	(3.9)	
無回答・無効回答	308	(.6)	4	(7.5)	3	(.6)	
大人不在の状態で過ごす時間(1日あたり)							0.001
なし、あるいは、ほとんどなし	13,179	(24.9)	7	(13.2)	112	(20.6)	
1時間未満	10,914	(20.6)	8	(15.1)	102	(18.8)	
1～2時間未満	12,749	(24.0)	10	(18.9)	115	(21.1)	
2～3時間未満	8,867	(16.7)	10	(18.9)	92	(16.9)	
3時間以上	7,014	(13.2)	17	(32.1)	110	(20.2)	
無回答・無効回答	303	(.6)	1	(1.9)	13	(2.4)	
親しく遊べる友人							<0.001
いる	51,157	(96.5)	42	(79.2)	520	(95.6)	
いない	1,712	(3.2)	9	(17.0)	20	(3.7)	
無回答・無効回答	157	(.3)	2	(3.8)	4	(.7)	
相談事のできる友人							0.011
いる	47,140	(88.9)	40	(75.5)	472	(86.8)	
いない	5,578	(10.5)	11	(20.8)	68	(12.5)	
無回答・無効回答	308	(.6)	2	(3.8)	4	(.7)	
悩み事の親への相談							<0.001
よく相談する	10,527	(19.9)	6	(11.3)	103	(18.9)	
どちらかといえば相談する	18,310	(34.5)	19	(35.8)	182	(33.5)	
どちらかといえば相談しない	11,275	(21.3)	8	(15.1)	117	(21.5)	
ほとんど相談しない	12,651	(23.9)	13	(24.5)	135	(24.8)	
親がいない(単身赴任・死別・別居・離婚など)	141	(.3)	5	(9.4)	4	(.7)	
無回答・無効回答	122	(.2)	2	(3.8)	3	(.6)	
過去1年間のコロナ禍におけるストレス							0.008
かなりストレスを感じている	7,230	(13.6)	15	(28.3)	69	(12.7)	
どちらかと言えばストレスを感じている	19,891	(37.5)	15	(28.3)	190	(34.9)	
どちらかと言えばストレスを感じていない	15,877	(29.9)	11	(20.8)	163	(30.0)	
まったくストレスを感じていない	9,748	(18.4)	8	(15.1)	117	(21.5)	
無回答・無効回答	280	(.5)	4	(7.5)	5	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表18. コロナ禍のストレス有無別にみた基本属性・生活属性

	コロナ禍のストレス						p-value
	なし		あり		無回答・無効回答		
	n=25,924		n=27,410		n=289		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
学年							<0.001
1年生	8,290	(32.0)	8,282	(30.2)	108	(37.4)	
2年生	9,121	(35.2)	9,113	(33.2)	100	(34.6)	
3年生	8,513	(32.8)	10,015	(36.5)	81	(28.0)	
起床時間について							0.646
ほぼ一定している	21,034	(81.1)	22,202	(81.0)	200	(69.2)	
一定していない	4,855	(18.7)	5,177	(18.9)	76	(26.3)	
無回答・無効回答	35	(.1)	31	(.1)	13	(4.5)	
就寝時間について							<0.001
ほぼ一定している	15,967	(61.6)	16,293	(59.4)	147	(50.9)	
一定していない	9,913	(38.2)	11,063	(40.4)	128	(44.3)	
無回答・無効回答	44	(.2)	54	(.2)	14	(4.8)	
朝食の摂食頻度							0.047
ほとんど毎日食べている	22,323	(86.1)	23,683	(86.4)	235	(81.3)	
時々食べる	2,282	(8.8)	2,439	(8.9)	28	(9.7)	
ほとんど食べない	1,280	(4.9)	1,229	(4.5)	18	(6.2)	
無回答・無効回答	39	(.2)	59	(.2)	8	(2.8)	
学校生活について							0.002
とても楽しい	11,279	(43.5)	11,656	(42.5)	112	(38.8)	
どちらかといえば楽しい	11,644	(44.9)	12,669	(46.2)	121	(41.9)	
どちらかといえば楽しくない	2,242	(8.6)	2,347	(8.6)	21	(7.3)	
まったく楽しくない	634	(2.4)	577	(2.1)	6	(2.1)	
無回答・無効回答	125	(.5)	161	(.6)	29	(10.0)	
大人不在の状態ですぐす時間(1日あたり)							<0.001
なし、あるいは、ほとんどなし	6,753	(26.0)	6,493	(23.7)	52	(18.0)	
1時間未満	5,279	(20.4)	5,697	(20.8)	48	(16.6)	
1～2時間未満	6,072	(23.4)	6,731	(24.6)	71	(24.6)	
2～3時間未満	4,254	(16.4)	4,676	(17.1)	39	(13.5)	
3時間以上	3,437	(13.3)	3,662	(13.4)	42	(14.5)	
無回答・無効回答	129	(.5)	151	(.6)	37	(12.8)	
親しく遊べる友人							<0.001
いる	24,893	(96.0)	26,568	(96.9)	258	(89.3)	
いない	955	(3.7)	777	(2.8)	9	(3.1)	
無回答・無効回答	76	(.3)	65	(.2)	22	(7.6)	
相談事のできる友人							<0.001
いる	22,922	(88.4)	24,496	(89.4)	234	(81.0)	
いない	2,859	(11.0)	2,769	(10.1)	29	(10.0)	
無回答・無効回答	143	(.6)	145	(.5)	26	(9.0)	
悩み事の親への相談							<0.001
よく相談する	4,961	(19.1)	5,639	(20.6)	36	(12.5)	
どちらかといえば相談する	8,732	(33.7)	9,698	(35.4)	81	(28.0)	
どちらかといえば相談しない	5,570	(21.5)	5,754	(21.0)	76	(26.3)	
ほとんど相談しない	6,559	(25.3)	6,186	(22.6)	54	(18.7)	
親がいない(単身赴任・死別・別居・離婚など)	56	(.2)	92	(.3)	2	(.7)	
無回答・無効回答	46	(.2)	41	(.1)	40	(13.8)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表19. 性別にみた飲酒状況

	性別										p-value
	合計		男性		女性		その他・不明		無回答・無効回答		
	n=53,623		n=26,391		n=26,279		n=729		n=224		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験											<0.001
あり	7,688	(14.3)	4,441	(16.8)	3,005	(11.4)	205	(28.1)	37	(16.5)	
飲酒場面(複数回答)											
飲酒経験なし	45,027	(84.0)	21,327	(80.8)	23,008	(87.6)	512	(70.2)	180	(80.4)	<0.001
冠婚葬祭	3,653	(6.8)	2,104	(8.0)	1,453	(5.5)	84	(11.5)	12	(5.4)	<0.001
家族と一緒に	3,848	(7.2)	2,189	(8.3)	1,546	(5.9)	93	(12.8)	20	(8.9)	<0.001
パーティーの時に	204	(.4)	117	(.4)	72	(.3)	13	(1.8)	2	(.9)	<0.001
居酒屋などで	172	(.3)	95	(.4)	64	(.2)	12	(1.6)	1	(.4)	<0.001
自分や誰かの部屋で	264	(.5)	144	(.5)	99	(.4)	19	(2.6)	2	(.9)	<0.001
一人で	514	(1.0)	318	(1.2)	155	(.6)	39	(5.3)	2	(.9)	<0.001
その他の機会に	114	(.2)	71	(.3)	37	(.1)	5	(.7)	1	(.4)	-
無回答・無効回答	972	(1.8)	657	(2.5)	296	(1.1)	12	(1.6)	7	(3.1)	-
初回飲酒年齢											<0.001
飲酒経験なし	45,445	(84.7)	21,607	(81.9)	23,141	(88.1)	516	(70.8)	181	(80.8)	
10歳以下	2,635	(4.9)	1,588	(6.0)	946	(3.6)	83	(11.4)	18	(8.0)	
11歳	734	(1.4)	480	(1.8)	234	(.9)	18	(2.5)	2	(.9)	
12歳	804	(1.5)	524	(2.0)	267	(1.0)	11	(1.5)	2	(.9)	
13歳	518	(1.0)	298	(1.1)	210	(.8)	6	(.8)	4	(1.8)	
14歳	375	(.7)	219	(.8)	148	(.6)	8	(1.1)	0	(.0)	
15歳以上	82	(.2)	46	(.2)	33	(.1)	3	(.4)	0	(.0)	
年齢は覚えていない	2,540	(4.7)	1,286	(4.9)	1,167	(4.4)	76	(10.4)	11	(4.9)	
無回答・無効回答	490	(.9)	343	(1.3)	133	(.5)	8	(1.1)	6	(2.7)	
過去1年間の飲酒経験											<0.001
あり	3,833	(7.1)	2,299	(8.7)	1,413	(5.4)	104	(14.3)	17	(7.6)	
過去1年間の飲酒頻度											<0.001
1度も飲んでいない	48,553	(90.5)	23,344	(88.5)	24,409	(92.9)	602	(82.6)	198	(88.4)	
1年間で1回~数回	3,498	(6.5)	2,101	(8.0)	1,302	(5.0)	79	(10.8)	16	(7.1)	
月に数回	251	(.5)	154	(.6)	87	(.3)	9	(1.2)	1	(.4)	
週に数回	50	(.1)	29	(.1)	18	(.1)	3	(.4)	0	(.0)	
ほとんど毎日	34	(.1)	15	(.1)	6	(.02)	13	(1.8)	0	(.0)	
無回答・無効回答	1,237	(2.3)	748	(2.8)	457	(1.7)	23	(3.2)	9	(4.0)	
過去1年間のノンアルコール飲料使用経験											<0.001
あり	4,413	(8.2)	2,384	(9.0)	1,889	(7.2)	117	(16.0)	23	(10.3)	
過去1年間のノンアルコール飲料使用頻度											<0.001
1度も飲んでいない	48,174	(89.8)	23,379	(88.6)	24,009	(91.4)	592	(81.2)	194	(86.6)	
1年間で1回~数回	3,606	(6.7)	1,921	(7.3)	1,582	(6.0)	85	(11.7)	18	(8.0)	
月に数回	563	(1.0)	313	(1.2)	234	(.9)	13	(1.8)	3	(1.3)	
週に数回	149	(.3)	91	(.3)	54	(.2)	4	(.5)	0	(.0)	
ほとんど毎日	95	(.2)	59	(.2)	19	(.1)	15	(2.1)	2	(.9)	
無回答・無効回答	1,036	(1.9)	628	(2.4)	381	(1.4)	20	(2.7)	7	(3.1)	
20歳未満者の飲酒に対する考え											<0.001
飲むべきではないと思う	45,147	(84.2)	21,559	(81.7)	22,917	(87.2)	489	(67.1)	182	(81.3)	
時と場合に応じては構わない	6,709	(12.5)	3,680	(13.9)	2,843	(10.8)	152	(20.9)	34	(15.2)	
全然構わない	1,155	(2.2)	727	(2.8)	346	(1.3)	77	(10.6)	5	(2.2)	
無回答・無効回答	612	(1.1)	425	(1.6)	173	(.7)	11	(1.5)	3	(1.3)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表20. 学年別にみた飲酒状況

	1年生		2年生		3年生		p-value
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験							<0.001
あり	2,115	(12.7)	2,643	(14.4)	2,930	(15.7)	
飲酒場面(複数回答)							
飲酒経験なし	14,226	(85.3)	15,419	(84.1)	15,382	(82.7)	<0.001
冠婚葬祭	987	(5.9)	1,246	(6.8)	1,420	(7.6)	<0.001
家族と一緒に	992	(5.9)	1,356	(7.4)	1,500	(8.1)	<0.001
パーティーの時に	49	(.3)	68	(.4)	87	(.5)	0.031
居酒屋などで	48	(.3)	57	(.3)	67	(.4)	0.481
自分や誰かの部屋で	57	(.3)	98	(.5)	109	(.6)	0.003
一人で	136	(.8)	160	(.9)	218	(1.2)	0.001
その他の機会に	56	(.3)	32	(.2)	26	(.1)	-
無回答・無効回答	369	(2.2)	292	(1.6)	311	(1.7)	-
初回飲酒年齢							<0.001
飲酒経験なし	14,390	(86.3)	15,536	(84.7)	15,519	(83.4)	
10歳以下	835	(5.0)	932	(5.1)	868	(4.7)	
11歳	283	(1.7)	278	(1.5)	173	(.9)	
12歳	290	(1.7)	291	(1.6)	223	(1.2)	
13歳	63	(.4)	251	(1.4)	204	(1.1)	
14歳	0	(.0)	82	(.4)	293	(1.6)	
15歳以上	1	(.01)	0	(.0)	81	(.4)	
年齢は覚えていない	643	(3.9)	809	(4.4)	1,088	(5.8)	
無回答・無効回答	175	(1.0)	155	(.8)	160	(.9)	
過去1年間の飲酒経験							<0.001
あり	1,093	(6.6)	1,313	(7.2)	1,427	(7.7)	
過去1年間の飲酒頻度							<0.001
1度も飲んでいない	15,174	(91.0)	16,612	(90.6)	16,767	(90.1)	
1年間で1回~数回	1,024	(6.1)	1,205	(6.6)	1,269	(6.8)	
月に数回	53	(.3)	78	(.4)	120	(.6)	
週に数回	10	(.1)	16	(.1)	24	(.1)	
ほとんど毎日	6	(.03)	14	(.1)	14	(.1)	
無回答・無効回答	413	(2.5)	409	(2.2)	415	(2.2)	
過去1年間のノンアルコール飲料使用経験							0.781
あり	1,352	(8.1)	1,526	(8.3)	1,535	(8.2)	
過去1年間のノンアルコール飲料使用頻度							0.652
1度も飲んでいない	14,993	(89.9)	16,473	(89.8)	16,708	(89.8)	
1年間で1回~数回	1,112	(6.7)	1,261	(6.9)	1,233	(6.6)	
月に数回	164	(1.0)	183	(1.0)	216	(1.2)	
週に数回	48	(.3)	53	(.3)	48	(.3)	
ほとんど毎日	28	(.2)	29	(.2)	38	(.2)	
無回答・無効回答	335	(2.0)	335	(1.8)	366	(2.0)	
20歳未満者の飲酒に対する考え							<0.001
飲むべきではないと思う	14,243	(85.4)	15,422	(84.1)	15,482	(83.2)	
時と場合に応じては構わない	1,956	(11.7)	2,313	(12.6)	2,440	(13.1)	
全然構わない	270	(1.6)	404	(2.2)	481	(2.6)	
無回答・無効回答	211	(1.3)	195	(1.1)	206	(1.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表21. 過去1年大麻使用経験別にみた飲酒状況

	過去1年大麻使用経験						
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		p-value
	n=53,026		n=53		n=544		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験							<0.001
あり	7,619	(14.4)	25	(47.2)	44	(8.1)	
飲酒場面(複数回答)							
飲酒経験なし	44,859	(84.6)	28	(52.8)	140	(25.7)	<0.001
冠婚葬祭	3,623	(6.8)	11	(20.8)	19	(3.5)	0.001
家族と一緒に	3,823	(7.2)	8	(15.1)	17	(3.1)	0.055
パーティーの時に	197	(.4)	5	(9.4)	2	(.4)	<0.001
居酒屋などで	161	(.3)	8	(15.1)	3	(.6)	<0.001
自分や誰かの部屋で	252	(.5)	9	(17.0)	3	(.6)	<0.001
一人で	498	(.9)	10	(18.9)	6	(1.1)	<0.001
その他の機会に	108	(.2)	2	(3.8)	4	(.7)	-
無回答・無効回答	611	(1.2)	0	(.0)	361	(66.4)	-
初回飲酒年齢							<0.001
飲酒経験なし	45,275	(85.4)	28	(52.8)	142	(26.1)	
10歳以下	2,604	(4.9)	15	(28.3)	16	(2.9)	
11歳	732	(1.4)	1	(1.9)	1	(.2)	
12歳	797	(1.5)	3	(5.7)	4	(.7)	
13歳	517	(1.0)	0	(.0)	1	(.2)	
14歳	371	(.7)	3	(5.7)	1	(.2)	
15歳以上	82	(.2)	0	(.0)	0	(.0)	
年齢は覚えていない	2,516	(4.7)	3	(5.7)	21	(3.9)	
無回答・無効回答	132	(.2)	0	(.0)	358	(65.8)	
過去1年間の飲酒経験							<0.001
あり	3,789	(7.1)	19	(35.8)	25	(4.6)	
過去1年間の飲酒頻度							<0.001
1度も飲んでいない	48,373	(91.2)	31	(58.5)	149	(27.4)	
1年間で1回~数回	3,472	(6.5)	5	(9.4)	21	(3.9)	
月に数回	247	(.5)	2	(3.8)	2	(.4)	
週に数回	47	(.1)	2	(3.8)	1	(.2)	
ほとんど毎日	23	(.04)	10	(18.9)	1	(.2)	
無回答・無効回答	864	(1.6)	3	(5.7)	370	(68.0)	
過去1年間のノンアルコール飲料使用経験							<0.001
あり	4,360	(8.2)	22	(41.5)	31	(5.7)	
過去1年間のノンアルコール飲料使用頻度							<0.001
1度も飲んでいない	47,999	(90.5)	30	(56.6)	145	(26.7)	
1年間で1回~数回	3,579	(6.7)	6	(11.3)	21	(3.9)	
月に数回	549	(1.0)	6	(11.3)	8	(1.5)	
週に数回	148	(.3)	1	(1.9)	0	(.0)	
ほとんど毎日	84	(.2)	9	(17.0)	2	(.4)	
無回答・無効回答	667	(1.3)	1	(1.9)	368	(67.6)	
20歳未満者の飲酒に対する考え							<0.001
飲むべきではないと思う	44,973	(84.8)	28	(52.8)	146	(26.8)	
時と場合に応じては構わない	6,677	(12.6)	9	(17.0)	23	(4.2)	
全然構わない	1,130	(2.1)	15	(28.3)	10	(1.8)	
無回答・無効回答	246	(.5)	1	(1.9)	365	(67.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表22. コロナ禍のストレス有無別にみた飲酒状況

	コロナ禍のストレス						
	なし		あり		無回答・無効回答		p-value
	n=25,924		n=27,410		n=289		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯飲酒経験							<0.001
あり	3,426	(13.2)	4,210	(15.4)	52	(18.0)	
飲酒場面(複数回答)							
飲酒経験なし	22,032	(85.0)	22,768	(83.1)	227	(78.5)	<0.001
冠婚葬祭	1,658	(6.4)	1,975	(7.2)	20	(6.9)	<0.001
家族と一緒に	1,653	(6.4)	2,168	(7.9)	27	(9.3)	0.055
パーティーの時に	76	(.3)	126	(.5)	2	(.7)	0.002
居酒屋などで	70	(.3)	100	(.4)	2	(.7)	0.054
自分や誰かの部屋で	117	(.5)	143	(.5)	4	(1.4)	0.250
一人で	235	(.9)	276	(1.0)	3	(1.0)	0.243
その他の機会に	55	(.2)	57	(.2)	2	(.7)	-
無回答・無効回答	492	(1.9)	469	(1.7)	11	(3.8)	-
初回飲酒年齢							<0.001
飲酒経験なし	22,251	(85.8)	22,963	(83.8)	231	(79.9)	
10歳以下	1,208	(4.7)	1,400	(5.1)	27	(9.3)	
11歳	325	(1.3)	405	(1.5)	4	(1.4)	
12歳	365	(1.4)	432	(1.6)	7	(2.4)	
13歳	240	(.9)	278	(1.0)	0	(.0)	
14歳	136	(.5)	235	(.9)	4	(1.4)	
15歳以上	28	(.1)	54	(.2)	0	(.0)	
年齢は覚えていない	1,124	(4.3)	1,406	(5.1)	10	(3.5)	
無回答・無効回答	247	(1.0)	237	(.9)	6	(2.1)	
過去1年間の飲酒経験							<0.001
あり	1,647	(6.4)	2,154	(7.9)	32	(11.1)	
過去1年間の飲酒頻度							<0.001
1度も飲んでいない	23,655	(91.2)	24,655	(89.9)	243	(84.1)	
1年間で1回~数回	1,500	(5.8)	1,975	(7.2)	23	(8.0)	
月に数回	112	(.4)	134	(.5)	5	(1.7)	
週に数回	23	(.1)	25	(.1)	2	(.7)	
ほとんど毎日	12	(.04)	20	(.1)	2	(.7)	
無回答・無効回答	622	(2.4)	601	(2.2)	14	(4.8)	
過去1年間のノンアルコール飲料使用経験							<0.001
あり	1,903	(7.3)	2,480	(9.0)	30	(10.4)	
過去1年間のノンアルコール飲料使用頻度							<0.001
1度も飲んでいない	23,497	(90.6)	24,433	(89.1)	244	(84.4)	
1年間で1回~数回	1,562	(6.0)	2,026	(7.4)	18	(6.2)	
月に数回	227	(.9)	329	(1.2)	7	(2.4)	
週に数回	76	(.3)	72	(.3)	1	(.3)	
ほとんど毎日	38	(.1)	53	(.2)	4	(1.4)	
無回答・無効回答	524	(2.0)	497	(1.8)	15	(5.2)	
20歳未満者の飲酒に対する考え							0.001
飲むべきではないと思う	21,933	(84.6)	22,987	(83.9)	227	(78.5)	
時と場合に応じては構わない	3,108	(12.0)	3,565	(13.0)	36	(12.5)	
全然構わない	584	(2.3)	557	(2.0)	14	(4.8)	
無回答・無効回答	299	(1.2)	301	(1.1)	12	(4.2)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。



表23. 性別にみた喫煙状況

	性別										p-value
	合計		男性		女性		その他・不明		無回答・無効回答		
	n=53,623		n=26,391		n=26,279		n=729		n=224		
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)		
生涯喫煙経験											<0.001
あり	646	(1.2)	412	(1.6)	190	(.7)	40	(5.5)	4	(1.8)	
初めて喫煙した年齢											<0.001
吸ったことがない	52,436	(97.8)	25,590	(97.0)	25,953	(98.8)	675	(92.6)	218	(97.3)	
10歳以下	152	(.3)	95	(.4)	42	(.2)	15	(2.1)	0	(.0)	
11歳	52	(.1)	35	(.1)	13	(.04)	4	(.5)	0	(.0)	
12歳	74	(.1)	50	(.2)	18	(.1)	4	(.5)	2	(.9)	
13歳	94	(.2)	60	(.2)	32	(.1)	1	(.1)	1	(.4)	
14歳	54	(.1)	39	(.1)	13	(.04)	1	(.1)	1	(.4)	
15歳以上	22	(.04)	15	(.1)	6	(.02)	1	(.1)	0	(.0)	
年齢は覚えていない	198	(.4)	118	(.4)	66	(.3)	14	(1.9)	0	(.0)	
無回答・無効回答	541	(1.0)	389	(1.5)	136	(.5)	14	(1.9)	2	(.9)	
過去1年間の喫煙頻度											<0.001
一度も吸っていない	52,816	(98.5)	25,839	(97.9)	26,066	(99.2)	692	(94.9)	219	(97.8)	
1年間で1回～数回	201	(.4)	138	(.5)	54	(.2)	8	(1.1)	1	(.4)	
月に数回	41	(.1)	24	(.1)	16	(.1)	1	(.1)	0	(.0)	
週に数回	40	(.1)	27	(.1)	9	(.03)	3	(.4)	1	(.4)	
ほとんど毎日	44	(.1)	22	(.1)	9	(.03)	12	(1.6)	1	(.4)	
無回答・無効回答	481	(.9)	341	(1.3)	125	(.5)	13	(1.8)	2	(.9)	
20歳未満者の喫煙に対する考え											<0.001
吸うべきでないと思う	50,778	(94.7)	24,696	(93.6)	25,261	(96.1)	613	(84.1)	208	(92.9)	
少々なら構わない	1,433	(2.7)	780	(3.0)	595	(2.3)	50	(6.9)	8	(3.6)	
全然構わない	763	(1.4)	482	(1.8)	224	(.9)	54	(7.4)	3	(1.3)	
無回答・無効回答	649	(1.2)	433	(1.6)	199	(.8)	12	(1.6)	5	(2.2)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表24. 学年別にみた喫煙状況

	学年						p-value
	1年生		2年生		3年生		
	n=16,680		n=18,334		n=18,609		
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)		
生涯喫煙経験							<0.001
あり	158	(.9)	208	(1.1)	280	(1.5)	
初めて喫煙した年齢							<0.001
吸ったことがない	16,327	(97.9)	17,955	(97.9)	18,154	(97.6)	
10歳以下	50	(.3)	50	(.3)	52	(.3)	
11歳	16	(.1)	15	(.1)	21	(.1)	
12歳	28	(.2)	26	(.1)	20	(.1)	
13歳	10	(.1)	41	(.2)	43	(.2)	
14歳	1	(.01)	13	(.1)	40	(.2)	
15歳以上	1	(.01)	1	(.01)	20	(.1)	
年齢は覚えていない	52	(.3)	62	(.3)	84	(.5)	
無回答・無効回答	195	(1.2)	171	(.9)	175	(.9)	
過去1年間の喫煙頻度							0.011
一度も吸っていない	16,427	(98.5)	18,070	(98.6)	18,319	(98.4)	
1年間で1回～数回	58	(.3)	69	(.4)	74	(.4)	
月に数回	9	(.1)	14	(.1)	18	(.1)	
週に数回	9	(.1)	7	(.0)	24	(.1)	
ほとんど毎日	7	(.04)	16	(.1)	21	(.1)	
無回答・無効回答	170	(1.0)	158	(.9)	153	(.8)	
20歳未満者の喫煙に対する考え							<0.001
吸うべきでないと思う	15,856	(95.1)	17,383	(94.8)	17,539	(94.3)	
少々なら構わない	422	(2.5)	493	(2.7)	518	(2.8)	
全然構わない	182	(1.1)	241	(1.3)	340	(1.8)	
無回答・無効回答	220	(1.3)	217	(1.2)	212	(1.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表25. 過去1年大麻使用経験別にみた喫煙状況

	過去1年大麻使用経験						p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		
	n=53,026		n=53		n=544		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯喫煙経験							<0.001
あり	619	(1.2)	19	(35.8)	8	(1.5)	
初めて喫煙した年齢							<0.001
吸ったことがない	52,227	(98.5)	34	(64.2)	175	(32.2)	
10歳以下	139	(.3)	11	(20.8)	2	(.4)	
11歳	52	(.1)	0	(.0)	0	(.0)	
12歳	72	(.1)	2	(3.8)	0	(.0)	
13歳	91	(.2)	1	(1.9)	2	(.4)	
14歳	52	(.1)	1	(1.9)	1	(.2)	
15歳以上	21	(.03)	0	(.0)	1	(.2)	
年齢は覚えていない	192	(.4)	4	(7.5)	2	(.4)	
無回答・無効回答	180	(.3)	0	(.0)	361	(66.4)	
過去1年間の喫煙頻度							<0.001
一度も吸っていない	52,602	(99.2)	36	(67.9)	178	(32.7)	
1年間で1回～数回	193	(.4)	4	(7.5)	4	(.7)	
月に数回	41	(.1)	0	(.0)	0	(.0)	
週に数回	39	(.1)	1	(1.9)	0	(.0)	
ほとんど毎日	31	(.1)	12	(22.6)	1	(.2)	
無回答・無効回答	120	(.2)	0	(.0)	361	(66.4)	
20歳未満者の喫煙に対する考え							<0.001
吸うべきでないと思う	50,580	(95.4)	37	(69.8)	161	(29.6)	
少々なら構わない	1,417	(2.7)	3	(5.7)	13	(2.4)	
全然構わない	742	(1.4)	13	(24.5)	8	(1.5)	
無回答・無効回答	287	(.5)	0	(.0)	362	(66.5)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表26. コロナ禍のストレス有無別にみた喫煙状況

	コロナ禍のストレス						p-value
	なし		あり		無回答・無効回答		
	n=25,924		n=27,410		n=289		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
生涯喫煙経験							0.003
あり	274	(1.1)	366	(1.3)	6	(2.1)	
初めて喫煙した年齢							0.094
吸ったことがない	25,371	(97.9)	26,785	(97.7)	280	(96.9)	
10歳以下	68	(.3)	83	(.3)	1	(.3)	
11歳	19	(.1)	33	(.1)	0	(.0)	
12歳	29	(.1)	45	(.2)	0	(.0)	
13歳	35	(.1)	57	(.2)	2	(.7)	
14歳	22	(.1)	31	(.1)	1	(.3)	
15歳以上	11	(.04)	11	(.04)	0	(.0)	
年齢は覚えていない	90	(.3)	106	(.4)	2	(.7)	
無回答・無効回答	279	(1.1)	259	(.9)	3	(1.0)	
過去1年間の喫煙頻度							0.023
一度も吸っていない	25,541	(98.5)	26,993	(98.5)	282	(97.6)	
1年間で1回～数回	82	(.3)	117	(.4)	2	(.7)	
月に数回	14	(.1)	25	(.1)	2	(.7)	
週に数回	19	(.1)	21	(.1)	0	(.0)	
ほとんど毎日	14	(.1)	29	(.1)	1	(.3)	
無回答・無効回答	254	(1.0)	225	(.8)	2	(.7)	
20歳未満者の喫煙に対する考え							0.035
吸うべきでないと思う	24,510	(94.5)	26,011	(94.9)	257	(88.9)	
少々なら構わない	678	(2.6)	743	(2.7)	12	(4.2)	
全然構わない	403	(1.6)	356	(1.3)	4	(1.4)	
無回答・無効回答	333	(1.3)	300	(1.1)	16	(5.5)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表27. 性別にみた薬物乱用の生涯経験・1年経験・誘われた経験

	性別										p-value
	合計		男性		女性		その他・不明		無回答・無効回答		
	n=53,623		n=26,391		n=26,279		n=729		n=224		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用経験											
大麻	76	(.1)	39	(.1)	25	(.1)	11	(1.5)	1	(.4)	<0.001
有機溶剤	113	(.2)	60	(.2)	37	(.1)	15	(2.1)	1	(.4)	<0.001
覚醒剤	67	(.1)	32	(.1)	23	(.1)	11	(1.5)	1	(.4)	<0.001
危険ドラッグ	79	(.1)	40	(.2)	24	(.1)	13	(1.8)	2	(.9)	<0.001
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	97	(.2)	51	(.2)	29	(.1)	15	(2.1)	2	(.9)	<0.001
いずれかの違法薬物	138	(.3)	73	(.3)	44	(.2)	19	(2.6)	2	(.9)	<0.001
薬物乱用経験(過去1年間)											
大麻	53	(.1)	27	(.1)	17	(.1)	8	(1.1)	1	(.4)	<0.001
有機溶剤	78	(.1)	39	(.1)	29	(.1)	9	(1.2)	1	(.4)	<0.001
覚醒剤	51	(.1)	25	(.1)	18	(.1)	7	(1.0)	1	(.4)	<0.001
危険ドラッグ	57	(.1)	29	(.1)	19	(.1)	8	(1.1)	1	(.4)	<0.001
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	71	(.1)	38	(.1)	22	(.1)	10	(1.4)	1	(.4)	<0.001
いずれかの違法薬物	98	(.2)	51	(.2)	33	(.1)	13	(1.8)	1	(.4)	<0.001
薬物乱用の誘われ経験											
大麻	405	(.8)	257	(1.0)	119	(.5)	27	(3.7)	2	(.9)	<0.001
有機溶剤	360	(.7)	227	(.9)	105	(.4)	26	(3.6)	2	(.9)	<0.001
覚醒剤	379	(.7)	237	(.9)	114	(.4)	27	(3.7)	1	(.4)	<0.001
危険ドラッグ	354	(.7)	222	(.8)	106	(.4)	24	(3.3)	2	(.9)	<0.001
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	445	(.8)	268	(1.0)	141	(.5)	33	(4.5)	3	(1.3)	<0.001
いずれかの違法薬物	497	(.9)	302	(1.1)	155	(.6)	37	(5.1)	3	(1.3)	<0.001

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表28. 学年別にみた薬物乱用の生涯経験・1年経験・誘われた経験

	学年						p-value
	1年生		2年生		3年生		
	n=16,680		n=18,334		n=18,609		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用経験							
大麻	25	(.1)	23	(.1)	28	(.2)	0.765
有機溶剤	31	(.2)	37	(.2)	45	(.2)	0.501
覚醒剤	20	(.1)	21	(.1)	26	(.1)	0.774
危険ドラッグ	20	(.1)	31	(.2)	28	(.2)	0.495
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	28	(.2)	35	(.2)	34	(.2)	0.886
いずれかの違法薬物	38	(.2)	48	(.3)	52	(.3)	0.639
薬物乱用経験(過去1年間)							
大麻	17	(.1)	18	(.1)	18	(.1)	0.985
有機溶剤	21	(.1)	28	(.2)	29	(.2)	0.735
覚醒剤	15	(.1)	18	(.1)	18	(.1)	0.969
危険ドラッグ	15	(.1)	26	(.1)	16	(.1)	0.194
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	21	(.1)	29	(.2)	21	(.1)	0.473
いずれかの違法薬物	28	(.2)	37	(.2)	33	(.2)	0.751
薬物乱用の誘われ経験							
大麻	115	(.7)	129	(.7)	161	(.9)	0.102
有機溶剤	101	(.6)	118	(.6)	141	(.8)	0.191
覚醒剤	116	(.7)	124	(.7)	139	(.7)	0.715
危険ドラッグ	96	(.6)	120	(.7)	138	(.7)	0.174
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	129	(.8)	148	(.8)	168	(.9)	0.403
いずれかの違法薬物	141	(.8)	164	(.9)	192	(1.0)	0.181

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表29. 過去1年大麻使用経験別にみた薬物乱用の生涯経験・1年経験・誘われた経験

	過去1年大麻使用経験						
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		p-value
	n=53,026		n=53		n=544		
n	(%)	n	(%)	n	(%)		
<b>薬物乱用経験</b>							
大麻	23	(.04)	53	(100.0)	0	(.0)	<0.001
有機溶剤	63	(.1)	48	(90.6)	2	(.4)	<0.001
覚醒剤	19	(.03)	46	(86.8)	2	(.4)	<0.001
危険ドラッグ	31	(.1)	45	(84.9)	3	(.6)	<0.001
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	40	(.1)	53	(100.0)	4	(.7)	<0.001
いずれかの違法薬物	81	(.2)	53	(100.0)	4	(.7)	<0.001
<b>薬物乱用経験(過去1年間)</b>							
有機溶剤	33	(.1)	45	(84.9)	0	(.0)	<0.001
覚醒剤	4	(.01)	46	(86.8)	1	(.2)	<0.001
危険ドラッグ	12	(.02)	44	(83.0)	1	(.2)	<0.001
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	16	(.02)	53	(100.0)	2	(.4)	<0.001
いずれかの違法薬物	43	(.1)	53	(100.0)	2	(.4)	<0.001
<b>薬物乱用の誘われ経験</b>							
大麻	383	(.7)	16	(30.2)	6	(1.1)	<0.001
有機溶剤	344	(.6)	13	(24.5)	3	(.6)	<0.001
覚醒剤	361	(.7)	15	(28.3)	3	(.6)	<0.001
危険ドラッグ	339	(.6)	12	(22.6)	3	(.6)	<0.001
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	426	(.8)	16	(30.2)	3	(.6)	<0.001
いずれかの違法薬物	474	(.9)	17	(32.1)	6	(1.1)	<0.001

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表30. コロナ禍のストレス有無別にみた薬物乱用の生涯経験・1年経験・誘われた経験

	コロナ禍のストレス有無						
	なし		あり		無回答・無効回答		p-value
	n=25,924		n=27,410		n=289		
n	(%)	n	(%)	n	(%)		
<b>薬物乱用経験</b>							
大麻	27	(.1)	45	(.2)	4	(1.4)	0.060
有機溶剤	43	(.2)	66	(.2)	4	(1.4)	0.056
覚醒剤	25	(.1)	38	(.1)	4	(1.4)	0.158
危険ドラッグ	33	(.1)	41	(.1)	5	(1.7)	0.491
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	38	(.1)	54	(.2)	5	(1.7)	0.163
いずれかの違法薬物	57	(.2)	76	(.3)	5	(1.7)	0.187
<b>薬物乱用経験(過去1年間)</b>							
大麻	19	(.1)	30	(.1)	4	(1.4)	0.170
有機溶剤	28	(.1)	46	(.2)	4	(1.4)	0.064
覚醒剤	18	(.1)	29	(.1)	4	(1.4)	0.159
危険ドラッグ	25	(.1)	28	(.1)	4	(1.4)	0.836
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	29	(.1)	38	(.1)	4	(1.4)	0.386
いずれかの違法薬物	40	(.2)	54	(.2)	4	(1.4)	0.243
<b>薬物乱用の誘われ経験</b>							
大麻	179	(.7)	223	(.8)	3	(1.0)	0.103
有機溶剤	167	(.6)	189	(.7)	4	(1.4)	0.526
覚醒剤	176	(.7)	199	(.7)	4	(1.4)	0.513
危険ドラッグ	166	(.6)	184	(.7)	4	(1.4)	0.657
大麻、覚醒剤または危険ドラッグ	204	(.8)	235	(.9)	6	(2.1)	0.368
いずれかの違法薬物	224	(.9)	267	(1.0)	6	(2.1)	0.184

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表31. 性別にみた薬物の入手可能性・薬物乱用に対する考え

	性別										p-value
	合計		男性		女性		その他・不明		無回答・無効回答		
	n=53,623		n=26,391		n=26,279		n=729		n=224		
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)		
薬物の入手可能性											
<有機溶剤>											<0.001
絶対不可能	42,587	(79.4)	19,648	(74.4)	22,316	(84.9)	468	(64.2)	155	(69.2)	
ほとんど不可能	6,000	(11.2)	3,533	(13.4)	2,321	(8.8)	118	(16.2)	28	(12.5)	
なんとか手に入る	2,564	(4.8)	1,606	(6.1)	872	(3.3)	64	(8.8)	22	(9.8)	
簡単に手に入る	1,530	(2.9)	1,052	(4.0)	402	(1.5)	65	(8.9)	11	(4.9)	
無回答・無効回答	942	(1.8)	552	(2.1)	368	(1.4)	14	(1.9)	8	(3.6)	
<大麻>											<0.001
絶対不可能	43,205	(80.6)	20,057	(76.0)	22,508	(85.7)	481	(66.0)	159	(71.0)	
ほとんど不可能	5,952	(11.1)	3,542	(13.4)	2,263	(8.6)	118	(16.2)	29	(12.9)	
なんとか手に入る	2,530	(4.7)	1,581	(6.0)	857	(3.3)	67	(9.2)	25	(11.2)	
簡単に手に入る	1,023	(1.9)	684	(2.6)	287	(1.1)	49	(6.7)	3	(1.3)	
無回答・無効回答	913	(1.7)	527	(2.0)	364	(1.4)	14	(1.9)	8	(3.6)	
<覚醒剤>											<0.001
絶対不可能	43,391	(80.9)	20,250	(76.7)	22,491	(85.6)	487	(66.8)	163	(72.8)	
ほとんど不可能	5,940	(11.1)	3,550	(13.5)	2,245	(8.5)	119	(16.3)	26	(11.6)	
なんとか手に入る	2,412	(4.5)	1,432	(5.4)	897	(3.4)	61	(8.4)	22	(9.8)	
簡単に手に入る	938	(1.7)	603	(2.3)	282	(1.1)	48	(6.6)	5	(2.2)	
無回答・無効回答	942	(1.8)	556	(2.1)	364	(1.4)	14	(1.9)	8	(3.6)	
<危険ドラッグ>											<0.001
絶対不可能	43,566	(81.2)	20,322	(77.0)	22,599	(86.0)	483	(66.3)	162	(72.3)	
ほとんど不可能	6,080	(11.3)	3,624	(13.7)	2,300	(8.8)	126	(17.3)	30	(13.4)	
なんとか手に入る	2,174	(4.1)	1,322	(5.0)	772	(2.9)	60	(8.2)	20	(8.9)	
簡単に手に入る	861	(1.6)	572	(2.2)	239	(.9)	46	(6.3)	4	(1.8)	
無回答・無効回答	942	(1.8)	551	(2.1)	369	(1.4)	14	(1.9)	8	(3.6)	
薬物乱用に対する考え											
<有機溶剤>											<0.001
使うべきではない	52,418	(97.8)	25,603	(97.0)	25,935	(98.7)	665	(91.2)	215	(96.0)	
少々なら構わない	428	(.8)	262	(1.0)	136	(.5)	28	(3.8)	2	(.9)	
まったく構わない	281	(.5)	186	(.7)	64	(.2)	28	(3.8)	3	(1.3)	
無回答・無効回答	496	(.9)	340	(1.3)	144	(.5)	8	(1.1)	4	(1.8)	
<大麻>											<0.001
使うべきではない	52,115	(97.2)	25,345	(96.0)	25,907	(98.6)	653	(89.6)	210	(93.8)	
少々なら構わない	667	(1.2)	462	(1.8)	161	(.6)	37	(5.1)	7	(3.1)	
まったく構わない	347	(.6)	245	(.9)	68	(.3)	31	(4.3)	3	(1.3)	
無回答・無効回答	494	(.9)	339	(1.3)	143	(.5)	8	(1.1)	4	(1.8)	
<覚醒剤>											<0.001
使うべきではない	52,429	(97.8)	25,633	(97.1)	25,918	(98.6)	664	(91.1)	214	(95.5)	
少々なら構わない	424	(.8)	240	(.9)	152	(.6)	29	(4.0)	3	(1.3)	
まったく構わない	273	(.5)	177	(.7)	65	(.2)	28	(3.8)	3	(1.3)	
無回答・無効回答	497	(.9)	341	(1.3)	144	(.5)	8	(1.1)	4	(1.8)	
<危険ドラッグ>											<0.001
使うべきではない	52,552	(98.0)	25,688	(97.3)	25,974	(98.8)	675	(92.6)	215	(96.0)	
少々なら構わない	309	(.6)	190	(.7)	98	(.4)	19	(2.6)	2	(.9)	
まったく構わない	263	(.5)	173	(.7)	60	(.2)	27	(3.7)	3	(1.3)	
無回答・無効回答	499	(.9)	340	(1.3)	147	(.6)	8	(1.1)	4	(1.8)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表32. 学年別にみた薬物の入手可能性・薬物乱用に対する考え

	学年						p-value
	1年生		2年生		3年生		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物の入手可能性							
＜有機溶剤＞							0.035
絶対不可能	13,237	(79.4)	14,565	(79.4)	14,785	(79.5)	
ほとんど不可能	1,849	(11.1)	2,103	(11.5)	2,048	(11.0)	
なんとか手に入る	803	(4.8)	824	(4.5)	937	(5.0)	
簡単に手に入る	432	(2.6)	535	(2.9)	563	(3.0)	
無回答・無効回答	359	(2.2)	307	(1.7)	276	(1.5)	
＜大麻＞							0.503
絶対不可能	13,347	(80.0)	14,790	(80.7)	15,068	(81.0)	
ほとんど不可能	1,838	(11.0)	2,064	(11.3)	2,050	(11.0)	
なんとか手に入る	823	(4.9)	828	(4.5)	879	(4.7)	
簡単に手に入る	329	(2.0)	351	(1.9)	343	(1.8)	
無回答・無効回答	343	(2.1)	301	(1.6)	269	(1.4)	
＜覚醒剤＞							0.295
絶対不可能	13,409	(80.4)	14,861	(81.1)	15,121	(81.3)	
ほとんど不可能	1,821	(10.9)	2,053	(11.2)	2,066	(11.1)	
なんとか手に入る	771	(4.6)	802	(4.4)	839	(4.5)	
簡単に手に入る	323	(1.9)	309	(1.7)	306	(1.6)	
無回答・無効回答	356	(2.1)	309	(1.7)	277	(1.5)	
＜危険ドラッグ＞							0.495
絶対不可能	13,512	(81.0)	14,902	(81.3)	15,152	(81.4)	
ほとんど不可能	1,867	(11.2)	2,117	(11.5)	2,096	(11.3)	
なんとか手に入る	662	(4.0)	717	(3.9)	795	(4.3)	
簡単に手に入る	282	(1.7)	286	(1.6)	293	(1.6)	
無回答・無効回答	357	(2.1)	312	(1.7)	273	(1.5)	
薬物乱用に対する考え							
＜有機溶剤＞							0.075
使うべきではない	16,291	(97.7)	17,956	(97.9)	18,171	(97.6)	
少々なら構わない	115	(.7)	146	(.8)	167	(.9)	
まったく構わない	85	(.5)	84	(.5)	112	(.6)	
無回答・無効回答	189	(1.1)	148	(.8)	159	(.9)	
＜大麻＞							<0.001
使うべきではない	16,230	(97.3)	17,873	(97.5)	18,012	(96.8)	
少々なら構わない	166	(1.0)	210	(1.1)	291	(1.6)	
まったく構わない	97	(.6)	103	(.6)	147	(.8)	
無回答・無効回答	187	(1.1)	148	(.8)	159	(.9)	
＜覚醒剤＞							0.755
使うべきではない	16,272	(97.6)	17,961	(98.0)	18,196	(97.8)	
少々なら構わない	131	(.8)	144	(.8)	149	(.8)	
まったく構わない	85	(.5)	84	(.5)	104	(.6)	
無回答・無効回答	192	(1.2)	145	(.8)	160	(.9)	
＜危険ドラッグ＞							0.370
使うべきではない	16,322	(97.9)	18,002	(98.2)	18,228	(98.0)	
少々なら構わない	87	(.5)	102	(.6)	120	(.6)	
まったく構わない	80	(.5)	82	(.4)	101	(.5)	
無回答・無効回答	191	(1.1)	148	(.8)	160	(.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表33. 過去1年大麻使用経験別にみた薬物の入手可能性・薬物乱用に対する考え

	過去1年大麻使用経験						p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
<b>薬物の入手可能性</b>							
<b>&lt;有機溶剤&gt;</b>							
絶対不可能	42,497	(80.1)	28	(52.8)	62	(11.4)	<0.001
ほとんど不可能	5,986	(11.3)	7	(13.2)	7	(1.3)	
なんとか手に入る	2,554	(4.8)	4	(7.5)	6	(1.1)	
簡単に手に入る	1,508	(2.8)	13	(24.5)	9	(1.7)	
無回答・無効回答	481	(.9)	1	(1.9)	460	(84.6)	
<b>&lt;大麻&gt;</b>							
絶対不可能	43,113	(81.3)	29	(54.7)	63	(11.6)	<0.001
ほとんど不可能	5,936	(11.2)	5	(9.4)	11	(2.0)	
なんとか手に入る	2,523	(4.8)	3	(5.7)	4	(.7)	
簡単に手に入る	999	(1.9)	15	(28.3)	9	(1.7)	
無回答・無効回答	455	(.9)	1	(1.9)	457	(84.0)	
<b>&lt;覚醒剤&gt;</b>							
絶対不可能	43,298	(81.7)	29	(54.7)	64	(11.8)	<0.001
ほとんど不可能	5,927	(11.2)	5	(9.4)	8	(1.5)	
なんとか手に入る	2,400	(4.5)	7	(13.2)	5	(.9)	
簡単に手に入る	921	(1.7)	11	(20.8)	6	(1.1)	
無回答・無効回答	480	(.9)	1	(1.9)	461	(84.7)	
<b>&lt;危険ドラッグ&gt;</b>							
絶対不可能	43,470	(82.0)	31	(58.5)	65	(11.9)	<0.001
ほとんど不可能	6,066	(11.4)	6	(11.3)	8	(1.5)	
なんとか手に入る	2,165	(4.1)	4	(7.5)	5	(.9)	
簡単に手に入る	845	(1.6)	11	(20.8)	5	(.9)	
無回答・無効回答	480	(.9)	1	(1.9)	461	(84.7)	
<b>薬物乱用に対する考え</b>							
<b>&lt;有機溶剤&gt;</b>							
使うべきではない	52,292	(98.6)	38	(71.7)	88	(16.2)	<0.001
少々なら構わない	423	(.8)	4	(7.5)	1	(.2)	
まったく構わない	269	(.5)	11	(20.8)	1	(.2)	
無回答・無効回答	42	(.1)	0	(.0)	454	(83.5)	
<b>&lt;大麻&gt;</b>							
使うべきではない	51,991	(98.0)	37	(69.8)	87	(16.0)	<0.001
少々なら構わない	662	(1.2)	4	(7.5)	1	(.2)	
まったく構わない	333	(.6)	12	(22.6)	2	(.4)	
無回答・無効回答	40	(.1)	0	(.0)	454	(83.5)	
<b>&lt;覚醒剤&gt;</b>							
使うべきではない	52,302	(98.6)	38	(71.7)	89	(16.4)	<0.001
少々なら構わない	417	(.8)	4	(7.5)	3	(.6)	
まったく構わない	261	(.5)	11	(20.8)	1	(.2)	
無回答・無効回答	46	(.1)	0	(.0)	451	(82.9)	
<b>&lt;危険ドラッグ&gt;</b>							
使うべきではない	52,426	(98.9)	38	(71.7)	88	(16.2)	<0.001
少々なら構わない	303	(.6)	4	(7.5)	2	(.4)	
まったく構わない	249	(.5)	11	(20.8)	3	(.6)	
無回答・無効回答	48	(.1)	0	(.0)	451	(82.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表34. コロナ禍のストレス有無別にみた薬物の入手可能性・薬物乱用に対する考え

	コロナ禍のストレス有無						p-value
	なし		あり		無回答・無効回答		
	n=25,924	n=27,410	n=289	n	(%)	(%)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
<b>薬物の入手可能性</b>							
＜有機溶剤＞							0.928
絶対不可能	20,594	(79.4)	21,777	(79.4)	216	(74.7)	
ほとんど不可能	2,882	(11.1)	3,094	(11.3)	24	(8.3)	
なんとか手に入る	1,238	(4.8)	1,307	(4.8)	19	(6.6)	
簡単に手に入る	730	(2.8)	789	(2.9)	11	(3.8)	
無回答・無効回答	480	(1.9)	443	(1.6)	19	(6.6)	
＜大麻＞							0.695
絶対不可能	20,897	(80.6)	22,094	(80.6)	214	(74.0)	
ほとんど不可能	2,884	(11.1)	3,041	(11.1)	27	(9.3)	
なんとか手に入る	1,190	(4.6)	1,319	(4.8)	21	(7.3)	
簡単に手に入る	488	(1.9)	527	(1.9)	8	(2.8)	
無回答・無効回答	465	(1.8)	429	(1.6)	19	(6.6)	
＜覚醒剤＞							0.747
絶対不可能	20,999	(81.0)	22,174	(80.9)	218	(75.4)	
ほとんど不可能	2,843	(11.0)	3,073	(11.2)	24	(8.3)	
なんとか手に入る	1,147	(4.4)	1,249	(4.6)	16	(5.5)	
簡単に手に入る	454	(1.8)	473	(1.7)	11	(3.8)	
無回答・無効回答	481	(1.9)	441	(1.6)	20	(6.9)	
＜危険ドラッグ＞							0.428
絶対不可能	21,071	(81.3)	22,276	(81.3)	219	(75.8)	
ほとんど不可能	2,943	(11.4)	3,113	(11.4)	24	(8.3)	
なんとか手に入る	1,010	(3.9)	1,147	(4.2)	17	(5.9)	
簡単に手に入る	419	(1.6)	433	(1.6)	9	(3.1)	
無回答・無効回答	481	(1.9)	441	(1.6)	20	(6.9)	
<b>薬物乱用に対する考え</b>							
＜有機溶剤＞							0.848
使うべきではない	25,331	(97.7)	26,812	(97.8)	275	(95.2)	
少々なら構わない	211	(.8)	213	(.8)	4	(1.4)	
まったく構わない	133	(.5)	146	(.5)	2	(.7)	
無回答・無効回答	249	(1.0)	239	(.9)	8	(2.8)	
＜大麻＞							0.246
使うべきではない	25,167	(97.1)	26,675	(97.3)	273	(94.5)	
少々なら構わない	343	(1.3)	319	(1.2)	5	(1.7)	
まったく構わない	166	(.6)	178	(.6)	3	(1.0)	
無回答・無効回答	248	(1.0)	238	(.9)	8	(2.8)	
＜覚醒剤＞							0.906
使うべきではない	25,331	(97.7)	26,823	(97.9)	275	(95.2)	
少々なら構わない	207	(.8)	212	(.8)	5	(1.7)	
まったく構わない	134	(.5)	137	(.5)	2	(.7)	
無回答・無効回答	252	(1.0)	238	(.9)	7	(2.4)	
＜危険ドラッグ＞							0.903
使うべきではない	25,396	(98.0)	26,878	(98.1)	278	(96.2)	
少々なら構わない	146	(.6)	161	(.6)	2	(.7)	
まったく構わない	129	(.5)	132	(.5)	2	(.7)	
無回答・無効回答	253	(1.0)	239	(.9)	7	(2.4)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。



表35. 性別にみた誘いを断る自信・薬物乱用の害知識の周知状況

	性別										p-value
	合計		男性		女性		その他・不明		無回答・無効回答		
	n=53,623		n=26,391		n=26,279		n=729		n=224		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用による薬物依存											<0.001
知っている	52,060	(97.1)	25,376	(96.2)	25,783	(98.1)	687	(94.2)	214	(95.5)	
知らない	939	(1.8)	648	(2.5)	258	(1.0)	29	(4.0)	4	(1.8)	
無回答・無効回答	624	(1.2)	367	(1.4)	238	(.9)	13	(1.8)	6	(2.7)	
薬物乱用による精神病状態											<0.001
知っている	50,401	(94.0)	24,538	(93.0)	24,973	(95.0)	681	(93.4)	209	(93.3)	
知らない	2,598	(4.8)	1,489	(5.6)	1,065	(4.1)	36	(4.9)	8	(3.6)	
無回答・無効回答	624	(1.2)	364	(1.4)	241	(.9)	12	(1.6)	7	(3.1)	
薬物乱用によるフラッシュバック											<0.001
知っている	41,705	(77.8)	20,061	(76.0)	20,855	(79.4)	604	(82.9)	185	(82.6)	
知らない	11,346	(21.2)	6,012	(22.8)	5,189	(19.7)	113	(15.5)	32	(14.3)	
無回答・無効回答	572	(1.1)	318	(1.2)	235	(.9)	12	(1.6)	7	(3.1)	
大麻使用による認知・運動機能低下											<0.001
知っている	45,943	(85.7)	22,186	(84.1)	22,933	(87.3)	629	(86.3)	195	(87.1)	
知らない	7,120	(13.3)	3,894	(14.8)	3,115	(11.9)	88	(12.1)	23	(10.3)	
無回答・無効回答	560	(1.0)	311	(1.2)	231	(.9)	12	(1.6)	6	(2.7)	
大麻の長期使用による記憶障害											<0.001
知っている	39,761	(74.1)	19,152	(72.6)	19,866	(75.6)	569	(78.1)	174	(77.7)	
知らない	13,294	(24.8)	6,914	(26.2)	6,188	(23.5)	148	(20.3)	44	(19.6)	
無回答・無効回答	568	(1.1)	325	(1.2)	225	(.9)	12	(1.6)	6	(2.7)	
18歳以前からの大麻使用による依存症になる危険性											<0.001
知っている	38,252	(71.3)	18,085	(68.5)	19,460	(74.1)	549	(75.3)	158	(70.5)	
知らない	14,790	(27.6)	7,973	(30.2)	6,592	(25.1)	165	(22.6)	60	(26.8)	
無回答・無効回答	581	(1.1)	333	(1.3)	227	(.9)	15	(2.1)	6	(2.7)	
大麻の繰り返し使用による学業への悪影響											<0.001
知っている	42,618	(79.5)	20,461	(77.5)	21,359	(81.3)	621	(85.2)	177	(79.0)	
知らない	10,405	(19.4)	5,589	(21.2)	4,680	(17.8)	95	(13.0)	41	(18.3)	
無回答・無効回答	600	(1.1)	341	(1.3)	240	(.9)	13	(1.8)	6	(2.7)	
市販薬乱用による薬物依存											<0.001
知っている	38,375	(71.6)	18,682	(70.8)	18,951	(72.1)	565	(77.5)	177	(79.0)	
知らない	14,652	(27.3)	7,370	(27.9)	7,092	(27.0)	151	(20.7)	39	(17.4)	
無回答・無効回答	596	(1.1)	339	(1.3)	236	(.9)	13	(1.8)	8	(3.6)	
市販薬の大量使用による死の可能性											<0.001
知っている	41,837	(78.0)	19,840	(75.2)	21,184	(80.6)	626	(85.9)	187	(83.5)	
知らない	11,222	(20.9)	6,232	(23.6)	4,868	(18.5)	91	(12.5)	31	(13.8)	
無回答・無効回答	564	(1.1)	319	(1.2)	227	(.9)	12	(1.6)	6	(2.7)	
薬物乱用の誘いを断る自信											<0.001
大変ある	41,111	(76.7)	20,579	(78.0)	19,914	(75.8)	462	(63.4)	156	(69.6)	
どちらかといえばある	9,168	(17.1)	4,035	(15.3)	4,925	(18.7)	160	(21.9)	48	(21.4)	
どちらかといえばない	1,362	(2.5)	544	(2.1)	761	(2.9)	47	(6.4)	10	(4.5)	
まったくない	1,397	(2.6)	899	(3.4)	449	(1.7)	47	(6.4)	2	(.9)	
無回答・無効回答	585	(1.1)	334	(1.3)	230	(.9)	13	(1.8)	8	(3.6)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表36. 学年別にみた誘いを断る自信・薬物乱用の害知識の周知状況

	学年						p-value
	1年生		2年生		3年生		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用による薬物依存							<0.001
知っている	16,044	(96.2)	17,847	(97.3)	18,169	(97.6)	
知らない	423	(2.5)	292	(1.6)	224	(1.2)	
無回答・無効回答	213	(1.3)	195	(1.1)	216	(1.2)	
薬物乱用による精神病状態							<0.001
知っている	15,169	(90.9)	17,285	(94.3)	17,947	(96.4)	
知らない	1,312	(7.9)	848	(4.6)	438	(2.4)	
無回答・無効回答	199	(1.2)	201	(1.1)	224	(1.2)	
薬物乱用によるフラッシュバック							<0.001
知っている	11,275	(67.6)	14,310	(78.1)	16,120	(86.6)	
知らない	5,221	(31.3)	3,844	(21.0)	2,281	(12.3)	
無回答・無効回答	184	(1.1)	180	(1.0)	208	(1.1)	
大麻使用による認知・運動機能低下							<0.001
知っている	13,783	(82.6)	15,840	(86.4)	16,320	(87.7)	
知らない	2,712	(16.3)	2,326	(12.7)	2,082	(11.2)	
無回答・無効回答	185	(1.1)	168	(.9)	207	(1.1)	
大麻の長期使用による記憶障害							<0.001
知っている	11,486	(68.9)	13,583	(74.1)	14,692	(79.0)	
知らない	5,011	(30.0)	4,571	(24.9)	3,712	(19.9)	
無回答・無効回答	183	(1.1)	180	(1.0)	205	(1.1)	
18歳以前からの大麻使用による依存症になる危険性							<0.001
知っている	10,568	(63.4)	13,135	(71.6)	14,549	(78.2)	
知らない	5,926	(35.5)	5,016	(27.4)	3,848	(20.7)	
無回答・無効回答	186	(1.1)	183	(1.0)	212	(1.1)	
大麻の繰り返し使用による学業への悪影響							<0.001
知っている	12,156	(72.9)	14,673	(80.0)	15,789	(84.8)	
知らない	4,328	(25.9)	3,477	(19.0)	2,600	(14.0)	
無回答・無効回答	196	(1.2)	184	(1.0)	220	(1.2)	
市販薬乱用による薬物依存							<0.001
知っている	10,871	(65.2)	13,243	(72.2)	14,261	(76.6)	
知らない	5,614	(33.7)	4,901	(26.7)	4,137	(22.2)	
無回答・無効回答	195	(1.2)	190	(1.0)	211	(1.1)	
市販薬の大量使用による死の可能性							<0.001
知っている	11,962	(71.7)	14,394	(78.5)	15,481	(83.2)	
知らない	4,538	(27.2)	3,768	(20.6)	2,916	(15.7)	
無回答・無効回答	180	(1.1)	172	(.9)	212	(1.1)	
薬物乱用の誘いを断る自信							<0.001
大変ある	12,762	(76.5)	13,823	(75.4)	14,526	(78.1)	
どちらかといえばある	2,750	(16.5)	3,362	(18.3)	3,056	(16.4)	
どちらかといえばない	411	(2.5)	527	(2.9)	424	(2.3)	
まったくない	571	(3.4)	435	(2.4)	391	(2.1)	
無回答・無効回答	186	(1.1)	187	(1.0)	212	(1.1)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表37. 過去1年大麻の使用経験別にみた誘いを断る自信・薬物乱用の害知識の周知状況

	過去1年大麻使用経験						p-value
	非経験群		経験群		無回答・無効回答		
	n=53,026		n=53		n=544		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用による薬物依存							0.002
知っている	51,506	(97.1)	45	(84.9)	509	(93.6)	
知らない	911	(1.7)	5	(9.4)	23	(4.2)	
無回答・無効回答	609	(1.1)	3	(5.7)	12	(2.2)	
薬物乱用による精神病状態							0.003
知っている	49,883	(94.1)	42	(79.2)	476	(87.5)	
知らない	2,531	(4.8)	8	(15.1)	59	(10.8)	
無回答・無効回答	612	(1.2)	3	(5.7)	9	(1.7)	
薬物乱用によるフラッシュバック							0.825
知っている	41,302	(77.9)	40	(75.5)	363	(66.7)	
知らない	11,165	(21.1)	10	(18.9)	171	(31.4)	
無回答・無効回答	559	(1.1)	3	(5.7)	10	(1.8)	
大麻使用による認知・運動機能低下							0.580
知っている	45,482	(85.8)	42	(79.2)	419	(77.0)	
知らない	6,998	(13.2)	8	(15.1)	114	(21.0)	
無回答・無効回答	546	(1.0)	3	(5.7)	11	(2.0)	
大麻の長期使用による記憶障害							0.138
知っている	39,395	(74.3)	33	(62.3)	333	(61.2)	
知らない	13,079	(24.7)	17	(32.1)	198	(36.4)	
無回答・無効回答	552	(1.0)	3	(5.7)	13	(2.4)	
18歳以前からの大麻使用による依存症になる危険性							0.512
知っている	37,856	(71.4)	34	(64.2)	362	(66.5)	
知らない	14,604	(27.5)	16	(30.2)	170	(31.3)	
無回答・無効回答	566	(1.1)	3	(5.7)	12	(2.2)	
大麻の繰り返し使用による学業への悪影響							0.026
知っている	42,198	(79.6)	34	(64.2)	386	(71.0)	
知らない	10,244	(19.3)	16	(30.2)	145	(26.7)	
無回答・無効回答	584	(1.1)	3	(5.7)	13	(2.4)	
市販薬乱用による薬物依存							0.704
知っている	37,973	(71.6)	35	(66.0)	367	(67.5)	
知らない	14,475	(27.3)	15	(28.3)	162	(29.8)	
無回答・無効回答	578	(1.1)	3	(5.7)	15	(2.8)	
市販薬の大量使用による死の可能性							0.019
知っている	41,420	(78.1)	32	(60.4)	385	(70.8)	
知らない	11,060	(20.9)	17	(32.1)	145	(26.7)	
無回答・無効回答	546	(1.0)	4	(7.5)	14	(2.6)	
薬物乱用の誘いを断る自信							<0.001
大変ある	40,716	(76.8)	30	(56.6)	365	(67.1)	
どちらかといえばある	9,056	(17.1)	5	(9.4)	107	(19.7)	
どちらかといえばない	1,332	(2.5)	3	(5.7)	27	(5.0)	
まったくない	1,356	(2.6)	12	(22.6)	29	(5.3)	
無回答・無効回答	566	(1.1)	3	(5.7)	16	(2.9)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表38. コロナ禍のストレス有無別にみた誘いを断る自信・薬物乱用の害知識の周知状況

	コロナ禍のストレス						p-value
	なし		あり		無回答・無効回答		
	n=25,924		n=27,410		n=289		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
薬物乱用による薬物依存							0.037
知っている	25,144	(97.0)	26,650	(97.2)	266	(92.0)	
知らない	482	(1.9)	445	(1.6)	12	(4.2)	
無回答・無効回答	298	(1.1)	315	(1.1)	11	(3.8)	
薬物乱用による精神病状態							<0.001
知っている	24,257	(93.6)	25,893	(94.5)	251	(86.9)	
知らない	1,372	(5.3)	1,199	(4.4)	27	(9.3)	
無回答・無効回答	295	(1.1)	318	(1.2)	11	(3.8)	
薬物乱用によるフラッシュバック							<0.001
知っている	19,771	(76.3)	21,731	(79.3)	203	(70.2)	
知らない	5,881	(22.7)	5,391	(19.7)	74	(25.6)	
無回答・無効回答	272	(1.0)	288	(1.1)	12	(4.2)	
大麻使用による認知・運動機能低下							<0.001
知っている	21,966	(84.7)	23,740	(86.6)	237	(82.0)	
知らない	3,700	(14.3)	3,383	(12.3)	37	(12.8)	
無回答・無効回答	258	(1.0)	287	(1.0)	15	(5.2)	
大麻の長期使用による記憶障害							<0.001
知っている	18,830	(72.6)	20,736	(75.7)	195	(67.5)	
知らない	6,832	(26.4)	6,384	(23.3)	78	(27.0)	
無回答・無効回答	262	(1.0)	290	(1.1)	16	(5.5)	
18歳以前からの大麻使用による依存症になる危険性							<0.001
知っている	18,097	(69.8)	19,977	(72.9)	178	(61.6)	
知らない	7,551	(29.1)	7,143	(26.1)	96	(33.2)	
無回答・無効回答	276	(1.1)	290	(1.1)	15	(5.2)	
大麻の繰り返し使用による学業への悪影響							<0.001
知っている	20,308	(78.3)	22,098	(80.6)	212	(73.4)	
知らない	5,332	(20.6)	5,013	(18.3)	60	(20.8)	
無回答・無効回答	284	(1.1)	299	(1.1)	17	(5.9)	
市販薬乱用による薬物依存							<0.001
知っている	18,346	(70.8)	19,843	(72.4)	186	(64.4)	
知らない	7,292	(28.1)	7,273	(26.5)	87	(30.1)	
無回答・無効回答	286	(1.1)	294	(1.1)	16	(5.5)	
市販薬の大量使用による死の可能性							<0.001
知っている	19,976	(77.1)	21,658	(79.0)	203	(70.2)	
知らない	5,686	(21.9)	5,466	(19.9)	70	(24.2)	
無回答・無効回答	262	(1.0)	286	(1.0)	16	(5.5)	
薬物乱用の誘いを断る自信							0.008
大変ある	19,783	(76.3)	21,134	(77.1)	194	(67.1)	
どちらかといえばある	4,493	(17.3)	4,628	(16.9)	47	(16.3)	
どちらかといえばない	650	(2.5)	700	(2.6)	12	(4.2)	
まったくない	728	(2.8)	654	(2.4)	15	(5.2)	
無回答・無効回答	270	(1.0)	294	(1.1)	21	(7.3)	

\*検定は、無回答・無効回答を除外して行った。

表39.中学生における薬物使用の生涯経験率の推定値(全体、男子、女子)(%)

調査年	中学生全体			男子中学生			女子中学生		
	点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値	
		下限	上限		下限	上限		下限	上限
<b>大麻</b>									
2010年	0.30	0.22	0.39	0.40	0.30	0.53	0.18	0.13	0.25
2012年	0.25	0.20	0.30	0.30	0.24	0.39	0.19	0.13	0.27
2014年	0.18	0.14	0.22	0.24	0.19	0.31	0.10	0.06	0.15
2016年	0.25	0.20	0.32	0.37	0.28	0.48	0.14	0.09	0.21
2018年	0.34	0.29	0.40	0.43	0.35	0.51	0.25	0.18	0.33
2022年	0.12	0.09	0.17	0.13	0.07	0.22	0.08	0.05	0.11
<b>有機溶剤</b>									
2010年	0.67	0.57	0.79	0.75	0.61	0.91	0.59	0.48	0.71
2012年	0.52	0.44	0.61	0.62	0.51	0.75	0.41	0.31	0.52
2014年	0.74	0.64	0.84	0.99	0.85	1.14	0.46	0.34	0.61
2016年	0.40	0.33	0.49	0.54	0.42	0.69	0.27	0.20	0.35
2018年	0.47	0.41	0.55	0.58	0.49	0.68	0.36	0.27	0.47
2022年	0.20	0.16	0.26	0.23	0.16	0.32	0.12	0.08	0.17
<b>覚醒剤</b>									
2010年	0.31	0.24	0.38	0.35	0.26	0.46	0.25	0.18	0.34
2012年	0.23	0.18	0.29	0.29	0.20	0.40	0.17	0.11	0.24
2014年	0.24	0.17	0.32	0.30	0.20	0.41	0.17	0.10	0.25
2016年	0.22	0.17	0.28	0.32	0.23	0.43	0.12	0.08	0.19
2018年	0.33	0.27	0.40	0.40	0.32	0.50	0.25	0.18	0.34
2022年	0.11	0.08	0.15	0.10	0.06	0.15	0.07	0.05	0.11
<b>危険ドラッグ</b>									
2012年	0.22	0.17	0.28	0.27	0.19	0.37	0.15	0.11	0.20
2014年	0.19	0.14	0.25	0.28	0.20	0.38	0.09	0.05	0.14
2016年	0.22	0.17	0.27	0.31	0.23	0.41	0.12	0.08	0.19
2018年	0.30	0.25	0.37	0.37	0.30	0.46	0.23	0.16	0.32
2022年	0.13	0.10	0.18	0.13	0.08	0.18	0.09	0.05	0.15
<b>大麻、覚醒剤または危険ドラッグ</b>									
2010年	0.40	0.32	0.49	0.50	0.38	0.64	0.29	0.21	0.38
2012年	0.32	0.26	0.39	0.40	0.30	0.51	0.24	0.17	0.33
2014年	0.30	0.23	0.39	0.38	0.28	0.50	0.21	0.14	0.31
2016年	0.28	0.22	0.34	0.41	0.32	0.53	0.15	0.10	0.21
2018年	0.38	0.32	0.45	0.47	0.39	0.57	0.28	0.21	0.37
2022年	0.12	0.08	0.19	0.19	0.12	0.30	0.18	0.10	0.30
<b>いずれかの薬物</b>									
2010年	0.87	0.75	1.01	1.01	0.85	1.20	0.72	0.59	0.87
2012年	0.78	0.67	0.91	0.97	0.82	1.15	0.58	0.47	0.72
2014年	1.01	0.87	1.17	1.38	1.17	1.61	0.61	0.47	0.78
2016年	0.46	0.38	0.55	0.63	0.50	0.78	0.29	0.22	0.38
2018年	0.55	0.47	0.63	0.67	0.57	0.78	0.42	0.33	0.53
2022年	0.18	0.12	0.26	0.26	0.17	0.37	0.31	0.20	0.45

※危険ドラッグは2012年から調査対象となった。

※「大麻、覚醒剤または危険ドラッグ」のデータは、2022年調査より危険ドラッグのデータを含んだ。

※区間推定値:95%信頼区間を示した。

※2020年調査はCOVID-19の感染拡大に伴い中止とした。

表40.中学生における薬物使用の生涯経験者数の推定値(全体、男子、女子)

調査年	中学生全体			男子中学生			女子中学生		
	点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値	
		下限	上限		下限	上限		下限	上限
<b>大麻</b>									
2010年	10,715	8,052	13,974	7,252	5,331	9,637	3,290	2,305	4,554
2012年	8,692	7,002	10,665	5,345	4,136	6,797	3,310	2,245	4,703
2014年	6,318	5,036	7,826	4,278	3,309	5,442	1,796	1,147	2,678
2016年	8,886	7,078	11,014	6,427	4,824	8,390	2,443	1,594	3,581
2018年	11,513	9,676	13,597	7,200	5,955	8,629	4,190	3,062	5,598
2022年	4,030	2,817	5,588	2,152	1,193	3,574	1,272	815	1,893
<b>有機溶剤</b>									
2010年	24,199	20,432	28,454	13,544	11,034	16,451	10,567	8,589	12,861
2012年	18,208	15,337	21,457	10,952	8,998	13,203	7,126	5,424	9,191
2014年	26,222	22,799	30,012	17,583	15,114	20,338	8,151	5,964	10,873
2016年	14,101	11,515	17,091	9,468	7,377	11,964	4,638	3,417	6,154
2018年	15,972	13,658	18,565	9,767	8,263	11,463	6,053	4,582	7,844
2022年	6,724	5,178	8,588	3,822	2,702	5,249	1,967	1,322	2,817
<b>覚醒剤</b>									
2010年	11,011	8,741	13,689	6,316	4,707	8,295	4,513	3,246	6,110
2012年	8,101	6,440	10,059	5,065	3,568	6,978	2,941	1,981	4,203
2014年	8,422	6,068	11,385	5,260	3,631	7,369	2,946	1,813	4,522
2016年	7,703	5,981	9,765	5,574	4,087	7,423	2,156	1,346	3,275
2018年	11,107	9,103	13,420	6,792	5,418	8,408	4,163	2,984	5,652
2022年	3,528	2,535	4,779	1,630	1,001	2,508	1,210	762	1,825
<b>危険ドラッグ</b>									
2012年	7,630	5,913	9,689	4,778	3,400	6,528	2,645	1,904	3,578
2014年	6,708	4,958	8,873	4,938	3,554	6,681	1,548	919	2,445
2016年	7,526	5,943	9,401	5,388	3,988	7,119	2,162	1,352	3,278
2018年	10,232	8,334	12,431	6,234	5,008	7,668	3,886	2,724	5,375
2022年	4,444	3,231	5,963	2,069	1,392	2,961	1,486	809	2,499
<b>大麻、覚醒剤または危険ドラッグ</b>									
2010年	14,350	11,499	17,692	8,957	6,855	11,497	5,223	3,877	6,885
2012年	11,343	9,224	13,802	7,000	5,336	9,017	4,253	3,002	5,848
2014年	10,838	8,325	13,869	6,741	5,035	8,838	3,773	2,501	5,463
2016年	9,734	7,812	11,985	7,161	5,496	9,170	2,572	1,696	3,739
2018年	12,892	10,890	15,154	7,972	6,564	9,592	4,762	3,555	6,246
2022年	5,561	4,101	7,370	2,864	1,823	4,283	1,725	1,013	2,745
<b>いずれかの薬物</b>									
2010年	31,398	26,942	36,375	18,302	15,292	21,726	12,946	10,559	15,709
2012年	27,490	23,643	31,781	17,076	14,387	20,116	10,236	8,250	12,552
2014年	35,995	30,942	41,632	24,445	20,781	28,563	10,843	8,370	13,815
2016年	15,964	13,241	19,081	10,973	8,744	13,594	5,028	3,779	6,558
2018年	18,479	15,961	21,279	11,237	9,600	13,073	7,055	5,476	8,945
2022年	8,366	6,517	10,575	4,625	3,301	6,302	2,515	1,657	3,660

※危険ドラッグは2012年から調査対象となった。

※「大麻、覚醒剤または危険ドラッグ」のデータは、2022年調査より危険ドラッグのデータを含んだ。

※区間推定値:95%信頼区間を示した。

※2020年調査はCOVID-19の感染拡大に伴い中止とした。

表41.中学生における薬物使用の生涯経験率の推定値(1年生、2年生、3年生)(%)

調査年	1年生			2年生			3年生		
	点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値	
		下限	上限		下限	上限		下限	上限
<b>大麻</b>									
2010年	0.18	0.12	0.26	0.31	0.18	0.49	0.39	0.25	0.57
2012年	0.18	0.12	0.27	0.17	0.11	0.27	0.38	0.28	0.49
2014年	0.12	0.07	0.19	0.21	0.14	0.30	0.21	0.14	0.29
2016年	0.18	0.10	0.30	0.22	0.16	0.29	0.36	0.27	0.48
2018年	0.29	0.20	0.40	0.41	0.31	0.54	0.32	0.23	0.42
2022年	0.10	0.06	0.16	0.11	0.06	0.17	0.15	0.08	0.27
<b>有機溶剤</b>									
2010年	0.63	0.48	0.80	0.68	0.51	0.88	0.71	0.54	0.90
2012年	0.42	0.32	0.55	0.47	0.36	0.60	0.65	0.51	0.82
2014年	0.65	0.49	0.84	0.77	0.59	0.98	0.79	0.63	0.99
2016年	0.34	0.23	0.46	0.32	0.24	0.43	0.54	0.42	0.69
2018年	0.39	0.29	0.52	0.54	0.43	0.68	0.48	0.36	0.63
2022年	0.15	0.09	0.23	0.18	0.13	0.25	0.27	0.18	0.39
<b>覚醒剤</b>									
2010年	0.19	0.12	0.27	0.33	0.21	0.50	0.38	0.27	0.53
2012年	0.16	0.10	0.25	0.19	0.12	0.27	0.33	0.24	0.44
2014年	0.20	0.12	0.31	0.28	0.16	0.45	0.24	0.16	0.33
2016年	0.16	0.08	0.28	0.19	0.13	0.26	0.31	0.23	0.42
2018年	0.27	0.18	0.38	0.39	0.28	0.52	0.33	0.23	0.45
2022年	0.08	0.05	0.13	0.11	0.06	0.17	0.12	0.07	0.20
<b>危険ドラッグ</b>									
2012年	0.11	0.07	0.17	0.16	0.10	0.24	0.37	0.27	0.49
2014年	0.14	0.07	0.25	0.23	0.14	0.34	0.20	0.13	0.28
2016年	0.14	0.07	0.25	0.20	0.14	0.28	0.30	0.22	0.41
2018年	0.27	0.18	0.38	0.37	0.27	0.50	0.27	0.19	0.38
2022年	0.09	0.05	0.13	0.17	0.10	0.27	0.14	0.08	0.22
<b>大麻、覚醒剤または危険ドラッグ</b>									
2010年	0.25	0.17	0.34	0.44	0.29	0.63	0.49	0.34	0.69
2012年	0.25	0.16	0.37	0.24	0.17	0.34	0.46	0.35	0.59
2014年	0.26	0.17	0.37	0.35	0.23	0.52	0.31	0.22	0.42
2016年	0.20	0.11	0.34	0.24	0.17	0.32	0.39	0.30	0.51
2018年	0.30	0.21	0.41	0.46	0.35	0.59	0.38	0.28	0.50
2022年	0.12	0.08	0.19	0.19	0.12	0.30	0.18	0.10	0.30
<b>いずれかの薬物</b>									
2010年	0.75	0.59	0.93	0.93	0.73	1.16	0.92	0.71	1.16
2012年	0.65	0.51	0.82	0.68	0.55	0.82	1.00	0.81	1.22
2014年	0.90	0.69	1.15	1.09	0.83	1.40	1.04	0.86	1.26
2016年	0.38	0.26	0.52	0.36	0.28	0.47	0.62	0.49	0.78
2018年	0.43	0.33	0.56	0.64	0.51	0.78	0.56	0.43	0.72
2022年	0.18	0.12	0.26	0.26	0.17	0.37	0.31	0.20	0.45

※危険ドラッグは2012年から調査対象となった。

※「大麻、覚醒剤または危険ドラッグ」のデータは、2022年調査より危険ドラッグのデータを含んだ。

※区間推定値:95%信頼区間を示した。

※2020年調査はCOVID-19の感染拡大に伴い中止とした。

表42. 中学生における薬物使用の生涯経験者数の推定値(1年生、2年生、3年生)

調査年	1年生			2年生			3年生		
	点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値	
		下限	上限		下限	上限		下限	上限
<b>大麻</b>									
2010年	2,212	1,489	3,164	3,693	2,187	5,837	4,676	3,022	6,906
2012年	2,111	1,349	3,146	2,044	1,272	3,111	4,393	3,282	5,758
2014年	1,367	784	2,214	2,466	1,671	3,508	2,451	1,681	3,452
2016年	2,084	1,151	3,470	2,508	1,837	3,344	4,222	3,162	5,522
2018年	3,266	2,284	4,526	4,625	3,488	6,014	3,566	2,611	4,757
2022年	1,092	658	1,703	1,173	702	1,841	1,700	876	2,976
<b>有機溶剤</b>									
2010年	7,525	5,744	9,680	8,131	6,102	10,615	8,489	6,516	10,868
2012年	4,960	3,752	6,430	5,469	4,187	7,019	7,634	5,997	9,577
2014年	7,665	5,760	9,995	9,111	7,013	11,635	9,384	7,418	11,708
2016年	3,896	2,726	5,397	3,769	2,797	4,969	6,317	4,864	8,067
2018年	4,413	3,297	5,784	6,102	4,809	7,633	5,352	3,989	7,030
2022年	1,633	1,016	2,488	1,990	1,382	2,773	2,957	1,959	4,282
<b>覚醒剤</b>									
2010年	2,259	1,495	3,276	4,005	2,558	5,972	4,604	3,212	6,393
2012年	1,905	1,178	2,913	2,196	1,436	3,215	3,888	2,837	5,199
2014年	2,336	1,420	3,621	3,272	1,863	5,326	2,812	1,924	3,968
2016年	1,842	940	3,243	2,154	1,464	3,057	3,645	2,634	4,914
2018年	2,990	2,047	4,217	4,356	3,191	5,806	3,680	2,620	5,024
2022年	929	563	1,444	1,180	683	1,898	1,368	769	2,248
<b>危険ドラッグ</b>									
2012年	1,343	845	2,026	1,836	1,155	2,771	4,287	3,138	5,719
2014年	1,678	848	2,977	2,684	1,687	4,055	2,335	1,570	3,341
2016年	1,662	869	2,878	2,336	1,634	3,236	3,487	2,508	4,720
2018年	3,021	2,074	4,252	4,167	3,047	5,563	3,014	2,084	4,215
2022年	951	577	1,475	1,915	1,139	3,016	1,503	874	2,410
<b>大麻、覚醒剤または危険ドラッグ</b>									
2010年	2,978	2,077	4,135	5,300	3,532	7,637	5,886	4,051	8,264
2012年	2,958	1,927	4,342	2,842	1,976	3,958	5,387	4,101	6,948
2014年	3,050	2,030	4,402	4,138	2,677	6,109	3,645	2,590	4,986
2016年	2,370	1,328	3,904	2,733	1,981	3,675	4,554	3,444	5,906
2018年	3,369	2,382	4,627	5,149	3,925	6,632	4,268	3,152	5,649
2022年	1,341	838	2,035	2,136	1,333	3,244	2,000	1,137	3,261
<b>いずれかの薬物</b>									
2010年	9,021	7,144	11,238	11,163	8,764	14,010	11,057	8,592	14,004
2012年	7,649	5,989	9,625	7,929	6,477	9,609	11,667	9,465	14,224
2014年	10,653	8,220	13,575	12,923	9,887	16,589	12,376	10,192	14,887
2016年	4,367	3,067	6,031	4,229	3,234	5,432	7,229	5,708	9,028
2018年	4,860	3,698	6,270	7,147	5,745	8,786	6,318	4,853	8,084
2022年	1,992	1,311	2,902	2,819	1,893	4,040	3,393	2,247	4,915

※危険ドラッグは2012年から調査対象となった。

※「大麻、覚醒剤または危険ドラッグ」のデータは、2022年調査より危険ドラッグのデータを含んだ。

※区間推定値:95%信頼区間を示した。

※2020年調査はCOVID-19の感染拡大に伴い中止とした。



表43.中学生における飲酒・喫煙の経験率(生涯、過去1年)の推定値(全体、男子、女子)(%)

調査年	中学生全体			男子中学生			女子中学生		
	点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値	
		下限	上限		下限	上限		下限	上限
<b>飲酒経験(生涯)</b>									
2010年	41.0	39.8	42.3	42.3	41.0	43.6	39.7	38.1	41.3
2012年	35.6	34.4	36.9	37.7	36.3	39.2	33.5	32.2	34.8
2014年	29.9	28.9	31.0	32.4	31.2	33.6	27.2	26.0	28.4
2016年	27.8	26.7	29.0	29.5	28.1	30.9	26.2	24.9	27.5
2018年	21.9	21.0	22.8	24.0	23.0	25.0	19.6	18.7	20.6
2022年	14.8	14.1	15.5	17.3	16.4	18.3	11.8	11.1	12.6
<b>飲酒経験(過去1年)</b>									
2010年	24.7	23.8	25.7	25.0	24.0	26.1	24.4	23.2	25.8
2012年	20.9	19.7	22.1	21.5	20.2	22.9	20.2	19.0	21.5
2014年	17.5	16.7	18.2	18.6	17.8	19.5	16.2	15.3	17.1
2016年	15.2	14.2	16.2	16.8	15.6	18.0	13.6	12.7	14.6
2018年	11.9	11.3	12.5	13.5	12.8	14.3	10.1	9.5	10.8
2022年	7.4	7.0	7.8	8.9	8.3	9.5	5.7	5.3	6.2
<b>喫煙経験(生涯)</b>									
2010年	7.2	6.5	7.9	8.9	8.0	9.9	5.5	4.8	6.2
2012年	5.3	4.7	5.9	7.0	6.1	8.0	3.5	3.1	4.0
2014年	3.7	3.4	4.1	5.0	4.5	5.6	2.3	2.0	2.7
2016年	2.2	1.9	2.5	2.8	2.4	3.2	1.6	1.3	2.0
2018年	2.2	2.0	2.5	2.8	2.5	3.2	1.6	1.4	1.8
2022年	1.3	1.1	1.4	1.6	1.4	1.9	0.8	0.6	0.9
<b>喫煙経験(過去1年)</b>									
2010年	3.4	3.0	3.9	4.0	3.5	4.6	2.8	2.3	3.3
2012年	2.3	1.9	2.7	3.1	2.5	3.8	1.5	1.2	1.8
2014年	1.5	1.3	1.7	2.1	1.7	2.5	0.8	0.7	1.0
2016年	1.0	0.9	1.2	1.4	1.2	1.7	0.6	0.5	0.8
2018年	1.0	0.9	1.2	1.4	1.2	1.6	0.7	0.5	0.8
2022年	0.6	0.5	0.7	0.8	0.7	1.0	0.3	0.3	0.4

※区間推定値:95%信頼区間を示した。

※2020年調査はCOVID-19の感染拡大に伴い中止とした。

表44.中学生における飲酒・喫煙の経験者数(生涯、過去1年)の推定値(全体、男子、女子)

調査年	中学生全体			男子中学生			女子中学生		
	点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値	
		下限	上限		下限	上限		下限	上限
<b>飲酒経験(生涯)</b>									
2010年	1,480,319	1,436,141	1,524,800	763,594	740,369	786,962	716,514	688,297	745,018
2012年	1,250,145	1,207,052	1,293,742	661,622	636,443	687,088	588,271	565,269	611,612
2014年	1,064,115	1,027,718	1,101,056	576,061	554,977	597,452	483,755	462,605	505,348
2016年	970,885	929,778	1,012,809	514,326	490,241	538,913	457,222	434,927	480,055
2018年	737,064	707,441	767,344	404,039	386,927	421,530	330,771	314,723	347,273
2022年	487,123	465,142	509,737	285,610	270,893	300,791	194,988	182,588	207,920
<b>飲酒経験(過去1年)</b>									
2010年	892,567	857,537	928,304	451,266	432,145	470,801	441,121	418,118	464,747
2012年	732,557	691,974	774,418	377,454	354,433	401,263	354,957	333,538	377,124
2014年	621,032	594,478	648,276	330,966	315,818	346,525	288,072	272,182	304,511
2016年	529,479	496,059	564,249	293,192	272,804	314,463	237,026	221,024	253,739
2018年	400,436	379,472	422,138	228,077	215,057	241,585	170,411	159,253	182,076
2022年	244,113	230,379	258,402	146,389	136,351	156,915	94,322	87,253	101,783
<b>喫煙経験(生涯)</b>									
2010年	259,698	235,828	285,182	160,649	144,458	178,019	99,087	86,851	112,483
2012年	184,557	164,181	206,652	122,205	106,283	139,698	62,030	54,662	70,085
2014年	132,724	120,388	145,944	88,960	79,169	99,578	41,488	36,217	47,297
2016年	76,670	67,469	86,752	48,456	42,140	55,429	28,270	22,804	34,635
2018年	75,394	68,045	83,306	47,866	42,684	53,490	26,908	23,316	30,889
2022年	41,561	36,198	47,485	26,297	22,305	30,788	12,710	10,410	15,364
<b>喫煙経験(過去1年)</b>									
2010年	122,907	107,209	140,192	72,912	63,458	83,331	50,025	41,293	60,014
2012年	80,815	67,849	95,490	54,480	44,604	65,834	26,022	21,448	31,270
2014年	53,211	45,765	61,508	37,173	31,039	44,145	14,943	12,388	17,867
2016年	36,350	30,640	42,807	24,981	20,533	30,095	11,276	9,042	13,891
2018年	34,332	30,036	39,064	22,791	19,640	26,298	11,250	9,094	13,760
2022年	20,944	17,765	24,524	13,828	11,214	16,864	5,329	4,148	6,741

※区間推定値:95%信頼区間を示した。

※2020年調査はCOVID-19の感染拡大に伴い中止とした。

表45.中学生における飲酒・喫煙の経験率(生涯、過去1年)の推定値(1年生、2年生、3年生)(%)

調査年	1年生			2年生			3年生		
	点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値	
		下限	上限		下限	上限		下限	上限
<b>飲酒経験(生涯)</b>									
2010年	35.7	34.1	37.4	40.3	39.0	41.6	46.6	44.8	48.4
2012年	29.2	28.0	30.4	35.5	34.1	36.9	41.6	39.5	43.8
2014年	25.7	24.5	27.0	29.9	28.4	31.3	33.8	32.5	35.2
2016年	24.5	22.8	26.3	26.2	25.0	27.5	32.6	30.9	34.3
2018年	18.3	17.2	19.3	21.9	20.6	23.2	25.0	23.7	26.3
2022年	12.8	11.9	13.7	15.3	14.2	16.4	15.9	15.0	16.9
<b>飲酒経験(過去1年)</b>									
2010年	19.9	18.5	21.3	24.0	23.0	25.1	29.9	28.6	31.2
2012年	14.7	13.6	15.8	20.9	19.6	22.2	26.5	24.6	28.5
2014年	13.6	12.8	14.5	17.6	16.6	18.7	20.9	19.8	22.0
2016年	13.0	11.9	14.2	13.9	13.0	14.9	18.4	17.0	19.9
2018年	9.8	9.1	10.6	11.6	10.9	12.4	13.9	12.8	15.0
2022年	6.7	6.1	7.4	7.4	6.8	8.1	7.9	7.3	8.6
<b>喫煙経験(生涯)</b>									
2010年	4.5	4.0	5.1	6.7	6.0	7.5	10.1	8.7	11.6
2012年	2.9	2.5	3.4	4.9	4.3	5.5	7.8	6.7	8.9
2014年	2.8	2.4	3.3	3.9	3.4	4.6	4.4	4.0	4.9
2016年	1.7	1.3	2.1	2.0	1.7	2.3	2.9	2.5	3.4
2018年	1.5	1.3	1.7	2.3	2.0	2.6	2.9	2.5	3.3
2022年	1.0	0.8	1.2	1.2	0.9	1.4	1.6	1.3	2.0
<b>喫煙経験(過去1年)</b>									
2010年	1.9	1.5	2.2	2.9	2.5	3.4	5.3	4.3	6.4
2012年	1.0	0.7	1.3	2.2	1.8	2.7	3.6	3.0	4.4
2014年	1.1	0.8	1.4	1.6	1.2	2.0	1.8	1.6	2.1
2016年	0.8	0.6	1.2	0.9	0.7	1.1	1.4	1.2	1.7
2018年	0.6	0.5	0.8	1.0	0.8	1.2	1.4	1.1	1.6
2022年	0.5	0.4	0.7	0.6	0.4	0.7	0.8	0.6	1.0

※区間推定値:95%信頼区間を示した。

※2020年調査はCOVID-19の感染拡大に伴い中止とした。

表46.中学生における飲酒・喫煙の経験者数(生涯、過去1年)の推定値(1年生、2年生、3年生)

調査年	1年生			2年生			3年生		
	点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値		点推定値	区間推定値	
		下限	上限		下限	上限		下限	上限
<b>飲酒経験(生涯)</b>									
2010年	429,987	410,401	449,874	484,721	469,165	500,399	560,090	538,396	581,865
2012年	341,526	327,248	356,072	415,454	398,851	432,283	486,854	461,597	512,396
2014年	304,924	290,095	320,114	353,827	336,609	371,414	401,026	384,978	417,313
2016年	284,607	264,541	305,413	304,713	290,329	319,433	378,490	359,035	398,340
2018年	205,099	193,656	216,925	245,718	231,803	260,071	280,385	265,963	295,188
2022年	140,614	131,179	150,471	167,485	155,436	180,090	174,996	164,332	186,069
<b>飲酒経験(過去1年)</b>									
2010年	238,983	222,968	255,626	289,163	276,877	301,722	359,313	344,111	374,798
2012年	172,063	159,615	185,095	244,113	228,828	259,946	310,498	287,909	333,899
2014年	161,331	151,385	171,680	208,616	196,218	221,464	247,321	234,673	260,337
2016年	151,081	138,353	164,529	162,044	151,089	173,484	214,244	197,956	231,281
2018年	110,619	102,519	119,134	130,630	122,548	139,051	155,838	143,334	169,003
2022年	73,511	66,695	80,796	81,783	74,934	89,050	87,236	79,987	94,920
<b>喫煙経験(生涯)</b>									
2010年	54,606	47,976	61,861	81,025	72,175	90,598	121,229	104,785	139,293
2012年	34,215	29,321	39,672	56,798	49,797	64,467	90,903	78,434	104,658
2014年	33,119	28,023	38,852	46,553	39,840	54,036	52,283	46,955	58,027
2016年	19,530	15,506	24,264	22,809	19,334	26,719	33,870	28,635	39,762
2018年	16,438	14,334	18,761	25,551	21,928	29,590	32,157	28,005	36,737
2022年	10,499	8,613	12,671	12,664	10,235	15,490	17,618	14,281	21,490
<b>喫煙経験(過去1年)</b>									
2010年	22,409	18,536	26,839	35,185	29,691	41,375	63,752	52,212	76,967
2012年	11,485	8,569	15,065	25,475	20,676	31,035	42,461	34,785	51,274
2014年	12,596	9,654	16,145	18,498	14,262	23,581	21,741	18,795	25,012
2016年	9,791	6,622	13,938	10,137	8,149	12,459	16,147	13,439	19,234
2018年	7,198	5,816	8,806	11,282	9,170	13,731	15,231	12,788	18,001
2022年	5,586	4,099	7,435	6,236	4,711	8,095	8,778	6,998	10,869

※区間推定値:95%信頼区間を示した。

※2020年調査はCOVID-19の感染拡大に伴い中止とした。

表47.飲酒の経験率の推定値(n=53,623)

<b>飲酒 (Alcohol use)</b>									
	合計 (Total)			男性 (Male)			女性 (Female)		
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
生涯 (Lifetime)	14.8	14.1	15.5	17.3	16.4	18.3	11.8	11.1	12.6
過去1年 (Past year)	7.4	7.0	7.8	8.9	8.3	9.5	5.7	5.3	6.2
	1年生 (First year)			2年生 (Second year)			3年生 (Third year)		
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
生涯 (Lifetime)	12.8	11.9	13.7	15.3	14.2	16.4	15.9	15.0	16.9
過去1年 (Past year)	6.7	6.1	7.4	7.4	6.8	8.1	7.9	7.3	8.6

Rを用いて、点推定および区間推定(95%信頼区間)を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間

表48. 飲酒の経験者数の推定値 (n=53,623)

	合計 (Total)			男性 (Male)			女性 (Female)		
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
生涯 (Lifetime)	487,123	465,142	509,737	285,610	270,893	300,791	194,988	182,588	207,920
過去1年 (Past year)	244,113	230,379	258,402	146,389	136,351	156,915	94,322	87,253	101,783
	1年生 (First year)			2年生 (Second year)			3年生 (Third year)		
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
生涯 (Lifetime)	140,614	131,179	150,471	167,485	155,436	180,090	174,996	164,332	186,069
過去1年 (Past year)	73,511	66,695	80,796	81,783	74,934	89,050	87,236	79,987	94,920

Rを用いて、点推定および区間推定 (95%信頼区間) を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間

表49. 喫煙の経験率の推定値 (n=53,623)

	合計 (Total)			男性 (Male)			女性 (Female)		
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
生涯 (Lifetime)	1.3	1.1	1.4	1.6	1.4	1.9	0.8	0.6	0.9
過去1年 (Past year)	0.6	0.5	0.7	0.8	0.7	1.0	0.3	0.3	0.4
	1年生 (First year)			2年生 (Second year)			3年生 (Third year)		
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
生涯 (Lifetime)	1.0	0.8	1.2	1.2	0.9	1.4	1.6	1.3	2.0
過去1年 (Past year)	0.5	0.4	0.7	0.6	0.4	0.7	0.8	0.6	1.0

Rを用いて、点推定および区間推定 (95%信頼区間) を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間

表50. 喫煙の経験者数の推定値 (n=53,623)

	合計 (Total)			男性 (Male)			女性 (Female)		
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
生涯 (Lifetime)	41,561	36,198	47,485	26,297	22,305	30,788	12,710	10,410	15,364
過去1年 (Past year)	20,944	17,765	24,524	13,828	11,214	16,864	5,329	4,148	6,741
	1年生 (First year)			2年生 (Second year)			3年生 (Third year)		
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
生涯 (Lifetime)	10,499	8,613	12,671	12,664	10,235	15,490	17,618	14,281	21,490
過去1年 (Past year)	5,586	4,099	7,435	6,236	4,711	8,095	8,778	6,998	10,869

Rを用いて、点推定および区間推定 (95%信頼区間) を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間

表51.ノンアルコール飲料の使用経験率の推定値(n=53,623)

ノンアルコール飲料 (Non-alcoholic beverages)									
	合計 (Total)			男性 (Male)			女性 (Female)		
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
過去1年 (Past year)	8.2	7.8	8.6	9.0	8.4	9.5	7.3	6.8	7.7
	1年生 (First year)			2年生 (Second year)			3年生 (Third year)		
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
過去1年 (Past year)	8.0	7.4	8.6	8.2	7.6	8.8	8.4	7.8	9.1

Rを用いて、点推定および区間推定(95%信頼区間)を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間

表52.ノンアルコール飲料の使用経験者数の推定値(n=53,623)

ノンアルコール飲料 (Non-alcoholic beverages)									
	合計 (Total)			男性 (Male)			女性 (Female)		
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
過去1年 (Past year)	263,572	263,572	296,518	148,259	131,786	164,732	115,313	115,313	131,786
	1年生 (First year)			2年生 (Second year)			3年生 (Third year)		
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
過去1年 (Past year)	87,857	76,875	98,839	87,857	87,857	98,839	87,857	87,857	98,839

Rを用いて、点推定および区間推定(95%信頼区間)を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間

表53.違法薬物の生涯使用経験率の推定値(n=53,623)  
生涯使用経験(Lifetime use)

	合計 (Total)				男性 (Male)				女性 (Female)			
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper			
大麻 (Marijuana)	0.12	0.09	0.17	0.13	0.07	0.22	0.08	0.05	0.11			
有機溶剤 (Inhalants)	0.20	0.16	0.26	0.23	0.16	0.32	0.12	0.08	0.17			
覚醒剤 (Methamphetamine)	0.11	0.08	0.15	0.10	0.06	0.15	0.07	0.05	0.11			
危険ドラッグ (NPS*)	0.13	0.10	0.18	0.13	0.08	0.18	0.09	0.05	0.15			
大麻・覚醒剤・危険ドラッグのいずれか (Any of Marijuana, Methamphetamine and NPS)	0.17	0.12	0.22	0.17	0.11	0.26	0.10	0.06	0.17			
いずれかの違法薬物 (Any illicit drugs)	0.25	0.20	0.32	0.28	0.20	0.38	0.15	0.10	0.22			
	1年生 (First year)				2年生 (Second year)				3年生 (Third year)			
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI				
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper			
大麻 (Marijuana)	0.10	0.06	0.16	0.11	0.06	0.17	0.15	0.08	0.27			
有機溶剤 (Inhalants)	0.15	0.09	0.23	0.18	0.13	0.25	0.27	0.18	0.39			
覚醒剤 (Methamphetamine)	0.08	0.05	0.13	0.11	0.06	0.17	0.12	0.07	0.20			
危険ドラッグ (NPS*)	0.09	0.05	0.13	0.17	0.10	0.27	0.14	0.08	0.22			
大麻・覚醒剤・危険ドラッグのいずれか (Any of Marijuana, Methamphetamine and NPS)	0.12	0.08	0.19	0.19	0.12	0.30	0.18	0.10	0.30			
いずれかの違法薬物 (Any illicit drugs)	0.18	0.12	0.26	0.26	0.17	0.37	0.31	0.20	0.45			

\*1 NPS: New Psychoactive Substances

Rを用いて、点推定および区間推定(95%信頼区間)を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間

表54.違法薬物の生涯使用経験者数の推定値(n=53,623)

生涯使用経験 (Lifetime use)

	合計 (Total)				男性 (Male)				女性 (Female)			
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper			
大麻 (Marijuana)	4,030	2,817	5,588	2,152	1,193	3,574	1,272	815	1,893			
有機溶剤 (Inhalants)	6,724	5,178	8,588	3,822	2,702	5,249	1,967	1,322	2,817			
覚醒剤 (Methamphetamine)	3,528	2,535	4,779	1,630	1,001	2,508	1,210	762	1,825			
危険ドラッグ (NPS*)	4,444	3,231	5,963	2,069	1,392	2,961	1,486	809	2,499			
大麻・覚醒剤・危険ドラッグのいずれか (Any of Marijuana, Methamphetamine and NPS)	5,561	4,101	7,370	2,864	1,823	4,283	1,725	1,013	2,745			
いずれかの違法薬物 (Any illicit drugs)	8,366	6,517	10,575	4,625	3,301	6,302	2,515	1,657	3,660			
	1年生 (First year)				2年生 (Second year)				3年生 (Third year)			
	点推定値 point estimation (人)	下限 lower	上限 upper	点推定値 point estimation (人)	下限 lower	上限 upper	点推定値 point estimation (人)	下限 lower	上限 upper	点推定値 point estimation (人)	下限 lower	上限 upper
大麻 (Marijuana)	1,092	658	1,703	1,173	702	1,841	1,700	876	2,976			
有機溶剤 (Inhalants)	1,633	1,016	2,488	1,990	1,382	2,773	2,957	1,959	4,282			
覚醒剤 (Methamphetamine)	929	563	1,444	1,180	683	1,898	1,368	769	2,248			
危険ドラッグ (NPS*)	951	577	1,475	1,915	1,139	3,016	1,503	874	2,410			
大麻・覚醒剤・危険ドラッグのいずれか (Any of Marijuana, Methamphetamine and NPS)	1,341	838	2,035	2,136	1,333	3,244	2,000	1,137	3,261			
いずれかの違法薬物 (Any illicit drugs)	1,992	1,311	2,902	2,819	1,893	4,040	3,393	2,247	4,915			

\*1 NPS: New Psychoactive Substances

Rを用いて、点推定および区間推定 (95%信頼区間) を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間



表55.違法薬物の過去1年使用経験率の推定値(n=53,623)

過去1年使用経験 (Use in the past year)

	合計 (Total)				男性 (Male)				女性 (Female)			
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
大麻 (Marijuana)	0.09	0.05	0.13	0.10	0.05	0.18	0.05	0.03	0.05	0.03	0.09	
有機溶剤 (Inhalants)	0.13	0.10	0.17	0.14	0.10	0.19	0.10	0.06	0.10	0.06	0.15	
覚醒剤 (Methamphetamine)	0.08	0.05	0.11	0.08	0.04	0.13	0.06	0.03	0.06	0.03	0.10	
危険ドラッグ (NPS*)	0.09	0.06	0.13	0.09	0.06	0.12	0.07	0.03	0.07	0.03	0.14	
大麻・覚醒剤・危険ドラッグのいずれか (Any of Marijuana, Methamphetamine and NPS)	0.13	0.09	0.18	0.14	0.08	0.22	0.08	0.04	0.08	0.04	0.15	
いずれかの違法薬物 (Any illicit drugs)	0.18	0.14	0.24	0.21	0.14	0.29	0.12	0.07	0.12	0.07	0.19	
		1年生 (First year)			2年生 (Second year)			3年生 (Third year)				
	点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI		点推定値 point estimation (%)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
大麻 (Marijuana)	0.07	0.03	0.12	0.08	0.05	0.13	0.10	0.04	0.10	0.04	0.22	
有機溶剤 (Inhalants)	0.09	0.05	0.15	0.13	0.09	0.19	0.16	0.10	0.16	0.10	0.25	
覚醒剤 (Methamphetamine)	0.06	0.03	0.11	0.09	0.05	0.14	0.08	0.04	0.08	0.04	0.15	
危険ドラッグ (NPS*)	0.07	0.04	0.11	0.14	0.08	0.24	0.06	0.03	0.06	0.03	0.11	
大麻・覚醒剤・危険ドラッグのいずれか (Any of Marijuana, Methamphetamine and NPS)	0.09	0.05	0.15	0.16	0.09	0.25	0.12	0.05	0.12	0.05	0.24	
いずれかの違法薬物 (Any illicit drugs)	0.13	0.08	0.20	0.19	0.13	0.29	0.22	0.13	0.22	0.13	0.34	

\*1 NPS: New Psychoactive Substances

Rを用いて、点推定および区間推定 (95%信頼区間) を推計した。

95%CI: 95%の信頼区間

表56. 違法薬物の過去1年使用経験者数の推定値 (n=53,623)

過去1年使用経験(Use in the past year)

	合計 (Total)				男性 (Male)				女性 (Female)			
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI	
		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper		下限 lower	上限 upper
大麻 (Marijuana)	2,829	1,780	4,269	1,598	741	3,005	865	480	1,435			
有機溶剤 (Inhalants)	4,361	3,331	5,607	2,257	1,567	3,146	1,621	1,025	2,437			
覚醒剤 (Methamphetamine)	2,594	1,793	3,631	1,285	726	2,105	988	564	1,605			
危険ドラッグ (NPS*)	3,011	2,074	4,224	1,410	929	2,051	1,222	576	2,273			
大麻・覚醒剤・危険ドラッグのいずれか (Any of Marijuana, Methamphetamine and NPS)	4,161	2,905	5,775	2,308	1,347	3,689	1,391	713	2,443			
いずれかの違法薬物 (Any illicit drugs)	6,091	4,643	7,848	3,391	2,310	4,801	2,024	1,215	3,167			
	1年生 (First year)				2年生 (Second year)				3年生 (Third year)			
	点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI		点推定値 point estimation (人)	95%CI				
大麻 (Marijuana)	733	380	1,279	898	509	1,468	1,151	450	2,412			
有機溶剤 (Inhalants)	1,028	597	1,649	1,437	960	2,066	1,807	1,134	2,732			
覚醒剤 (Methamphetamine)	712	384	1,206	969	557	1,565	890	442	1,598			
危険ドラッグ (NPS*)	733	398	1,237	1,555	859	2,587	709	357	1,263			
大麻・覚醒剤・危険ドラッグのいずれか (Any of Marijuana, Methamphetamine and NPS)	1,027	589	1,663	1,741	1,028	2,759	1,346	600	2,597			
いずれかの違法薬物 (Any illicit drugs)	1,437	893	2,189	2,135	1,376	3,162	2,406	1,464	3,725			

\*1 NPS: New Psychoactive Substances  
Rを用いて、点推定および区間推定 (95%信頼区間) を推計した。  
95%CI: 95%の信頼区間

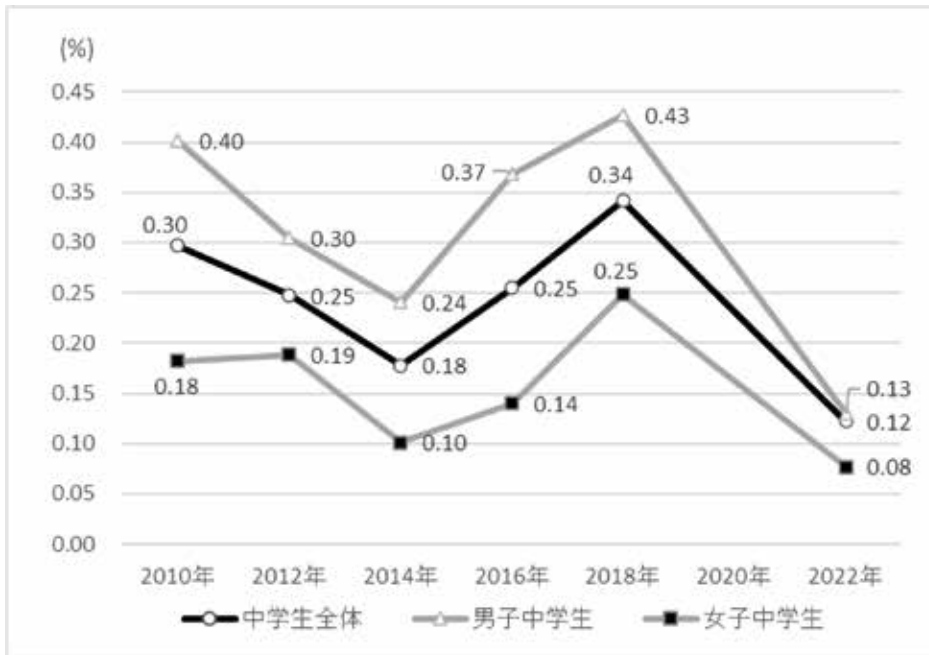


図 15. 大麻使用の生涯経験率の推計値（2010-2022年）

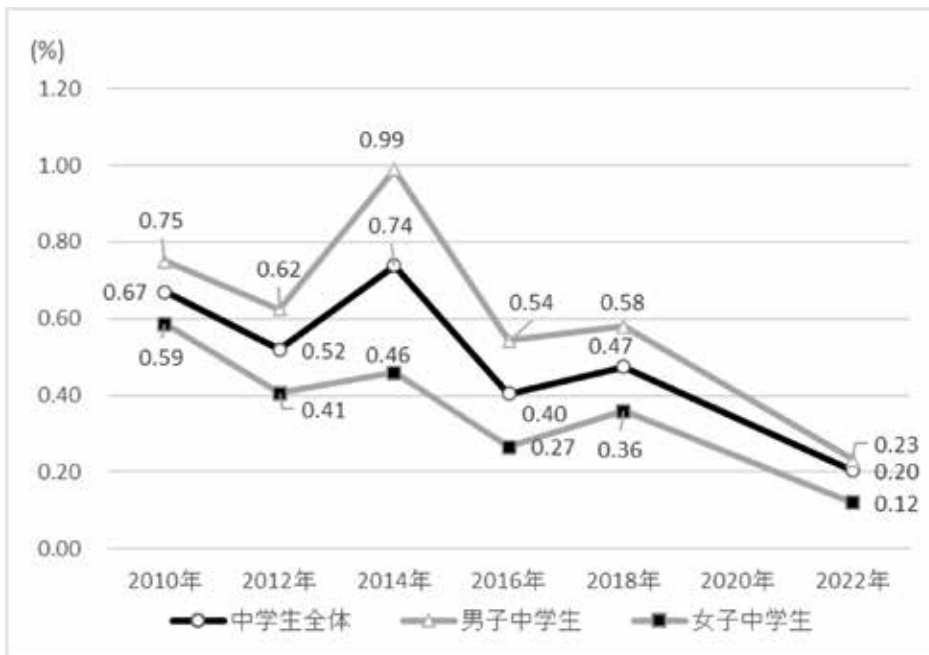


図 16. 有機溶剤乱用の生涯経験率の推計値（2010-2022年）

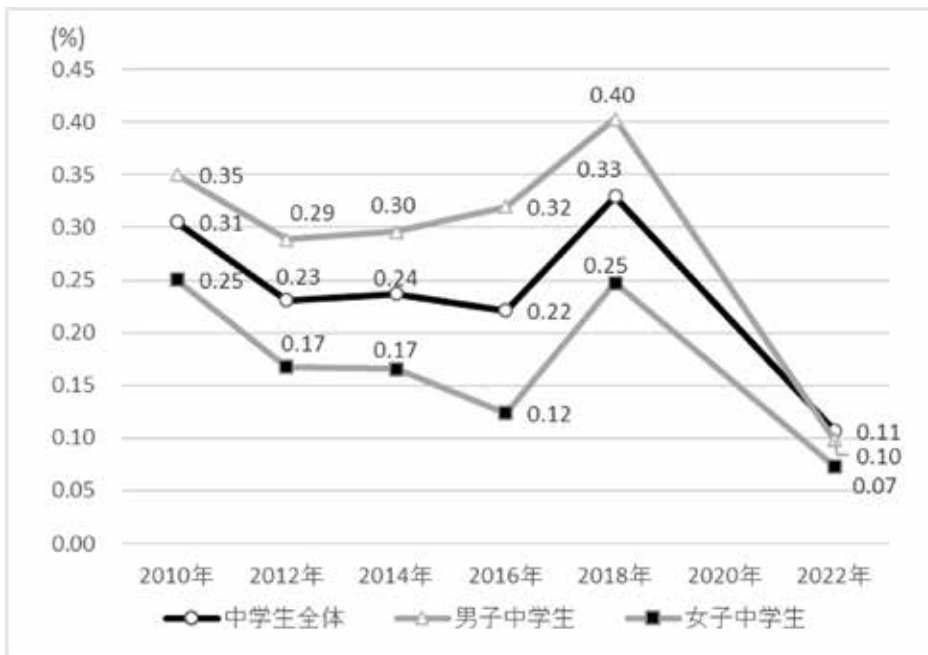


図 17. 覚醒剤使用の生涯経験率の推計値（2010-2022年）

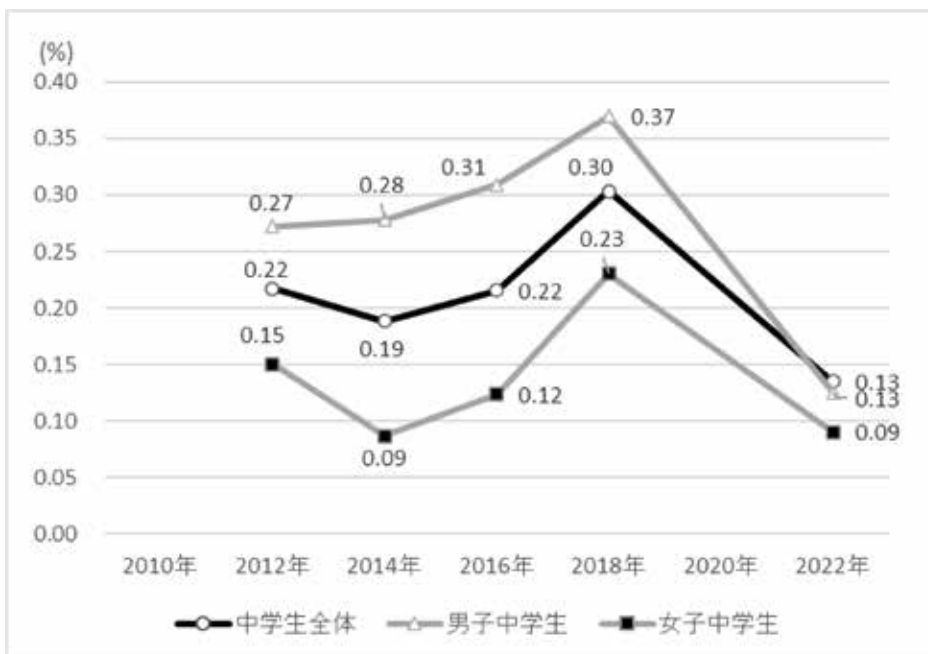


図 18. 危険ドラッグ使用の生涯経験率の推計値（2012-2022年）

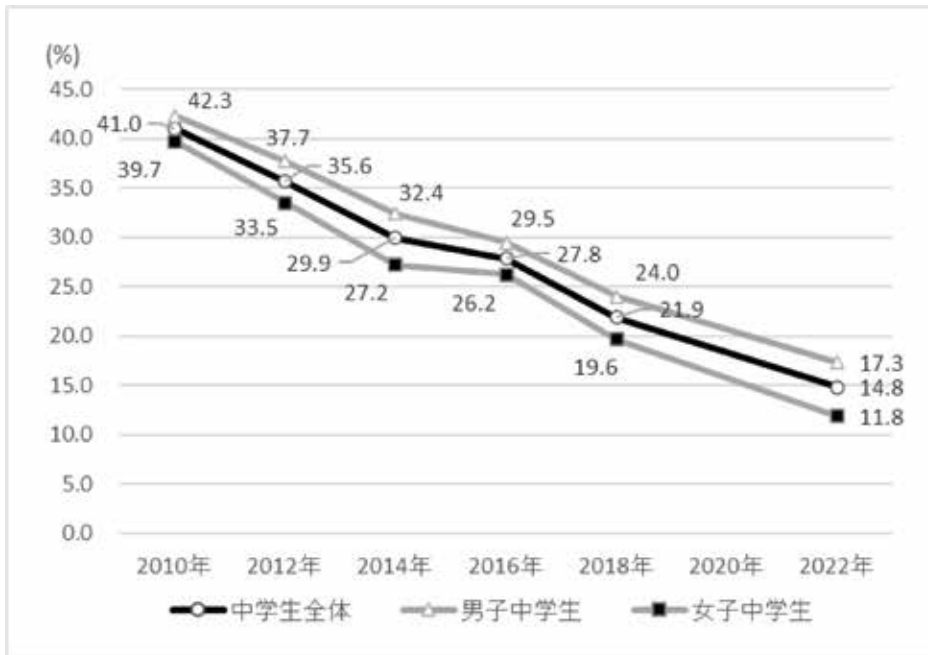


図 19. アルコール使用の生涯経験率の推計値（2010-2022年）

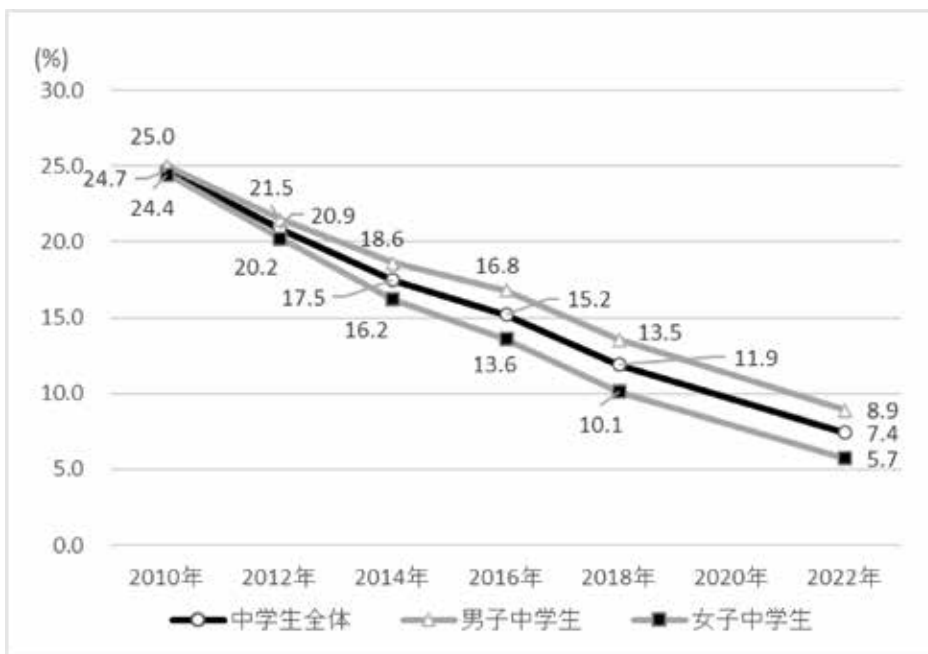


図 20. アルコール使用の過去1年経験率の推計値（2010-2022年）

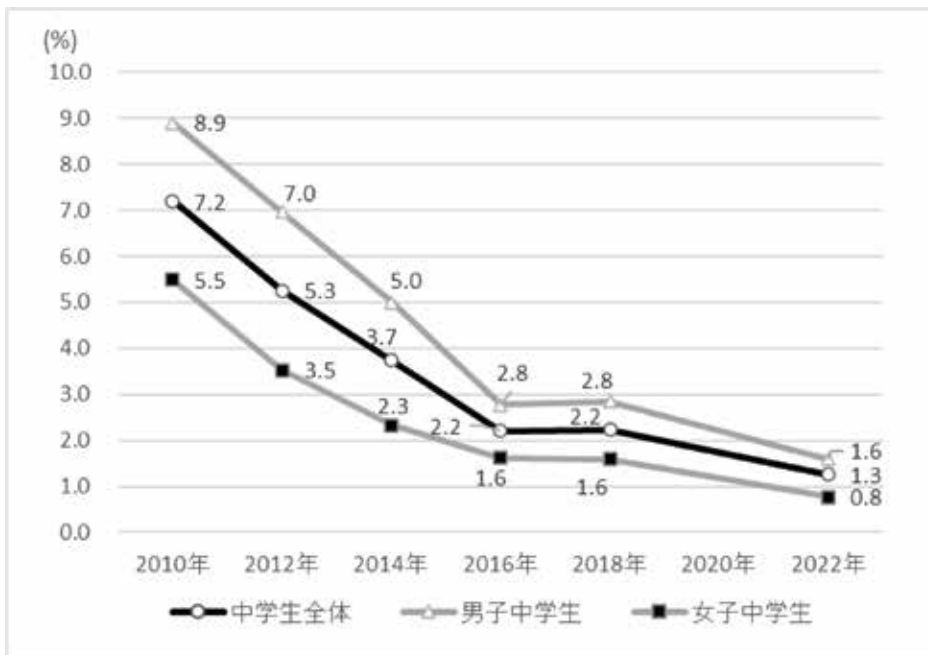


図 21. タバコ使用の生涯経験率の推計値 (2010-2022 年)

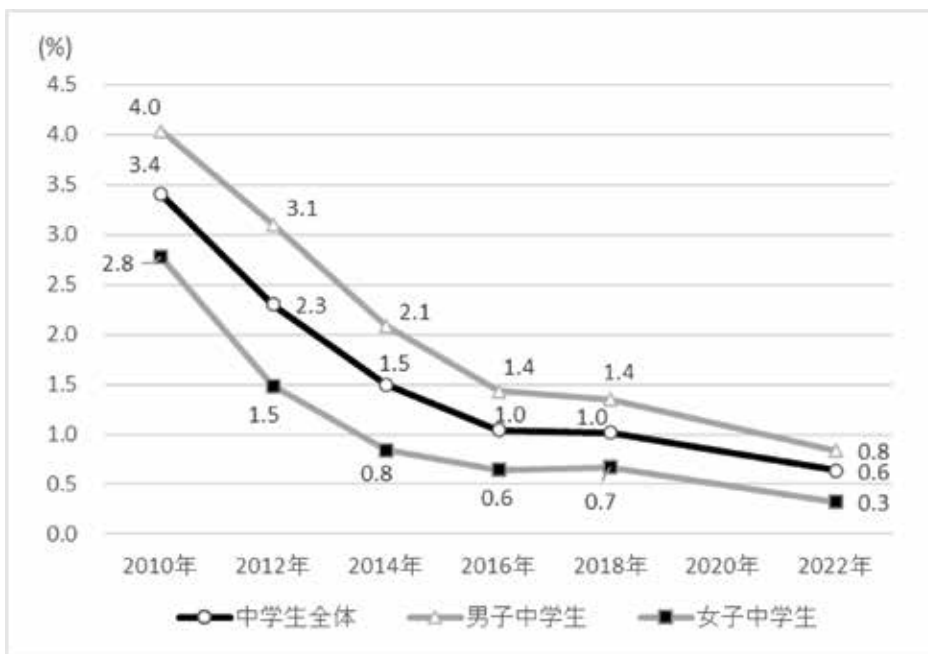


図 22. タバコ使用の過去 1 年経験率の推計値 (2010-2022 年)

## 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査 (第13版-22)

このアンケートは、全国の中学生を対象に飲酒、喫煙を含めた薬物乱用に関する実態を調べ、中学生を含む青少年に対する予防教育などの対策を考えるために役立てます。あなたのプライバシーを守るために、次の項目をご覧ください。

- (1)各質問に対する回答は、ことわりがない限り、自分の場合に最も近いものの数字を1つだけ、丸で囲んでください。
- (2)このアンケートは無記名で実施します。あなたの名前、住所などの個人情報は記入しないでください。  
調査結果は全体をまとめて処理しますので、個人名や学校名が特定されることはありません。
- (3)あなたの自由意志に基づいてアンケートにお答えください。答えたくない質問には答えなくても結構です。  
また、アンケートに協力しないことで成績が下がるなど、何らかの不利益が生じることはありません。
- (4)アンケートが終わったら、一緒に配られた封筒にアンケート用紙を入れてから提出してください。アンケートの開封は学校では行いません。  
アンケートの集計は下記の研究機関が行います。
- (5)全体を集計した結果は、こちらのホームページで公開されます。 <https://www.ncnp.go.jp/nimh/yakubutsu/report/index.html>

### 実施機関

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 (東京都小平市小川東町 4-1-1)

アンケートにお答えいただける場合は、下記の「1. 同意する」に○をつけてください。

お答えいただけない場合は「2. 同意しない」に○をつけ、白紙のままご提出ください。

無記名のため、アンケート用紙の提出後に同意を撤回することはできません。

わたしは、アンケートへの回答に 1. 同意する 2. 同意しない

- 質問1 あなたの性別をお答えください。 1. 男性 2. 女性 3. その他・不明
- 質問2 あなたは中学何年生ですか? 1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生
- 質問3 起床時間は、ほぼ一定していますか? 1. はい 2. いいえ
- 質問4 就寝時間は、ほぼ一定していますか? 1. はい 2. いいえ
- 質問5 毎朝、朝食を食べていますか? 1. ほとんど毎日食べている 2. 時々食べる 3. ほとんど食べない
- 質問6 現在、あなたにとっての学校生活は次のどれに当てはまりますか?  
1. とても楽しい 2. どちらかと言えば楽しい 3. どちらかと言えば楽しくない 4. まったく楽しくない
- 質問7 学校・塾・習い事・運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか?  
1. なし、あるいは、ほとんどなし 2. 1時間未満 3. 1～2時間未満  
4. 2～3時間未満 5. 3時間以上
- 質問8 あなたは、親しく遊べる友人がいますか? 1. いる 2. いない
- 質問9 あなたは、相談事のできる友人がいますか? 1. いる 2. いない
- 質問10 あなたは、悩みごとがある時、親に相談する方だと思いますか?  
1. よく相談する 2. どちらかと言えば相談する 3. どちらかと言えば相談しない  
4. ほとんど相談しない 5. 親がいない(単身赴任・死別・別居・離婚など)
- 質問11 この1年間についてお答えください。新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、日常生活や学校生活などの様々な場面で自粛が求められる生活が続いていることに、あなたはどのくらいストレスを感じていますか?  
1. かなりストレスを感じている 2. どちらかと言えばストレスを感じている  
3. どちらかと言えばストレスを感じていない 4. まったくストレスを感じていない

**質問12** これまでに、下記の時に、一回でも、アルコールを飲んだことがありますか？(当てはまる項目すべてに○を)

※アルコールとは、ビール、日本酒、ワイン、焼酎、ウイスキーなどを指します。このアンケートにおいて、飲酒とは、アルコールを一口以上飲み込むことを指します。「なめただけ」の場合は、「飲酒」には含めないでください。

1. 飲んだことがない
2. 冠婚葬祭(結婚式・かんこんそうさい祭り・そうしき葬式・ほうじ法事・ぼん盆・正月など)の時に
3. 家族での食事などの時に、家族といっしょに
4. クラス会、打ち上げ、友達とのパーティーの時に、仲間と
5. カラオケボックス、居酒屋、飲み屋などで、仲間と
6. 自分や誰かの部屋で、仲間と
7. 一人で

**質問13** 質問12のいずれかの機会、初めてアルコールを飲んだのは、何歳の時ですか？

1. 飲んだことがない
2. 10歳以下
3. 11歳
4. 12歳
5. 13歳
6. 14歳
7. 15歳以上
8. 飲んだことはあるが、年齢は覚えていない

**質問14** この1年間に、どのくらいの頻度で、アルコールを飲みましたか？

1. 一度も飲まなかった
2. 1年間で1回～数回
3. 月に数回
4. 週に数回
5. ほとんど毎日

**質問15** この1年間に、どのくらいの頻度で、アルコールを含まないノンアルコール飲料(ノンアルコールビールやノンアルコールチューハイなど)を飲みましたか？

1. 一度も飲まなかった
2. 1年間で1回～数回
3. 月に数回
4. 週に数回
5. ほとんど毎日

**質問16** 20歳未満の飲酒は禁止されていますが、あなたは20歳未満の飲酒をどう思いますか？

1. 法律で禁止されているから、飲むべきではないと思う
2. 法律で禁止されてはいるが、時と場合に応じては、かまわないと思う
3. 法律で禁止されてはいるが、全然かまわないと思う

**質問17** これまでに一回でも、タバコを吸ったことがありますか？ある場合は、初めて吸った時の年齢を選んでください。

※ここでいうタバコとは、紙巻きタバコのみならず、ニコチンを含有する電子タバコ、加熱式タバコも含めます。

1. 吸ったことがない
2. 10歳以下
3. 11歳
4. 12歳
5. 13歳
6. 14歳
7. 15歳以上
8. 吸ったことはあるが、年齢は覚えていない

**質問18** この1年間に、どのくらいの頻度でタバコを吸いましたか？

※ここでいうタバコとは、紙巻きタバコのみならず、ニコチンを含有する電子タバコ、加熱式タバコも含めます。

1. 一度も吸わなかった
2. 1年間で1回～数回
3. 月に数回
4. 週に数回
5. ほとんど毎日

**質問19** 20歳未満の喫煙は法律で禁じられていますが、あなたは20歳未満の喫煙をどう思いますか？

1. 法律で禁じられているから、吸うべきでないと思う
2. 法律で禁じられてはいるが、少々ならかまわないと思う
3. 法律で禁じられてはいるが、全然かまわないと思う



**質問20** あなたは、次の薬物の使用に誘われたことがありますか？

※ここでいう危険ドラッグとは、法律で禁止されている薬物の一部を変えた薬物のことを指します。  
「脱法ドラッグ」「合法ハーブ」と呼ばれることもあります。

	1. ない	2. ある		1. ない	2. ある
大麻(マリファナ)	1	2	かくせいざい 覚醒剤	1	2
シンナー(有機溶剤)	1	2	危険ドラッグ	1	2

**質問21** あなたが次の薬物を手に入れようとした場合、それはどの程度難しいですか？

	1. 絶対不可能	2. ほとんど不可能	3. なんとか手に入る	4. 簡単に手に入る
大麻(マリファナ)	1	2	3	4
シンナー(有機溶剤)	1	2	3	4
かくせいざい 覚醒剤	1	2	3	4
危険ドラッグ	1	2	3	4

**質問22** あなたは、これまでに、次の薬物を使ったことがありますか？

※私たちが薬物使用の事実を知ったとしても警察等に通報することはしません。また、そのような義務がないことも確認しています。  
※ここでいう市販薬とは、ドラッグストアなどで売られている医薬品のうち、咳止め薬、風邪薬、解熱鎮痛薬などを指します。市販薬については、治療目的ではなく乱用目的(決められた量や回数を超えて使用すること)での使用経験がある場合を「使った(2あるいは3)」としてください。

	1. 一度も使ったことがない	2. 過去1年以内に使った	3. 過去1年より前に使った
大麻(マリファナ)	1	2	3
シンナー(有機溶剤)	1	2	3
かくせいざい 覚醒剤	1	2	3
危険ドラッグ	1	2	3
市販薬(咳止め、風邪薬、 解熱鎮痛薬)	1	2	3

**質問23** 薬物乱用は法律で禁止されていますが、あなたは、次の薬物を使うことについて、どう思いますか？

	1. 使うべきではない	2. 少々ならかまわない	3. まったくかまわない
大麻(マリファナ)	1	2	3
シンナー(有機溶剤)	1	2	3
かくせいざい 覚醒剤	1	2	3
危険ドラッグ	1	2	3

質問24 薬物乱用を繰り返すと、薬物依存（やめたくても、やめられない状態）になることを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問25 薬物乱用を繰り返すと、何も無いのに物が見えたり（幻視）、実際には何も聞こえないのに声が聞こえたり（幻聴）、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思ひ込んだり（妄想）する状態（精神病状態）になることがあるのを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問26 薬物乱用の結果、精神病状態になってしまうと、それを治療して治っても、その後、薬物乱用をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再び出ること（フラッシュバック）があるのを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問27 大麻を使うと、認知機能や運動機能が低下し、交通事故の危険性が高くなることを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問28 大麻を長期間に渡って使用すると、脳の記憶に関する神経（海馬）が減少し、記憶に障害が出ることを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問29 若年期（13～18歳）から大麻を使い始めた人は、成人してから大麻を使い始めた人に比べて、薬物依存症になる危険性が何倍も高くなることを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問30 大麻を繰り返し使う人ほど、学業に悪影響（学校の卒業ができない、単位を取得できない、IQが低下するなど）が生じる可能性が高くなることを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問31 市販薬（ドラッグストア等で売られている医薬品）の中には、決められた量や回数を超えて使うことで（乱用することで）、薬物依存症になる可能性があることを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問32 市販薬（ドラッグストア等で売られている医薬品）の中には、一度に大量の薬を飲むことで（オーバードーズ）、死に至る可能性があることを知っていますか？

1. 知っている      2. 知らない

質問33 友人や知り合いに薬物の乱用を誘われたとしたら、あなたは断る自信がどのくらいありますか？

1. 大変ある      2. どちらかと言えばある      3. どちらかと言えばない      4. まったくない

アンケート用紙を三つ折りにし、一緒に配った封筒に入れ、封をしてから先生に提出してください。ご協力ありがとうございました。